CODE GEASS
Genesic Re;CODE
ARCHIVES

コードギアス ジェネシックレコード アーカイブス

コードギアス
CODE GEASS
Genesic Re;CODE

CODE GEASS

Genesic Re;CODE

ARCHIVES

コードギアス ジェネシックレコード アーカイブス


コードギアス
CODE GEASS
Genesic Re;CODE



CODE GEASS

Genesic Re;CODE

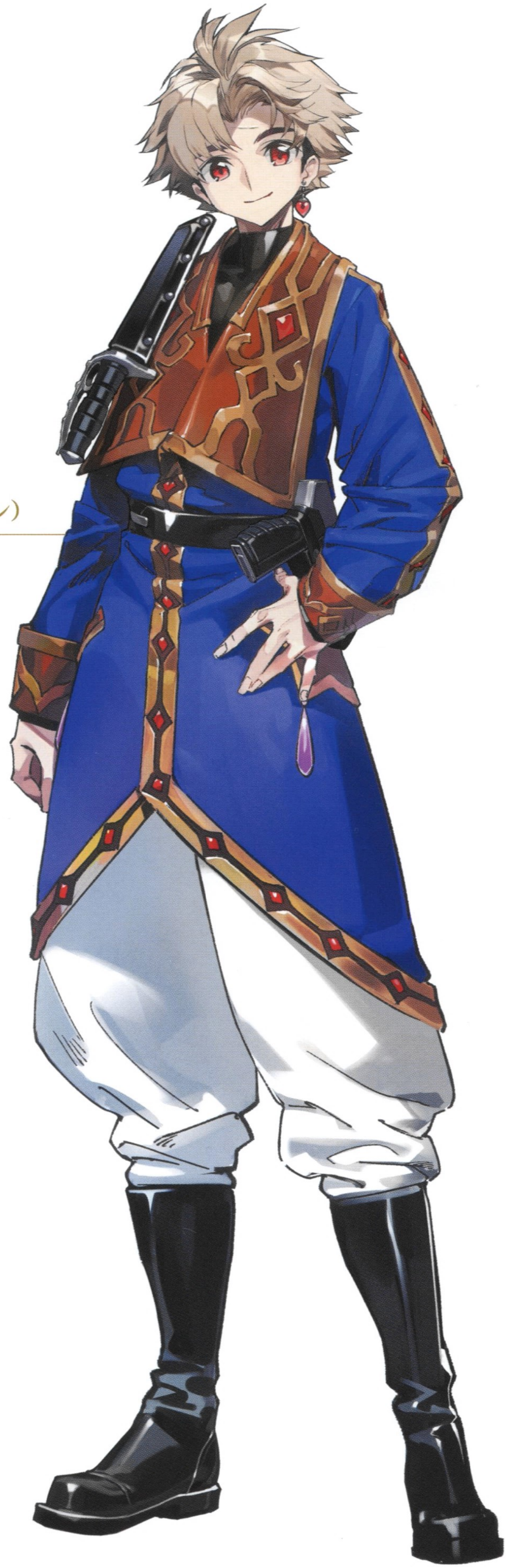
ARCHIVES

コードギアス ジェネシックレコード アーカイブス

CODE GEASS
Genesic Re;CODE
ARCHIVES

コードギアス ジェネシックレコード アーカイブス

CONTENTS



アル
(アルピリカ・ヒューエデン)

◇Profile 1
記憶を失った状態で目覚めた少年。時が止まってしまった世界「フィンブルの冬」で謎の少女ギギと出会い、自身が「位相転移のギアス」を持つ観測者であることを知る。世界を元に戻すため、時間も時代も時空をも超え様々な物語を観測する。

◇Profile 2
ゼロと名乗る仮面の男の襲撃を受け、意図せぬ観測を行うこととなったアル。観測した先で見たものは特別な力を持つ一族が住む名も無き村の少女アシリレラの物語だった。いつもと違う心苦しい感情に襲われながらも観測を終えたアルは、ギアスの欠片を受け入れ過去の記憶を取り戻す。

◇Profile 3
真実をギギに迫るアルは、青ざめたまま否定もしない彼女に抑えきれない感情を吐き出す。ギギが逃げるように去った後、フィンブルの冬は鳴動し、アルはアーカイヴに促されるまま観測を行うこととなるのだが、戻った彼の前に現れたのは、ギギではなくジェンマと名乗る女性だった。

◇Profile 4
ギアスとコード、ナイトメアの謎へと迫るアルは、ジェンマからフィンブルの冬がCの世界であったことを告げられる。時間の概念がない世界に存在できる自身は不老不死であると答えを出すアル。そんな彼の前にK.K.とゼロが現れる。二人を倒す方法を見つけるため、アルは観測する。

◇Profile 5
自分自身の物語を観測したアルは、ギギとの間に起こった過去の真実を知る。K.K.の目的がギギから受け継いだ自分のコードにあり、またそのコードを使った企みがあることを知ったアルは、ギギを助ける約束を果たすため、もう一度、自身の物語の観測へと向かう。

CV◆堀江 瞬
性別◆男
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆星空
苦手◆雪

ギアス名◆位相転移
能力◆ギアスに関わる人間の物語を観測できる

Illustration:whoopin







ギギ
(G.G.)

ジーツー

◇Profile 1
人の意識が行く末を失い、時が止まった世界「フィンブルの冬」でアルが出会う少女。記憶のないアルに、優しく世界の状況を語り、世界を元に戻す協力を求めてきた人物。自身については多くを語らず、素性は謎に包まれている。

◇Profile 2
皇暦1992年。ギギは名も無き村で、村人達にギアスを授けるシクンカムイという神として崇められていた。その8年後、ブリタニア軍の襲撃により村が戦火に包まれる中ギギは村の少女アシリレラから、ブリタニアの騎士カミルとの間に授かった赤子を預かることになった。

◇Profile 3
銃口を構える返り血を浴びたギギの姿。ゼロが本当に追っていた人物。ギギの正体。アルから向けられる疑念の数々にギギは苦悶の表情を浮かべたまま口を噤む。アルへと謝罪の言葉を残し逃げるように去って行った彼女は、フィンブルの冬の鳴動を境に、アルの前から姿を消した。

◇Profile 4
自らをギギの家庭教師と名乗るジェンマは、観測を重ねるアルに知識を伝え、彼をある答えへと導く。だが、その直後、フィンブルの冬に現れたK.K.とゼロによって、彼女は致命傷を負わされてしまう。死の間際でジェンマはアルに感謝を伝え、ギギを彼へと託した。

◇Profile 5
皇暦2019年。ギギはアルと共にポル＝バジン遺跡へと向かっていた。だが星空の広がる旅路である約束を交わし、遺跡へと到着する二人をK.K.が襲う。瀕死のアルにコードを継承させ、K.K.へと銃を放つギギ。遺跡を起動した彼女は、別れ際のアルへ再会の言葉と想いを告げた。

CV◆高田憂希
性別◆女
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆コスプレ
苦手◆時間間隔

Illustration:whoopin





◇Profile 1
私立アッシュフォード学園の高等部に通う学生で、多くの生徒達から慕われている生徒会の副会長。頭の回転が早くチェスを得意とする。学園生活を楽しむ少年として振る舞うその裏には、ブリタニアへの復讐心を隠している。

◇Profile 2
謎の少女C.C.との契約によって手にしたのは「絶対遵守のギアス」。如何なる命令も従わせることができ、何人も抗うことはできない。力には制約があり、一度下した命令の変更は行えず、一人に対し一度しか使用が出来ない。

◇Profile 3
実の名はルルーシュ・ヴィ・ブリタニア、神聖ブリタニア帝国の第11皇子である。母の暗殺事件を発端に、父皇帝シャルルにより妹ナナリーとともに政治の交渉材料として日本へと送られ、帝国による日本侵攻の最中に消息不明になったとされていた。

◇Profile 4
搭乗機はブリタニア軍の試作機「ガウェイン」。操縦席は複座式で、ルルーシュは後席で作戦指揮および火器管制を行う。両肩に搭載されているハドロン砲は、周囲一帯への照射だけではなく、出力を調整することにより、ピンポイントへの精密な照射も可能となっている。

◇Profile 5
実は生徒会には中等部の頃から所属している。ブリタニア人には友達はいない、というルルーシュにお節介を焼いたミレイが強引に引きずり込んだ。当初は不満を口にしていたルルーシュだったが、ミレイに振り回される内に、いつしか学園の人気者になっていた。

ルルーシュ・ランペルージ



CV◆福山 潤
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆12月5日
好き◆チョコレート
苦手◆納豆、論理だてない人

ギアス名◆絶対遵守
能力◆どんな命令でも実行させる

Illustration: whoopin







Profile 1
ブリタニア軍に所属する名誉ブリタニア人の少年。日本人であり、世界から争いを無くすため、帝国を内部から変える目標を持つ。ナイトメアフレーム「ランスロット」のデヴァイサーを務め、ゼロの野望を幾度となく阻む。

Profile 2
間違った方法で手に入れた結果に価値はないという強い信念を持つ。第3皇子クロヴィス殺害という無実の容疑がかけられた際には、ゼロに救出され仲間へ誘われるが、信念に従って断り、自らの足で軍事法廷へと出廷をした。

Profile 3
神聖ブリタニア帝国との徹底抗戦を唱えていた日本の首相枢木ゲンブの息子であり、その父を戦争を止めたい一心で殺害した過去を持つ。事件が隠蔽され、罪に問われなかったという罪悪感と自責の念によって今も苦しんでいる。

Profile 4
搭乗機は第七世代ナイトメアフレーム「ランスロット」。大量のサクラダイトを用いることで、従来の機体を遙かに凌駕する高出力と機動性を実現させている。装備はヴァリスならびにメーザーバイブレーションソード。高性能ゆえ扱いが難しく、乗りこなせる人間は限られる。

Profile 5
一通りの自炊をこなすことができるが、中でも叔母のマフユに教わった肉じゃがが得意料理であり、好物でもある。好き嫌いはほとんどないが、唯一ピーマンだけは苦手で、セシルがピーマンを使った創作料理を思いつきはしないかと、内心スザクは怯えている。

枢木(くるるぎ)スザク

CV◆櫻井孝宏
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆7月10日
好き◆肉じゃが
苦手◆ピーマン

Illustration:whoopin







◇Profile 1
王の力と呼ばれる「ギアス」を他者へ発現させる能力を持つ不老不死の少女。発現する力は契約の相手によって異なり、ルルーシュへは絶対遵守のギアスを与える。その特殊な存在ゆえにブリタニア軍の研究機関に囚われていた。

◇Profile 2
ルルーシュにギアスを発現させた後、ブリタニア軍の銃弾に倒れ、死んだと思われていた。だが、彼女はルルーシュの前に再び現れる。ルルーシュの疑問を意に介さず、追っ手から逃れるためだと、その日から部屋に居座り始めた。

◇Profile 3
果てしない時の中を一人で生き続けてきたことから、孤独感に苛まれている。不老不死でありながらも、その苦しみから解放されるために死を望んでおり、自身の願いを叶えることが出来る契約者を、今も探し求めている。

◇Profile 4
搭乗機はブリタニア軍の試作機「ガウェイン」。操縦席は複座式で、C.C.は前席で機体制御を行う。フロートシステムにより単独飛行能力を持ち、ハドロン砲と組み合わせることで、一挙に制空権を掌握することが可能である。

◇Profile 5
ピザのポイントで手に入れたお気に入りのぬいぐるみをアヴァロン内に置いて来てしまう。探し回ったがどうしても見つからず、代わりのぬいぐるみを見つけるべく、幾千というぬいぐるみを抱きかかえたところ、最も抱き心地の良かったものが、今のお気に入りの「もこちー」であった。

C.C.（シーツー）

CV◆ゆかな
性別◆女
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆ピザ
苦手◆しつこいもの

Illustration: whoopin







◇Profile 1
反ブリタニアを掲げるレジスタンスのメンバーで、行方不明となった兄ナオトの意志を継いで加わった。神聖ブリタニア帝国に日本を奪われた憎しみは、メンバーの中でも一際強い。黒の騎士団ではエースパイロットに任命される。

◇Profile 2
学園では本来の素性を隠し、カレン･シュタットフェルトと名乗っている。レジスタンス活動で学校を休みがちなことを誤魔化すため、病弱で大人しい性格を装っているが、本来とは真逆の性格なことから、煩わしさを感じている。

◇Profile 3
ナイトメアフレームの操縦技術に関して天性の才能を持っており、ゼロからは一目置かれている。その実力は、最新鋭の機体「紅蓮弐式」を巧みに操り、さらにはブリタニア軍屈指の強さを誇るランスロットと互角に渡り合うほど。

◇Profile 4
搭乗機は第七世代に相当する高性能機「紅蓮弐式」。最大の特徴は、右腕に搭載された輻射波動機構である。近接格闘用の特殊装備であり、目標へ高周波を直接照射することで、機体を内部から破壊することが可能となっている。

◇Profile 5
毛先が外側に跳ねてしまうのが本来の髪質であり、学校で見せているストレートの髪は、登校前の格闘の末にできあがる努力の賜物である。髪は水に濡れるとすぐに跳ね上がり、正体が隠せなくなるため、雨の日やプールの授業がある日の登校率は限りなく低いとされる。

紅月(こうづき)カレン

CV◆小清水亜美
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆3月29日
好き◆半熟卵、シチュー
苦手◆優柔不断な人

Illustration: whoopin





Profile 1
アッシュフォード学園の中等部に通う少女。ルルーシュの妹で、準会員として特別に高等部の生徒会へ出入りをしている。過去のある事件によって視力と歩行能力を失っており、車椅子での生活を余儀なくされている。

Profile 2
目の見えない生活を長く送ってきたことから、聴覚や触覚が研ぎ澄まされている。そのため、足音で人を識別することができ、さらには相手の手に直接触れることによって、ある程度は心情の変化を感じ取ることもできる。

Profile 3
皇位継承権を持つブリタニアの皇族であり、日本へは政治の材料として兄と一緒に送られてきた。幼少期に母を襲った凶弾に巻き込まれ歩行能力を失い、その事件による心的外傷から目が見えなくなってしまったといわれている。

Profile 4
ルルーシュをお兄様と慕っており、一緒に過ごせている今を幸せに思っている。しかし、最近のルルーシュは家を空ける日が多くなっており、一緒に過ごせる時間が減ってしまったことから、ナナリーは寂しさを感じ始めている。

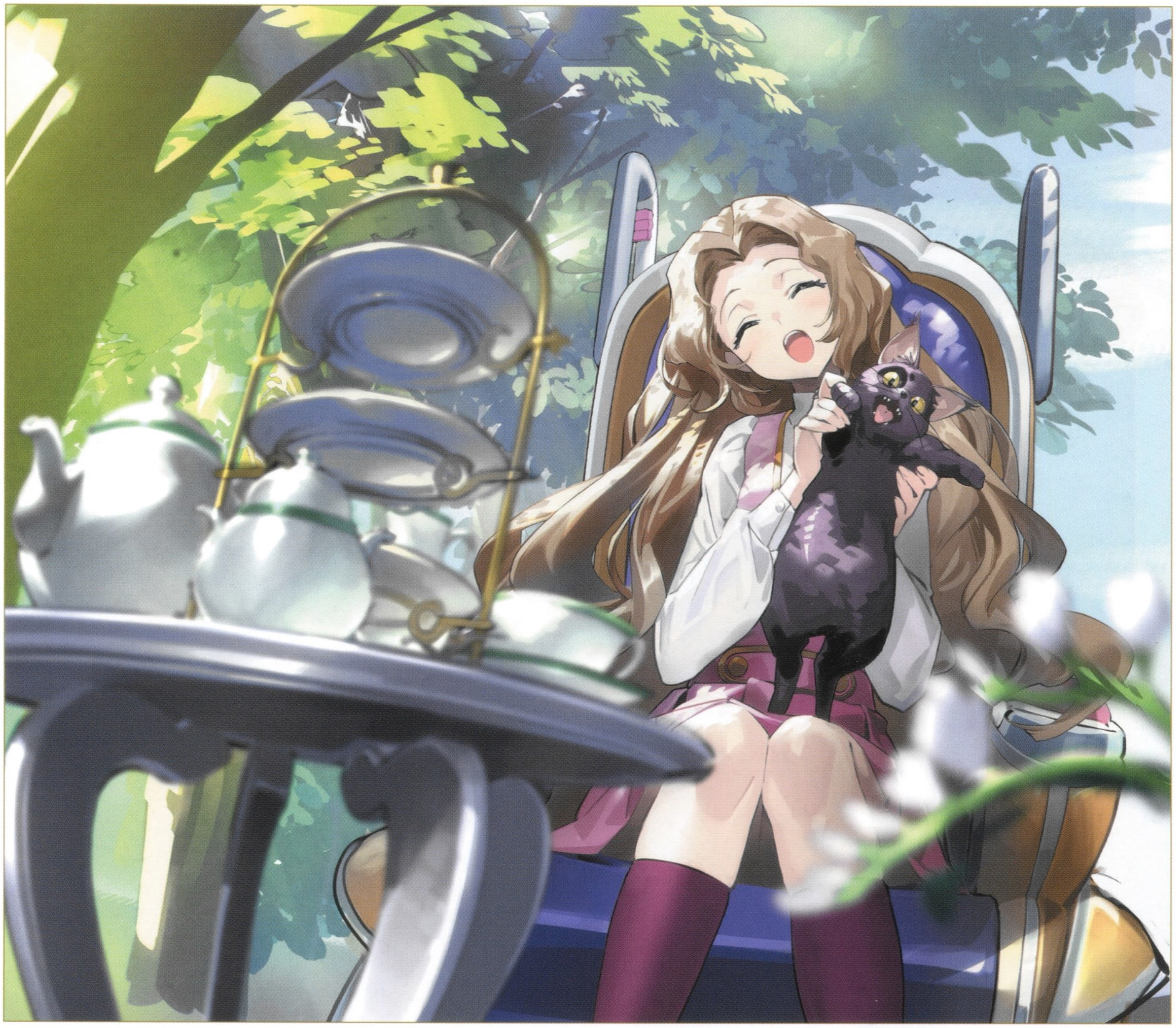
Profile 5
年頃の少女らしく、良い香りのするオシャレなシャンプーを咲世子に頼んで買ってきてもらっており、愛用をしている。ナナリーとすれ違う生徒の中には、良い香りに思わず振り返る者が多数いるのだが、ルルーシュだけは気づいた様子がないため、ナナリーは少し残念に思っている。

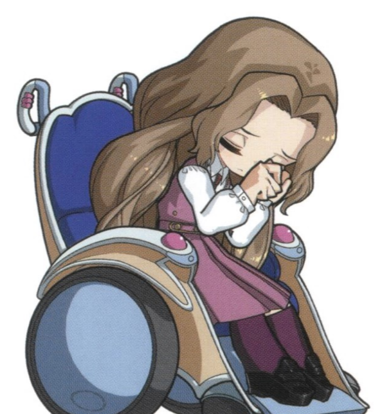


ナナリー・ランペルージ

CV◆名塚佳織
性別◆女
年齢◆14
誕生日◆10月25日
好き◆穏やかな時間、花の香り
苦手◆大きな音

Illustration:5JO







◇Profile 1
アッシュフォード学園に通う学生で、生徒会メンバーの一人。水泳部にも所属している。クラスメイトで同じく生徒会のルルーシュへ密かに想いを寄せている。その想いは強く、うっかり気持ちを口にしてしまうことがある。

◇Profile 2
両親からは一人娘として大切に育てられた。そのため、高等部でカワグチ湖に行くまではトウキョウ租界から出たことがなかった。単身赴任の父親からは、ご機嫌取りとしてコンサートのチケットなどがよくプレゼントされている。

◇Profile 3
関係性の変化を恐れており、未だルルーシュへと想いを告げることが出来ずにいる。仲の良いクラスメイトという関係と、友達以上の関係に進展させたい気持ちの間で揺れ動く姿は、ミレイのからかいの対象となっている。

◇Profile 4
交友関係は広く、誰に対しても分け隔てなく明るく接することができる。クロヴィス殺害の容疑者であったスザクがアッシュフォード学園へ転入してきた際にも、周囲の生徒が避ける中で、唯一進んで声をかけようとしていた。

◇Profile 5
一年生の時に買った水着が窮屈になっている。部活後に女子水泳部全員で毎日近所のフライドチキン屋に通い詰めているのが原因で、その肉が体のどこかについてしまった。気にしてダイエットを始めたはいいが、授業中によくお腹が鳴ってしまうので、恥ずかしい思いをしている。

シャーリー・フェネット

CV◆折笠富美子
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆7月8日
好き◆パンケーキ、
フライドチキン
苦手◆テスト勉強

Illustration:しゅがお







◇Profile 1
私立アッシュフォード学園の生徒会長であり、理事長の孫娘。楽しい学園生活を掲げ、学園全体を巻き込んだ奇抜なイベントを開催し生徒を困らせることもあるが、誰に対しても自然体で接する性格ゆえ、生徒から慕われている。ルルーシュとナナリーの過去を知る数少ない人物でもある。

◇Profile 2
イベントの他にも人をからかうことが好きで、特にシャーリーの恋愛事情は格好の的となっている。これは人のことを放っておけない彼女の性格の現れであり、持ち掛けられた相談や悩みに対しては、親身に向き合ってくれる。

◇Profile 3
学園では明るく振る舞っているものの、その裏では没落貴族であるアッシュフォード家のために政略結婚として見合いをいくつも持ち掛けられている。本人は乗り気ではなく常に破談に持ち込んではいるが、諦めの念も抱いており、自身の現状をモラトリアムと称している。

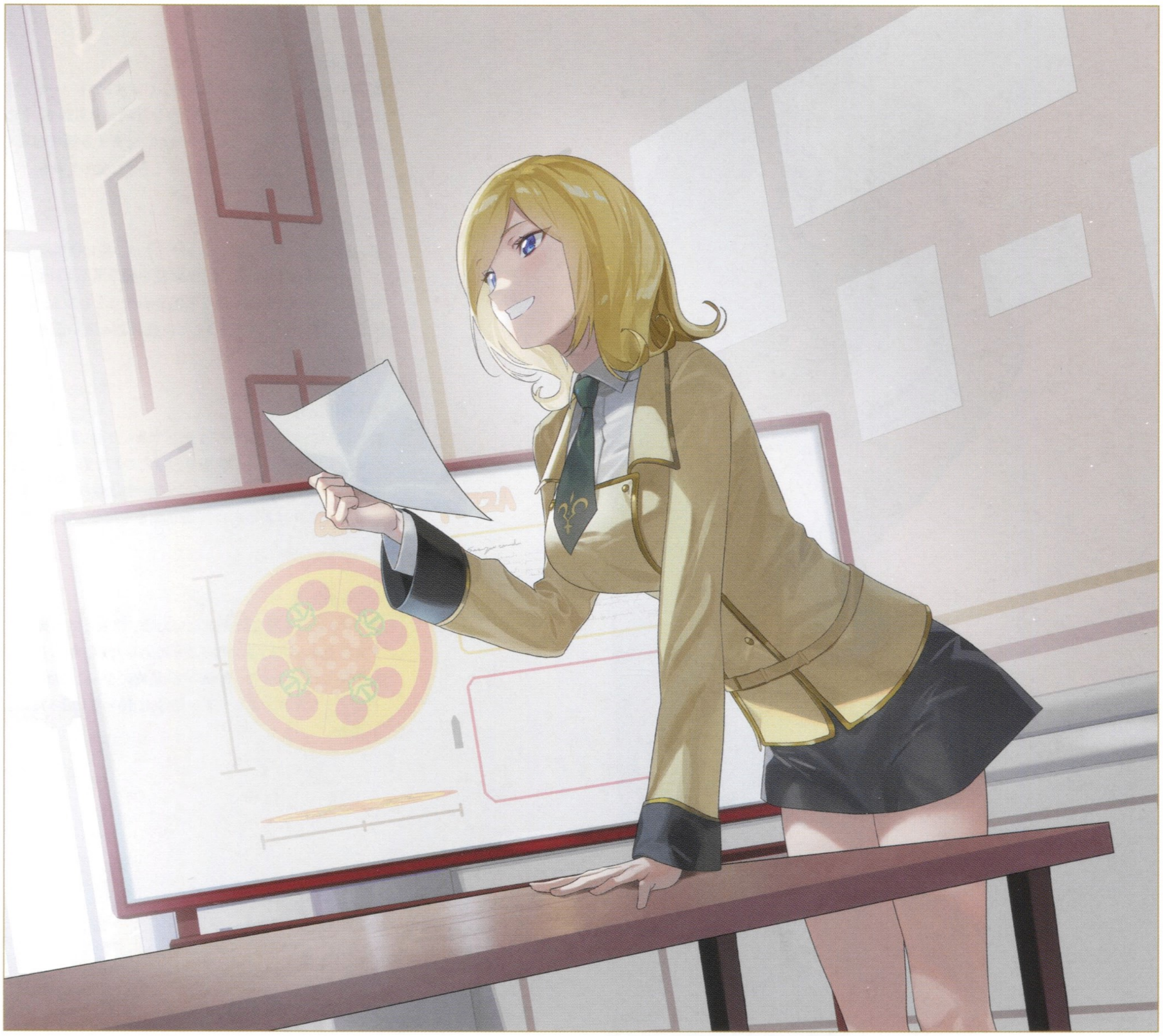
◇Profile 4
アッシュフォード家はルルーシュの母である皇妃マリアンヌと親しい家柄であった。ゆえにアッシュフォード家はルルーシュとナナリーの後見人を務め、エリア11占領後も存在を隠し続けている。ミレイはルルーシュに対し特別な感情を抱いているが、表に出すことなく押し留めている。

◇Profile 5
アッシュフォード家には、ミレイから見るとコレクションとはいえない祖父が集めた品々が眠っていた。処分を考え始めた頃、ロイドから買い取るという申し出がきたため、ミレイは快く受けるのだが、かなりの額が提示され、没落しているアッシュフォード家には助かる結果となった。

ミレイ・アッシュフォード

CV◆大原さやか
性別◆女
年齢◆18
誕生日◆7月24日
好き◆イベント、お祭り
苦手◆料理

Illustration:mo餅







Profile 1
神聖ブリタニア帝国の特別派遣嚮導技術部主任。第七世代ナイトメアフレーム「ランスロット」を開発した人物で、スザクとセシルの上司にあたる。伯爵の爵位を持つ貴族だが、研究にしか興味がなく、自身の身分には関心がない。

Profile 2
開発者としては優秀な人物だが、パイロットをパーツと呼ぶなど人間を道具として扱うような言動が見られる。その都度セシルから諌められているが、反省する様子はなく、ロイド本人も人として壊れていることを自覚している。

Profile 3
黒の騎士団に属するラクシャータとは、共に研究を行っていた元同僚の間柄。得意分野を知り尽くされており、彼女にランスロットの弱点を突かれたこともある。敵対関係にはあるが、開発者としての技量はお互い認め合っている。

Profile 4
特派は軍から煙たがられる存在であったが、開発したランスロットが輝かしい戦果をあげたことによって評価は見直された。後にランスロットは量産化され、その後も特派はブリタニア軍内に技術革新をもたらし続けることとなる。

Profile 5
ラクシャータと同じ研究室にいた頃、彼女とは研究のアプローチを巡り口論になることはあったが、今ほど拗れた関係ではなかった。亀裂が決定的になったのは、ロイドのプリンをラクシャータが勝手に食べてしまったことが発端。

ロイド・アスプルンド

CV◆白鳥 哲
性別◆男
年齢◆29
誕生日◆2月2日
好き◆プリン
苦手◆セシルの料理

Illustration:一筒







◇Profile 1
特別派遣嚮導技術部に所属する技術者兼オペレーターで、「ランスロット」の開発には助手として携わっている。デヴァイサーであるスザクを気にかけ、優しく接することが多いが、時には軍人としての職分を諭すこともある。

◇Profile 2
ロイドの世話役を一人で任されているが、彼の常識に欠けた言動には日々不満を抱えている。アッシュフォード学園の学園祭のモグラ叩きを模した催し物では、ロイドに顔の似た学生を狙い打ちして、鬱憤を晴らしていた。

◇Profile 3
料理を振る舞うのが好きなのだが、レパートリーにはウコンわさび和三盆入りのサンドイッチ、ブルーベリー入りのおにぎりなど、独創的なものが並ぶ。味の感想を求めているが、そのレシピは一向に改善される気配はない。

◇Profile 4
命を顧みず任務を遂行するスザクに対して危うさを感じており、軍人である立場を超えて諭すことがある。スザクを誰かと被せて見守っている節があり、それに気付いたロイドから探りを入れられたが、セシルは答えを濁している。

◇Profile 5
アッシュフォード学園の学園祭には、制服を着て17才として参加しようとしていた。制服は見事に着こなすことができ、セシルは自信満々だったのだが、それを見た技官達に強く止められ渋々軍服での参加となった。だが本人は納得ができておらず、密かに次の機会を狙っているらしい。

セシル・クルーミー

CV◆井上喜久子
性別◆女
年齢◆24
誕生日◆9月7日
好き◆創作料理を振る舞うこと
苦手◆理不尽なこと

Illustration:柴田





ジェレミア・ゴットバルト



◇Profile 1
ブリタニア人至上主義を掲げる「純血派」の主導者。第3皇子クロヴィスの直属の騎士で、多くの者達から実力を認められている。クロヴィスが暗殺された直後は代理執政官を務め、エリア11のブリタニア軍を統制した。

◇Profile 2
クロヴィス殺害容疑のかかった枢木スザクの移送中に突如現れた仮面の男ゼロ。移送の指揮を取っていたジェレミアは、クロヴィス殺害の真犯人だと自白するゼロとスザクの逃亡に加担する不可解な行動を取った。これにより地位と名誉を失い、純血派は内部崩壊を辿ることとなる。

◇Profile 3
ゼロへの執念から黒の騎士団に戦いを挑むが、紅蓮弐式との戦闘で重傷を負ってしまう。その際、バトレーらのギアス研究機関に回収され、人工ギアスの実験体にされた。実験途中で目覚めたジェレミアは、暴走状態で会話もままならなかったが、ゼロという言葉には激しい反応を見せた。

◇Profile 4
搭乗機はギアス実験部隊の試作機「ジークフリート」。巨大な機体だが、フロートシステムの飛行能力と神経伝達システムでの操縦により、圧倒的な機動性を実現。高速回転による衝突のみで、敵機を破壊することも可能である。

◇Profile 5
特派に所属するロイドとは同窓生の間柄。学生時代はそもそもの人間性の違いで深く関わることはなかったが、目立つ存在であったため印象には残っていたという。卒業後、お互いブリタニア軍の配属となったことは知っていたが、所属が異なるため顔を合わせる機会はなかった。

CV◆成田 剣
性別◆男
年齢◆28
誕生日◆8月2日
好き◆忠義、忠誠、忠節
苦手◆湿気

Illustration:荒野









◇Profile 1
ブリタニア人を至上主義とする「純血派」の一人で、ジェレミアに忠実な部下。イレヴンへの差別意識は強く、名誉ブリタニア人制度には否定的な考えを持つ。貧しい生まれのため、貴族の身分への憧れが強い。

◇Profile 2
シンジュクゲットー殲滅作戦時に、搭乗していたサザーランドを何者かに奪われる。その時の記憶は混濁しており、不審な点が多かった。やがて他にも同じ体験をしている者がいることを知り、ヴィレッタは調査へと乗り出す。

◇Profile 3
共にゼロの正体を追っていたジェレミアの行方不明後も、独自に調査を進めていた。やがてゼロと学生の関連性に辿り着き、正体を突き止めることが出来たが、協力者であるはずのシャーリーに不意を突かれ、重傷を負ってしまう。

◇Profile 4
扇によって助けられ一命を取り留めたが、目覚めた時には過去の記憶を失っていた。自身の記憶を思い出そうとしながら「千草」として扇と平穏な一時を過ごすが、ある出来事で記憶を取り戻し、扇へ銃口を向けることになる。

◇Profile 5
多くの兄弟がおり、本国にいた頃は両親に代わり兄弟の面倒を見ていた。そのため家事を完璧にこなすことができ、軍務の傍らでも怠ることはなかった。癖で料理を　作りすぎてしまうのが悩みで、築き上げたイメージゆえに同僚へ料理を振る舞うことも出来ず、処理には困っている。

ヴィレッタ・ヌゥ

CV◆渡辺明乃
性別◆女
年齢◆26
誕生日◆6月1日
好き◆コーヒー
苦手◆ヘタレ、オレンジ

Illustration:fukita







◇Profile 1
エリア11の報道局に務めるTVプロデューサー。情報の扱いに長けており、統制されたブリタニアの報道に嫌気が差しつつも、軍部の意向を汲んだ報道を行っている。内心は混沌を望んでおり、その感情はゼロの登場によって抑えられないものとなった。

◇Profile 2
ゼロが起こした奇跡を目の当たりにし、ブリタニア人でありながらも、そのカリスマ性に魅了される。ゼロがいずれ世界に混乱をもたらす存在であると確信し、黒の騎士団に入団をするため、ブリタニア軍の情報を提供し接触を試みた。

◇Profile 3
ゼロが世界を変える瞬間を間近で記録することを望んでいる。組織で唯一のブリタニア人ということもあり、初めはスパイを疑われていた。後に実力で信頼を勝ち取り、さらには手腕が認められ、情報全般の総責任者へ任命される。

◇Profile 4
誰よりも現実を見据え、作戦には私情や道理を挟まない。組織の利益と判断すれば、ゼロに対しても物怖じすることなく進言を行う。だが、利益を優先するあまり独断で行動を起こすことがあるため、ゼロからは警戒されている。

◇Profile 5
肌には気を遣っており、常にケアを欠かさない。肌に適した化粧品を選りすぐっており、ついには6種類もの数を所持している。その日の気温や湿度に合わせて使い分けているので、ディートハルトの肌は若々しさを保ち続けているが、そんな彼も日本の気候には苦戦を強いられている。

ディートハルト・リート

CV◆中田譲治
性別◆男
年齢◆31
誕生日◆2月16日
好き◆ノンフィクション番組制作
苦手◆冷めたコーヒー

Illustration:柴田







◇Profile 1
黒の騎士団の技術開発担当。第七世代に相当するナイトメアフレーム「紅蓮弐式」を開発した女性の科学者であり、キョウトからの要請で黒の騎士団へと派遣された。中華連邦のインド軍区出身で、兵器開発に携わる前は医療サイバネティックの分野に携わっていた。

◇Profile 2
ブリタニア軍に属するロイドとは元同僚の間柄であり、過去の出来事によって、わだかまりが生じている。そのためロイドに対して軽蔑とも取れる発言をとることがあるが、一方で開発者としての技量は認めており、ロイドが開発したものに対して、彼女なりの賛辞を送ることもある。

◇Profile 3
黒の騎士団に参加した当初の目的は、提供を行ったナイトメアフレームのデータの収集であった。しかし行動を共にする中でゼロの起こす奇跡を目の当たりにし、彼女自身が面白い男と称するようにゼロへと魅了されていった。

◇Profile 4
自らを紅蓮弐式を産んだ母親だと述べるなど、自身が開発した兵器には強い愛着を持っている。一方で性能だけではなく、それを扱う人間の安全性も重視しており、パイロットスーツの導入を進めるなど、科学者としての才能だけではなく、人としての常識も持ち合わせている。

◇Profile 5
理論の構築のために考えを巡らせている時やデータが出揃うまでの間に口元が寂しくなることがあり、それが切っ掛けで喫煙を始めた。紙煙草やパイプと試してきたが、しっくり来たのがキセルであり、煙が出るものは妹達が嫌がったため、最終的に電子キセルを愛用するようになった。

ラクシャータ・チャウラー

CV◆倉田雅世
性別◆女
年齢◆26
誕生日◆11月17日
好き◆電子キセル、家族
苦手◆カトラリー

Illustration:fukita







Profile 1
日本のレジスタンスを水面下で援助する「キョウト六家」の盟主。枢木スザク強奪事件を機に世界へ存在を示したゼロのファンとなる。彼の存在がいずれ日本の希望になると信じており、その想いから彼の妻になることを申し出る。

Profile 2
盟主という立場ではあるものの、若さゆえにキョウト六家の一部からその地位を軽んじられることもあった。だが、行政特区の式典会場で虐殺事件が起きた際は、保身に走る彼らの反発に臆せず、ブリタニアと戦う道を示した。

Profile 3
スザクとは従兄妹の関係にあり、ブリタニアによる日本侵攻以前から面識がある。ブリタニアの騎士となった彼に対し、神楽耶は日本への裏切りと強い怒りを感じており、朱禁城で再会した際は彼へ皮肉を込めた言葉を言い放った。

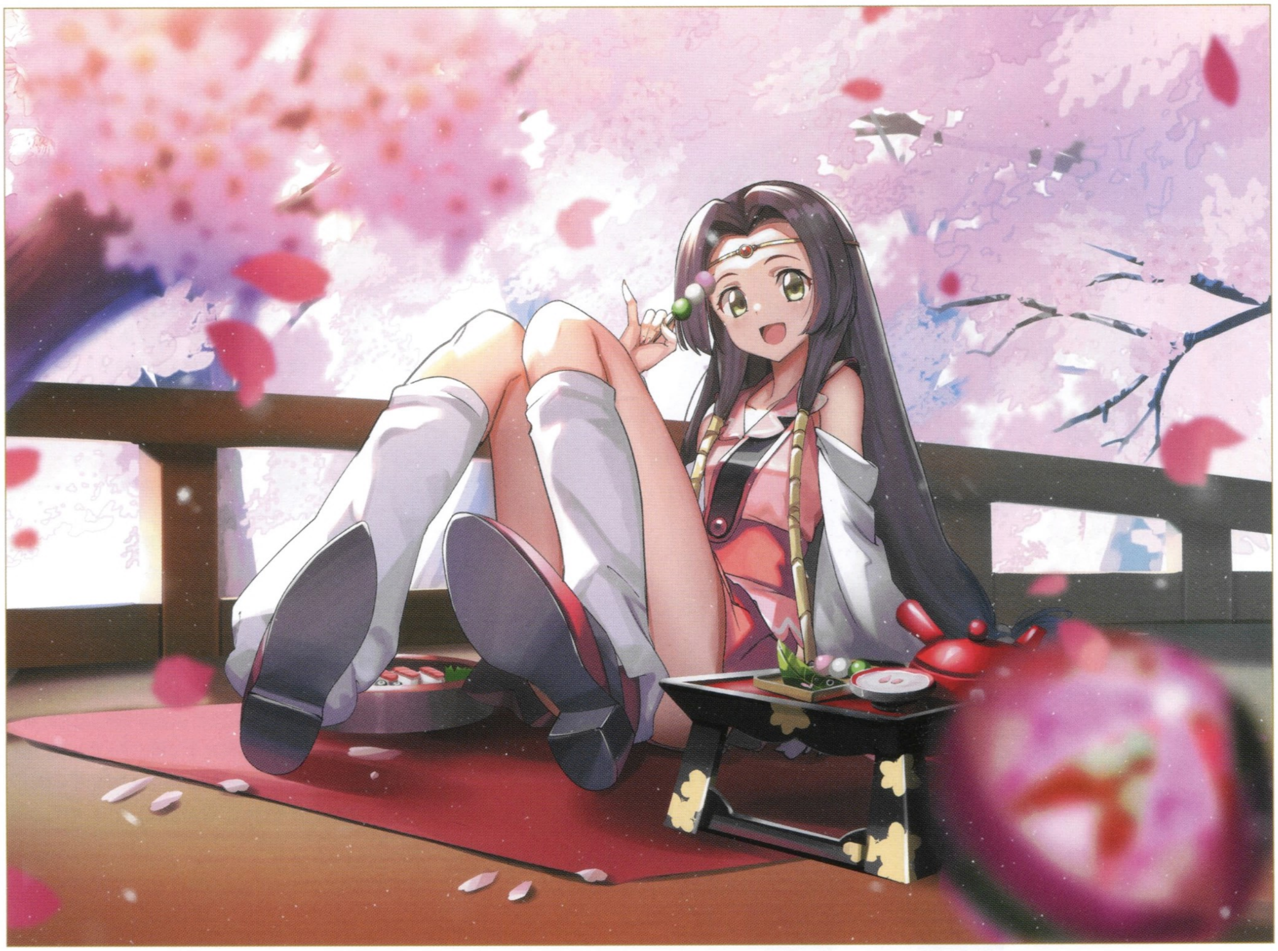
Profile 4
黒の騎士団では外国との交渉を担っており、中華連邦を始めとした多くの国と繋がりを持っている。だが、政治的な問題よりも、個人間の恋の問題を持ち出すことがあり、時折ゼロを戸惑わせるといった一面も持ち合わせている。

Profile 5
幼少の頃、神楽耶は枢木神社の豊穣祈願で奉納の舞を任されたことがある。だが当日、熱を出してしまったため、舞はスザクが代役で行うことになり、さらに神楽耶は、スザクの舞が好評であったことを耳にすることとなる。その時に抱いた忸怩たる思いは、未だ神楽耶に根付いている。

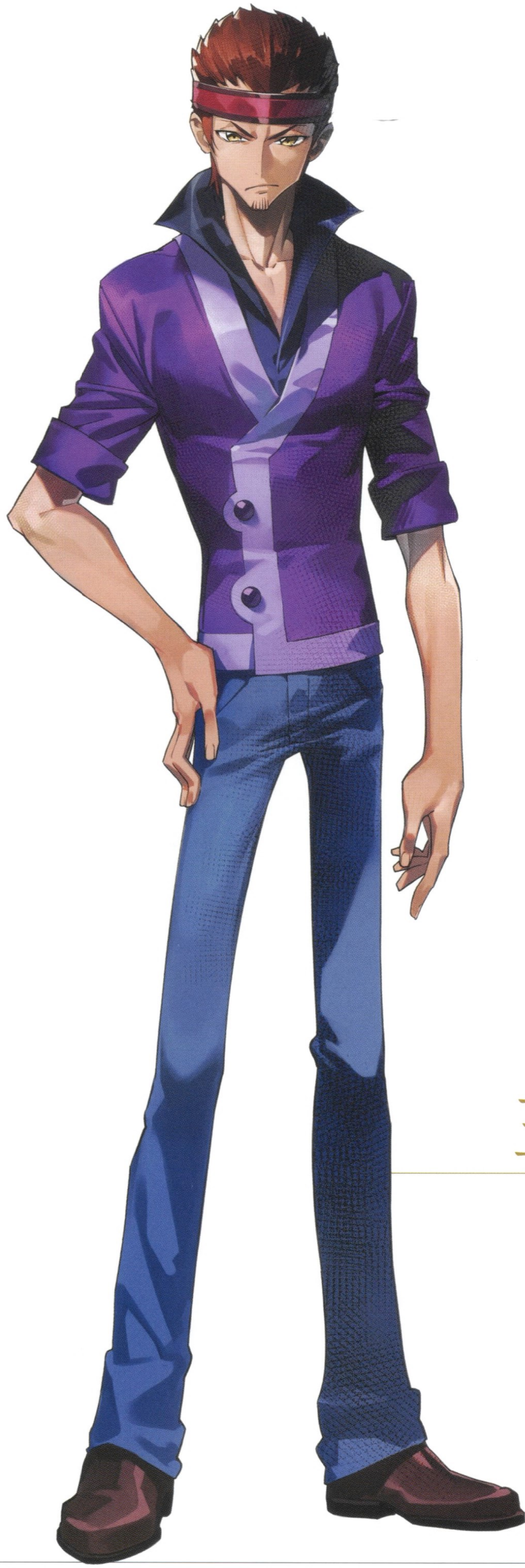
皇（すめらぎ） 神楽耶（かぐや）

CV◆かないみか
性別◆女
年齢◆14
誕生日◆8月10日
好き◆ゼロ
苦手◆重い衣装

Illustration:fukita







Profile 1
シンジュクゲットーを拠点に活動するレジスタンスのメンバー。一人突っ走ることが多いため、仲間が手を焼いてしまうことも。戦闘では早々に撃墜されてしまうことが多いが、運だけは良く、毎回の戦闘から生還を果たしている。

Profile 2
ブリタニア人をブリキと蔑称で呼ぶなど、神聖ブリタニア帝国への憎しみは強い。日本人としてのプライドも高く、名誉ブリタニア人制度を屈辱的に捉えている。名誉ブリタニア人であるスザクに対しては、奴隷だと言い放った。

Profile 3
当初ゼロに対しては反抗的で、枢木スザクの強奪作戦へは参加をしなかった。作戦成功後も、その態度は変わらずにいたが、ゼロが起こす数々の奇跡を目の当たりにし、次第にその実力を認めて信頼を寄せるようになっていった。

Profile 4
黒の騎士団が創設された当初からの古参メンバーであることから、自分がゼロを最も理解していると豪語している。黒の騎士団の再編成時に第二特務隊長という念願の役職を手にするが、その実態はお飾りの役職であった。

Profile 5
一攫千金を夢見て、持ち金を全て競馬につぎ込んだ結果、見事に一着を的中させたことがある。気持ち高々に換金所へ向かうも、当時はまだ未成年であったため換金を行うことが出来ず、馬券は全て紙くずと化した。諦めがついておらず、今でも馬券を買っているが、夢は叶っていない。

玉城真一郎（たまき しんいちろう）

CV◆檜山修之
性別◆男
年齢◆24
誕生日◆3月3日
好き◆酒、女、ゼロ
苦手◆俺よりエラいヤツ

Illustration:平和







Profile 1
アッシュフォード家に雇われている使用人。普段は学園内のクラブハウスで生活をしているルルーシュとナナリーのお世話をしている。日本人であることから、折り紙の折り方や指切りなどの文化をナナリーへ教えることもある。

Profile 2
ナナリーのお世話をする傍らで、秘かに諜報員として活動する顔を持つ。黒の騎士団のディートハルトから個人的な依頼を受けており、優秀さゆえに有益な情報をもたらしている。後に彼の紹介で、黒の騎士団へと加入する。

Profile 3
SPを輩出してきた篠崎流37代目の当主であり、戦闘では超人的な身体能力を発揮する。クナイを使った体術の他に、変装術にも長けている。隠密活動の際には、忍者のような装束を身に纏い、与えられた任務を忠実に遂行する。

Profile 4
ルルーシュとナナリーを心から大切に思っており、黒の騎士団に加入した後も、二人への忠誠心は変わっていない。ゆえにルルーシュからは絶大な信頼を得ており、ゼロであることを明かされた後は、直属として仕えることとなる。

Profile 5
当主の継承には先代を倒さなければならないという習わしがあり、咲世子も違わず篠崎流史上最強と謳われた母との死闘を制し、37代目当主となった。壮絶な戦いは三日三晩に及んだとされ、今や篠崎流を知る者の間では伝説と称されているが、咲世子自身の口から語られることはない。

篠崎咲世子
しの ざき さ よ こ

CV◆新井里美
性別◆女
年齢◆24
誕生日◆11月9日
好き◆ナナリー様のお世話
苦手◆外国語

Illustration: whoopin







Profile 1
旧日本軍の中佐。神聖ブリタニア帝国による日本侵攻の際に、厳島の奇跡と称される日本が唯一勝利した戦いで指揮を取った。「奇跡の藤堂」の異名を持ち、ブリタニア国内でも将軍と騎士の器を持つ者として名が知れ渡っている。

Profile 2
ブリタニア軍に拘束され、死刑執行を待つ身であったところをゼロに救出される。既に死を覚悟し身を引く心積もりであったが、ゼロから厳島の奇跡により日本人に希望を抱かせた責任を問われたことで、再び日本奪還を決意した。

Profile 3
黒の騎士団加入後は軍事の総責任者を務め、指揮を取りながらも最前線での一翼を担う。ゼロの持つ才覚を認めてはいるが、ゼロの真意を測りかねているため、他の団員達とは異なり、常に一定の距離を保ち見定めようとしている。

Profile 4
搭乗機はナイトメアフレーム「月下」。紅蓮弐式の量産型だが、第五世代機を上回る性能を持つ。装備はハンドガンならびに制動刃吶喊衝角刀（せいどうやいばとっかんしょうかくとう）。藤堂専用機には黒系の塗装が施され、頭部より毛髪状のパーツが垂れている。

Profile 5
枢木神社の近くにある道場で武術の師範代を務めていた。武と精神の向上を信条に厳しすぎる稽古を行った結果、多かった門下生は徐々に数を減らしていった。そんな厳しい稽古でも最後まで残っていたのが、後に敵として対峙することとなる枢木スザクであった。

藤堂鏡志朗（とうどうきょうしろう）

CV◆高田裕司
性別◆男
年齢◆37
誕生日◆1月3日
好き◆味噌汁
苦手◆甘い洋菓子

Illustration:柴田







◆Profile 1
シンジュクゲットーを拠点に活動するレジスタンスのリーダー。後に黒の騎士団の一員として、ゼロに次ぐ副官となる人物。レジスタンスになる前は教師をしていた過去があり、その経験から面倒見がよく仲間達からの人望は厚い。

◆Profile 2
親友である紅月ナオトの行方不明を受け、その跡を継ぐ形でレジスタンスのリーダーとなった。しかし、周囲の意見を優先してしまう性格から決断力に欠けており、扇自身もリーダーには不向きであることを自覚している。

◆Profile 3
ゼロが仲間にさえ素顔を明かさないことに、内心では不信感を抱いていた。しかし、黒の騎士団が神聖ブリタニア帝国に対抗しうる勢力へとなっていく過程で、ブリタニアへの怒りが本物だと確信し、彼についていくことを決めた。

◆Profile 4
圧倒的なカリスマで人々を先導するゼロとは対照的に、扇は話し合いによって組織をまとめようとしてきた。黒の騎士団が創設間もない頃は、ゼロに対して反抗的な態度を示すメンバーの説得に当たり、陰ながら組織を支えていた。

◆Profile 5
昔、扇は怪我をした猫を拾ったことがある。その猫に千草と名前をつけて飼い始めたのだが、猫は傷が癒えた頃にはどこかへと行ってしまった。猫の鳴き声が聞こえてくるたびに、扇はそのことを思い出しており、いつしか千草という名前は忘れられないものとなっていた。

おうぎ　かなめ
扇 要

CV◆真殿光昭
性別◆男
年齢◆26
誕生日◆3月18日
好き◆千草が作るご飯
苦手◆争いごと

Illustration:一筒







◇Profile 1
神聖ブリタニア帝国の第2皇女。第3皇子クロヴィスが暗殺された後、エリア11の新総督に着任する。皇女でありながら自ら戦場へ赴き、世界各地で勝利を収めてきた。他国は彼女を恐れ「ブリタニアの魔女」と呼んでいる。

◇Profile 2
公務ではエリア11の副総督であり妹でもあるユーフェミアに厳しく接している。だがこれは公私の区別をつけているだけであり、プライベートでは幼い頃からユーフェミアを溺愛している彼女らしく、妹思いの姉として振る舞う。

◇Profile 3
エリア11の内政を整え、将来的にユーフェミアへ総督の座を引き継がせたいと思っている。そのため、これまでの任務以上に意欲を燃やしており、クロヴィス暗殺の件も相まって、ゼロや黒の騎士団の撲滅は急務だと考えている。

◇Profile 4
搭乗機は「グロースター」。サザーランドをベースに改良された機体で、コーネリア専用機は頭部の角が特徴的である。装備はアサルトライフルならびに大型ランス。敵機体との近接戦闘を想定し、格闘性能が向上している。

◇Profile 5
姉妹で海へ行く約束をしたものの、公務で水着を選ぶ時間が取れず、ユーフェミアに全て任せたことがある。だが当日渡されたのは露出の多い大胆な水着で、流石のコーネリアも顔を赤らめる程だったが、似合うの一点張りを続けるユーフェミアの強い押しに負け、渋々着ることとなった。

コーネリア・リ・ブリタニア

CV◆皆川純子
性別◆女
年齢◆27
誕生日◆1月13日
好き◆ローズティー
苦手◆酒

Illustration:柴田





◇Profile 1
コーネリア親衛隊長であり、「帝国の先槍」の異名を持つ専任騎士。知性と品性を持ち合わせ、騎士の名に恥じないよう日々その身を律している。コーネリアを姫様と慕い、忠実に命令を遂行する。誓った忠誠は揺らぐことはない。

◇Profile 2
コーネリアがエリア11の新総督に赴任する以前から彼女に仕え、紛争地帯に赴き、ブリタニア領土の拡大に貢献してきた。武力行使はあまり好んでおらず、内心ではブリタニア軍の前に抵抗を続ける者たちを哀れんでいる。

◇Profile 3
忠義を何よりも重んじており、不忠な行為に及ぶ者には一切の情を抱くことはない。謀反の疑いが晴れたジェレミアに対しても、いちパイロットから出直すことを命じるなど不穏分子の可能性を追及する姿勢を崩すことはなかった。

◇Profile 4
コーネリア親衛隊の隊長を務めており、戦闘では部隊の指揮を取りながらコーネリアに付き従う。ナリタ連山の戦闘では、山崩れによって劣勢に立たされる中、四聖剣率いる藤堂を相手に戦線を維持し、親衛隊の務めを果たした。

◇Profile 5
異なる眼鏡を31個持っており、その日の気分で眼鏡を選んで職務に当たっている。眼鏡の違いが僅かなためか、近しい者であっても気づいている者はいない。唯一、コーネリアだけは日々の眼鏡の変化に気付いており、公務の間にその日の眼鏡についての会話を交わすことがある。



ギルバート・G・P・ギルフォード

CV◆幸野善之
性別◆男
年齢◆27
誕生日◆10月19日
好き◆赤ワイン
苦手◆熱い汁もの

Illustration:fukita







◆Profile 1
神聖ブリタニア帝国の第3皇女。愛称はユフィ。実姉コーネリアのエリア11総督就任に伴い、副総督へと任命された。ブリタニア皇族でありながらも、イレヴンへの差別意識はなく、誰もが平等に暮らせる世界を望んでいる。

◆Profile 2
副総督に就任する以前は、皇族として表舞台には立たず、本国で学生として過ごしていた。そのため、お飾りの副総督と周りから揶揄されることがある。ユーフェミア自身も経験のなさや無力さを痛感しており歯がゆく思っている。

◆Profile 3
後に専任騎士となるスザクとの出会いは、エリア11へと赴いた日のことだった。偶然の出会いだったが、それ以来彼とは窮地を助け合う仲となる。やがて親交は信頼へと変わっていき、互いに特別な想いを寄せていくこととなる。

◆Profile 4
日本人がブリタニア人と区別されずに暮らすことができる行政特区「日本」の構想をユーフェミアは提唱する。代償として皇族の身分を失うことになるが、大切な人々が笑顔でいられる世界を信じる彼女の決意は揺らぐことはない。

◆Profile 5
夜中にお菓子を食べることがストレスの発散方法であり、特にフィナンシェがお気に入り。その量は副総督に就任以降、日に日に増えていたが、膝枕中のコーネリアからお腹周りを指摘されてからは、なるべく控えるようにしている。だが、つい誘惑に負けてしまうこともある。

ユーフェミア・リ・ブリタニア

CV◆南 央美
性別◆女
年齢◆16
誕生日◆10月11日
好き◆アフタヌーンティー
苦手◆生のトマト

Illustration:てつぶた







◆Profile 1
神聖ブリタニア帝国第2皇子であり、帝国宰相を務める。外交的政治的判断力だけでなく、軍事の才能にも秀でており、ユーロピア戦線を一任されている。チェスの腕前もかなりのものであり、幼少期のルルーシュが唯一勝つことができなかった相手でもある。

◆Profile 2
兵器開発に力を入れており、特派やトロモ機関だけでなく「インヴォーグ」という研究チームも直轄している。ニーナの才覚を見抜き、彼女をインヴォーグへ招いたシュナイゼルは、のちに超兵器フレイヤを手に入れることとなる。

◆Profile 3
父である皇帝シャルルが放った俗事という言葉によって、シュナイゼルはシャルルが世界への関心を失っていることを知る。スザクから暗に皇帝への即位を求められたことを機に、シャルルに王たる資格はないと述べた彼は、自身が新たな皇帝となることを決断する。

◆Profile 4
紳士的な振る舞いには、常に冷静な判断を行うことができるシュナイゼルの内面が隠されている。冷静な判断の裏には、自身や親族の命をも駒とすることを厭わない冷酷な一面を孕んでいる。彼の本質は他人の望みを体現し続けるというものであり、欲望や執着を抱くことはない。

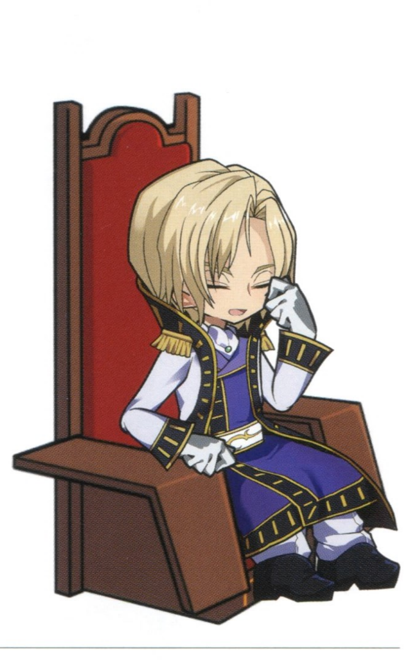
◆Profile 5
彼には自身にない情動への憧れがあり、人が抱く夢や希望などの強い感情に惹かれる。そうした思いを代弁することで、彼は湧き立つものがない自身の中にも熱い感情があるという錯覚を得ようとしている。ゆえに情動を隠すことがない異腹の妹コーネリアへは、特別な眼差しを向ける。

シュナイゼル・エル・ブリタニア

CV◆山寺宏一
性別◆男
年齢◆27
誕生日◆1月12日
好き◆チェス、夢を追いかける人
苦手◆夢を聞かれること

Illustration:fukita







◇Profile 1
「心魂読解のギアス」の所持者で、C.C.がルルーシュと出会う以前にギアスを授けた人物。装着したヘッドホンからは、常に録音したC.C.の声が流れている。自分の前から姿を消したC.C.を求め、エリア11へとやってきた。

◇Profile 2
わずか6才で手にしたのは「心魂読解のギアス」。対象者の思考を読み取るだけではなく、集中することで深層意識まで読み取ることが可能である。ギアスの有効最大距離は周囲500メートルで、使用の回数制限はない。

◇Profile 3
ギアスの制御に失敗し、常に人の心の声が聞こえている。元々孤児だった身の上にギアスの力が重なり、彼は人間を遠ざけるようになってしまう。そんな中で、唯一寄り添うことの出来た存在が、心の声が聞こえないC.C.だった。

◇Profile 4
C.C.に執着しており、彼女以外の人間には全く関心がない。そのため心魂読解のギアスによって、ルルーシュがゼロの正体であることに気づいた際も興味は示さず、C.C.をおびき出すためだけの餌としか見ることはなかった。

◇Profile 5
マオの名付け親はC.C.である。マオは本来、女性名なのだが、出会ったばかりのマオは幼く女の子と見まがう容姿だったため、勘違いされたまま名付けられた。後に名前を新しくつけられそうになったが、マオはC.C.が最初に与えてくれた名前を気に入っており、そのままとなった。

マオ

CV◆草尾 毅
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆不明
好き◆C.C.
苦手◆人が多い場所

ギアス名◆心魂読解
能力◆人の意志を読み取れる

Illustration:一筒





Profile 1
「黒の騎士団」の総司令。第3皇子クロヴィスの暗殺の折に、自身が主犯だと名乗りを上げた謎の仮面の人物。その日を境にゼロの奇跡は始まり、圧倒的なカリスマ性によって、瞬く間に神聖ブリタニア帝国に対抗する勢力を築きあげた。

Profile 2
黒の騎士団が初めて公の場に現れたのは、日本解放戦線によるカワグチ湖のホテルジャック事件での救出劇である。ゼロは人質救出後、自分たちは武器を持たない者全ての味方だと宣言。従来の反ブリタニア勢力とは一線を画す存在だと示した。

Profile 3
作戦行動中は、自ら前線で総指揮を取り、相手の思考を先読みした戦略を展開する。ナリタ連山での戦いでは、コーネリア率いるブリタニア軍に対し、人為的な山崩れを発生させる作戦を決行し、不意を突くことに成功した。

Profile 4
搭乗機は初の日本製ナイトメアフレーム「無頼」。ブリタニア軍の量産機グラスゴーをベースに開発された機体である。主な装備はライフルやミサイルランチャーなどの重火器で、ゼロ専用機は頭部と塗装が特殊仕様となっている。

Profile 5
黒の騎士団の服装などは、ギアスをかけた貴族に依頼をした外注品ではあるが、デザインは全てルルーシュが行っている。中でもゼロの仮面には強いこだわりがあり、様々なギミックを盛り込もうと熱中するあまり夜更かしを重ねたため、ナナリーから心配をされた。



ゼロ

CV◆福山 潤
性別◆不明
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆不明
苦手◆不明

Illustration:///島





◇Profile 1
私立アッシュフォード学園の高等部に通う学生。かつてゼロとして数々の奇跡を起こしてきたが、その記憶はブラック・リベリオンの裏でスザクに敗れ、皇帝のギアスにより書き換えられたことで失われていた。バベルタワー襲撃事件を機に記憶とギアスを取り戻すこととなる。

◇Profile 2
記憶と共にギアスの力を取り戻したルルーシュであったが、行政特区日本の式典会場でのギアス暴走以来、その力は制御することができなくなっている。そのため、ギアスを遮断できる透過率の特殊なコンタクトレンズを装着する手法により、ギアスの発動をコントロールしている。

◇Profile 3
偽りの記憶によってナナリーとすり替わり、自身の監視役を務める弟ロロに対し、居場所を与え、手駒としたルルーシュ。学園の監視の目を掌握していった彼は、学園へと復学したスザクを欺きながら、ナナリーの奪還とブリタニアへの復讐心を再燃させ、計画を実行に移していく。

◇Profile 4
搭乗機は「蜃気楼」。ドルイドシステムやハドロンショットなど、ガウェインの技術を系譜した装備が搭載されている。エネルギー装甲システム絶対守護領域は、圧倒的な防御力を誇るが膨大な演算を必要としており、ルルーシュの卓越した情報処理能力によって真価が発揮されている。

◇Profile 5
ルルーシュは中華連邦への移動手段としても使用している蜃気楼を効率の良さから水族館へと隠していた。だが、超合集国設立に向け中華連邦へ赴く機会が増えると、ルルーシュが頻繁に水族館でデートしているという噂が学園で立ち始め、彼はしばらくの間訂正に追われることとなった。



【R2】
ルルーシュ

CV◆福山 潤
性別◆男
年齢◆18
誕生日◆12月5日
好き◆チョコレート
苦手◆納豆、論理だてない人

ギアス名◆絶対遵守
能力◆どんな命令でも実行させる

Illustration: whoopin









【R2】スザク

◆Profile 1
皇帝直属の騎士「ナイトオブラウンズ」の一人。黒の騎士団が起こしたブラック・リベリオンの裏でゼロを捕縛し、功を皇帝に直訴したことでナイトオブセブンへと任命される。最強の騎士であるナイトオブワンを目指しており、その特権で日本を手に入れることを目標としている。

◆Profile 2
ラウンズの称号がイレヴンであるスザクへ与えられることに対し、神聖ブリタニア帝国内では内心、不満を抱いている者も少なくなかった。だが、スザクは皇帝公認の決闘において実力を示すとともに、各地で武勲を上げていくことで、そのような声を払拭していった。

◆Profile 3
皇帝の勅命により、スザクはゼロが現れたエリア11へと配属される。アッシュフォード学園に復学した彼はルルーシュに接触を図り、記憶を取り戻していないか監視を続けることとなるが、既に学園内の監視の目を掌握しつつあるルルーシュに欺かれ、確証を得ることはできていない。

◆Profile 4
搭乗機は「ランスロット・コンクエスター」。ランスロット・エアキャヴァルリーを基に開発された機体で、ゲフィオン・ディスターバー対策も施されている。新たに搭載されたハドロンブラスターは、ヴァリスと連結させることで使用が可能となり、その破壊力は絶大である。

◆Profile 5
ラウンズとなったスザクは、コノエナイツという二人の若い騎士を直属の親衛隊に従えることとなる。初めて年下の部下を持ったスザクは、彼らとの関わり方に悩みを抱えていたが、ギルフォードから人の上に立つ者としての振る舞いを学び、やがて部下からも信頼される存在となった。

CV◆櫻井孝宏
性別◆男
年齢◆18
誕生日◆7月10日
好き◆肉じゃが
苦手◆ピーマン

Illustration:そおの









◇Profile 1
契約により、ルルーシュへと絶対遵守のギアスを発現させた不老不死の少女。ブラック・リベリオンでは、戦闘によりガウェインごと海中へと沈み、消息不明となる。密かに救出されたC.C.は、その後カレンと共にエリア11に潜伏し続け、ルルーシュと接触できる機会を伺っていた。

◇Profile 2
バベルタワー襲撃事件の最中、C.C.は記憶を書き換えられ、普通の学生となっていたルルーシュの前へと現れる。彼女は失われていたゼロとしての記憶、そしてギアスの力をルルーシュに取り戻させ、ゼロの復活を成し遂げる。

◇Profile 3
かつてギアス嚮団の嚮主の座にあったC.C.は、シャルルやルルーシュの母であるマリアンヌの思想に共鳴し、彼らの進める計画へと協力をしていた。しかしマリアンヌが殺害される事件が発生し、さらにはその経緯を知ったことで彼女は嚮団を捨て、シャルルの元からも去った。

◇Profile 4
搭乗機はランスロットの予備パーツで組み上げられた機体「ランスロット・フロンティア」。第二次トウキョウ決戦で撃墜されたパーシヴァルのミサイルシールドを装備する他、初期のランスロットにはなかった脱出機構も備える。

◇Profile 5
エリア11に潜伏中、C.C.はカレンと生活を共にしていた。だが二人とも片付けができないため、潜伏先の部屋は短期間で散らかっていき、どうしようもなくなる度に潜伏先を変えるという有様であった。この時期、C.C.は掃除をマメにこなせていたルルーシュを見直したという。

【R2】
C.C.（シーツー）

CV◆ゆかな
性別◆女
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆ピザ
苦手◆しつこいもの

Illustration:///島







ロロ・ランペルージ

◇Profile 1

秘密組織「ギアス嚮団」の暗殺者。シャルルのギアスにより記憶を書き換えられたルルーシュの弟を演じ彼を監視していたが、後に嚮団を裏切りルルーシュと行動を共にすることとなる。ルルーシュからプレゼントされたロケットを大切にしている。

◇Profile 2

嚮団の実験により「絶対停止のギアス」が発現している。任意の時間、自身を中心とする任意の範囲内にいる者の時間感覚を止めることができるギアスで、視界を介す必要や使用回数の上限はない。ただし、発動中は自身の心臓が止まってしまうという身体的負担を伴う。

◇Profile 3

元は孤児であり、自身を育てた嚮団の道具として暗殺を遂行する日々を過ごしてきた。ゆえに、偽りの関係ではあるがルルーシュから向けられる本物の温かさに触れる日々を送った彼は、ルルーシュを本物の兄として慕う感情が芽生え、次第にその感情は抑えられないものとなっていった。

◇Profile 4

搭乗機はランスロットの量産化を見越し開発された先行試作機の「ヴィンセント」。ロロが搭乗する機体は初期量産試作型として開発されたものである。ランスタイプのメーザーバイブレーションソードやニードルブレイザーを装備しており、ロロは自身のギアスを活かし近接戦闘を行う。

◇Profile 5

数々の暗殺任務を遂行してきた過去により、ロロには鋭い観察眼が養われている。そのため人の癖に気付きやすく、ルルーシュについては些細なものまで把握をしている。ゆえに誰も見破ることができなかった咲世子のルルーシュの変装をロロはいとも簡単に見破った。

CV◆水島大宙
性別◆男
年齢◆16
誕生日◆10月25日
好き◆兄との思い出
苦手◆ベッドで寝ること

ギアス名◆絶対停止
能力◆対象の時間感覚を止める

Illustration:///島







Profile 1
ゼロの親衛隊である零番隊の隊長を担う黒の騎士団のエースパイロット。ブラック・リベリオン後もエリア11に潜伏し続け、壊滅状態となっていた黒の騎士団を率いて、秘かに抵抗活動を続けていた。復活したゼロとともに、再び神聖ブリタニア帝国との戦いへと身を投じることとなる。

Profile 2
ブラック・リベリオンの裏で、ゼロがルルーシュであることを知ったカレンは動揺し、スザクに捕縛される彼を助けることができなかった。だが、エリア11が再び帝国の完全な支配を受けていく中で、彼女はゼロの存在の大きさを改めて認識することになった。

Profile 3
ゼロの正体やギアスの存在を知り、ゼロへの忠誠心に疑いを持つカレンだったが、ルルーシュとの対話を通じ、再びゼロへの忠誠を決意する。二人の信頼関係はより深まり、総督となったナナリーが行政特区日本の構想を提唱した際には、苦悩する彼に最後までゼロを演じるよう叱咤した。

Profile 4
搭乗機は「紅蓮可翔式」。ラクシャータが新規に開発した飛翔滑走翼により、単独飛行を実現している。輻射波動機構を強化した徹甲砲撃右腕部は、従来の近接攻撃に加えて長距離照射や広範囲での照射が可能となっており、ナイトオブラウンズの専用機にも引けを取らない性能を誇る。

Profile 5
スザクの歓迎会に乗じて、C.C.と学園へ潜入したことがある。だが、巨大ピザの誘惑によりC.C.が早々にいなくなり、カレンは素顔を隠すためタバタッチの着ぐるみを着て彼女を探す羽目になる。そんな二人の目的とは、C.C.が学園に置いてきたというぬいぐるみの回収であった。

【R2】
カレン

CV◆小清水亜美
性別◆女
年齢◆18
誕生日◆3月29日
好き◆半熟卵、シチュー
苦手◆優柔不断な人

Illustration:whoopin





Profile 1
中華連邦の武官であり、主君である天子に忠誠を誓っている。大宦官より軽んじられ不遇な扱いを受けている天子に心を痛めており、耐えかねた星刻は後にクーデターを起こすこととなる。優れた武勇と知略を兼ね備えているが、その体は病に蝕まれている。

Profile 2
病の囚人に薬を与えたことで死罪となりかけたところを、天子によって救われた過去を持つ。星刻は恩を返すため、天子の憧れである外の世界へと連れ出すことを約束し、彼女と永続調和の契りを交わした。

Profile 3
天子の政略結婚が進められた際には、それを阻止するためクーデターを起こした。クーデターは失敗に終わったものの、ゼロの策略もあり、最終的に大宦官を粛清し天子を解放することに成功する。天子を外の世界へと連れ出した星刻は彼女を永久に守ることを誓い、再び契りを交わした。

Profile 4
搭乗機は超高性能ナイトメアフレーム「神虎」。元は紅蓮弐式と同時期にラクシャータが開発していた機体であり、高性能ゆえに扱うことのできる搭乗者がいなかった。胸部に「天愕覇王荷電粒子重砲」と呼ばれるビーム火器を搭載しており、その威力は紅蓮可翔式の輻射波動に匹敵する。

Profile 5
黎家には古代中華の時代より伝わる曰く付きの盾がある。持ち主の逸話には色事にまつわる伝承が多く、一族からは疎まれ、誠実な星刻も忌み嫌っている。盾にはどのような破壊も適わず、破棄しようにもその性質ゆえ悪の手に渡ることは許されないため、今日も黎家で眠り続けている。



黎(リー) 星刻(シンクー)

CV◆緑川 光
性別◆男
年齢◆24
誕生日◆12月31日
好き◆月餅
苦手◆ムカデ

Illustration:JORO







てんし
天子

◇Profile 1
世界最大の人口を誇る中華連邦の君主。だが幼き少女ゆえに、政治の実権は大宦官たちに握られ、実態はお飾りとしての象徴として扱われている。生まれてから一度も朱禁城の外へ出たことがなく、外の世界に憧れを抱いている。

◇Profile 2
星刻との出会いは、病の囚人に薬を与えた罪で彼が捕らえられた瞬間にかち合ったことだった。後に天子を守る力になるため朱禁城の外の士官学校へと進むと告げる星刻に、天子は外の世界への憧れを話す。いつか外に連れ出すという星刻と天子は、そこで永続調和の契りを交わした。

◇Profile 3
ブラック・リベリオン後に中華連邦へと亡命していた神楽耶とは、歳が近いこともありすぐに打ち解けることができた。外に出ることができない天子にとっては初めての友達であり、ゼロの復活に際して神楽耶が日本へと帰国することを知ったときには、天子はその別れを惜しんだ。

◇Profile 4
神聖ブリタニア帝国との政略結婚が進んだ際にも、これまでの境遇から天子は半ば諦めの境地で受け入れるつもりであった。だが婚姻に異を唱え式場へ乱入してきた星刻の姿を見た彼女は、かつて彼と交わした永続調和の契りの約束を示し、自らの意思を星刻へと伝えた。

◇Profile 5
神楽耶の計らいで開催されたパジャマパーティーで、集ったメンバー達と楽しく過ごした天子。少し前まで外の世界を知らなかった彼女の興味は強まるばかりで、次の機会には、普通の女の子なら撮っているという「ぷり」なるものを試したいと意気込んでいる。

CV◆須藤沙織
性別◆女
年齢◆13
誕生日◆1月28日
好き◆水蜜桃紅茶、クッキー
苦手◆自己主張

Illustration:fukita





◇Profile 1
神聖ブリタニア帝国最強と謳われる皇帝直属の騎士「ナイトオブラウンズ」の一人。名門貴族の出身だが、家柄ではなく実力でその座を掴み取った。そのため、実力主義の皇帝シャルルの考え方には強く感銘を受けている。

◇Profile 2
エリア11に赴任した後に、普通の学生を経験するため、軍務の傍らでアッシュフォード学園へと入学する。リヴァルから学生らしい話し方を教わっているが、名門貴族ゆえに馴染みがないためか、あまり身についていない。

◇Profile 3
皇帝直属の称号を名誉としており、ナイトオブラウンズの戦場に敗北はないという自負を持つ。その自信を裏付けるかのようにナイトメアフレームの操縦技術はかなりの腕前で、単機で戦局を覆すほどの圧倒的な実力を持っている。

◇Profile 4
搭乗機は第八世代に相当する可変ナイトメアフレーム「トリスタン」。戦闘機形態フォートレスモードと人型形態ナイトメアモードを自在に切り替えられるのが最大の特徴であり、戦況に応じた優位性を自ら作り出すことが出来る。

◇Profile 5
ここ一年で身体が急激に成長し、憧れていた体格を手に入ることができた。辛かった成長痛から解放された喜びもあり私服を新調したのだが、軍服だけはそういうわけはいかず、急ぎ手配はしたものの、支給されるまでの間、窮屈な元のサイズのもので過ごす羽目になった。



ジノ・ヴァインベルグ

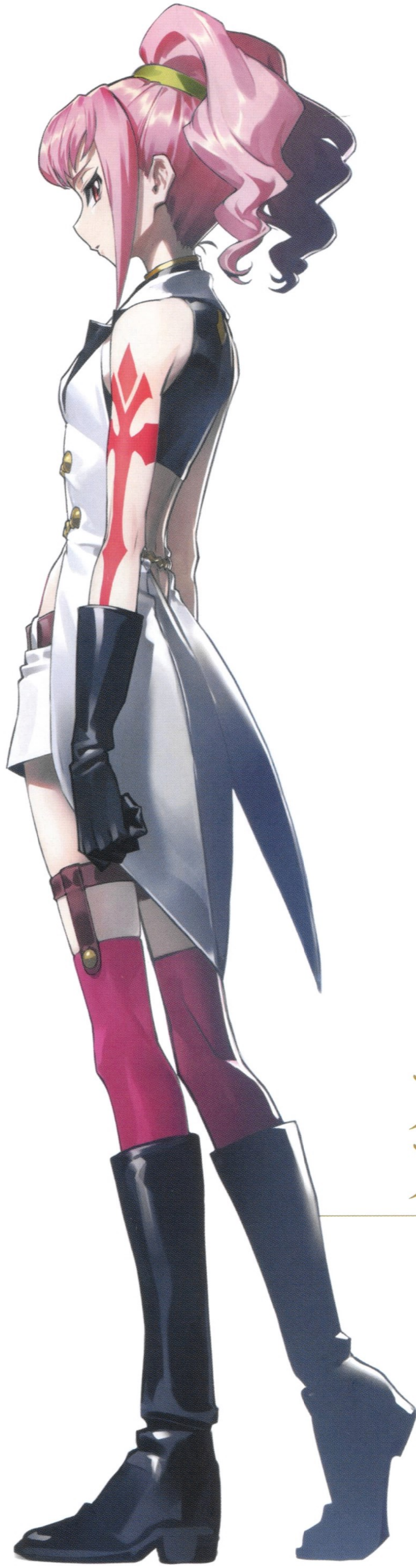
CV◆保志総一朗
性別◆男
年齢◆16
誕生日◆11月27日
好き◆楽しいことならなんでも
苦手◆面倒なこと

Illustration:さくらもち









アーニャ・アールストレイム

◇Profile 1
神聖ブリタニア帝国最強と謳われる皇帝直属の騎士「ナイトオブラウンズ」の一人。ラウンズの中では最年少でもある。表情と口調に起伏が少なく、ゆえに周りの者たちを困惑させることも多い。常に携帯電話を持ち歩いており、日々の出来事を記録している。

◇Profile 2
保存した記録と自身の記憶に齟齬があり、人間の記憶は信じられず、価値がないと考えている。その齟齬は戦いの最中ですら発生することがあり、中華連邦のクーデターの際にも意識が混乱し、搭乗機であるモルドレッドに致命的なダメージを受けてしまう事態となった。

◇Profile 3
記憶の欠落は、皇妃マリアンヌが暗殺された同年の9年前から発生している。行儀見習いとして皇宮に入った彼女はマリアンヌ暗殺の瞬間を目撃しており、そのことが記憶の欠落の大きな要因となっている。だが、その衝撃的な場面さえもアーニャの記憶には残っていない。

◇Profile 4
搭乗機は第八世代に相当するナイトメアフレーム「モルドレッド」。全周囲防御が可能なブレイズ・ルミナスや4門に及ぶハドロン砲を搭載したシュタルクハドロンを装備しており、桁違いの防御性能と圧倒的な火力を兼ね備える。

◇Profile 5
ナナリーとは同い年で同じ血液型というだけではなく、誕生日も一日違いであることから、すぐに打ち解けることができた。アーニャが色んな場所でつけている記録の話をナナリーは興味深く、嬉しそうに聞いてくれるので、彼女は学園に顔を出せる日を実は楽しみにしている。

CV◆後藤邑子
性別◆女
年齢◆15
誕生日◆10月26日
好き◆ガーデニング
苦手◆エピソードトーク

Illustration: ノキト







◇Profile 1
ブリタニア軍の元軍人。ギアス研究機関による改造で暴走状態となっていたが、ギアス嚮団から調整を施され、不安定であった精神状態は冷静さを取り戻している。嚮団からルルーシュの元へ刺客として送り込まれるが、イケブクロでの出来事を経て、ルルーシュの忠実な臣下となる。

◇Profile 2
ギアス嚮団により「ギアスキャンセラー」を左目に施されている。その能力は、自身を中心とした任意の範囲内のギアスを無効化することができ、使用回数の上限はない。左目は普段、局所的な仮面に覆われており、ギアスキャンセラーの発動時のみ左目部分が開放される。

◇Profile 3
軍人としての初任務はルルーシュの母マリアンヌの護衛であり、彼女を守れなかったことをジェレミアは悔やみ続けていた。刺客として対峙したルルーシュからゼロとなった理由を告げられたジェレミアは、果たすことの出来なかった忠誠を尽くすため、ルルーシュへの忠義を誓った。

◇Profile 4
搭乗機は「サザーランド・ジーク」。ジークフリートの神経伝達システムやフロートシステムを流用した機体であり新たにミサイルポッドやキャノン砲などの重火器が装備されている。また、コクピット兼脱出装置としてナイトメアフレーム「サザーランドJ」が組み込まれている。

◇Profile 5
戦闘に特化した機械の身体は、日常生活で不便さを感じる場面が多かった。だがゼロ・レクイエム以降、アーニャとオレンジ農園を始めた際に、腕に取り付けられた伸縮自在の剣が、枝の剪定や果実の収穫等で何かと役立つことに気づき、悪いことばかりでもないと思い始めたという。

【R2】ジェレミア

CV◆成田 剣
性別◆男
年齢◆29
誕生日◆8月2日
好き◆忠義、忠誠、忠節
苦手◆湿気

特殊能力◆ギアスキャンセラー

Illustration:徠々奈





ルキアーノ・ブラッドリー



◆Profile 1

皇帝直属の騎士「ナイトオブラウンズ」の一人で「ブリタニアの吸血鬼」の異名を持つ。人殺しの天才を自称し、命を奪うことに至上の喜びを感じている。実力主義でありながら、イレヴンへの差別意識も持つ。

◆Profile 2

最も大事なものは命であるという信条を持つ。ゆえに、罪に問われず人の命が奪える戦争を、彼は快楽を得られる絶好の機会だと考えている。欲望の赴くままに戦場で振る舞う姿は、敵のみならず味方からも恐れられている。

◆Profile 3

女性のみで編成されたグラウサム・ヴァルキリエ隊という親衛隊を従えている。味方からも恐れられるルキアーノだが、第二次トウキョウ決戦において、命の価値に重きを置く信条がゆえに、戦場で無駄に命を散らすことがなきように部下を叱咤する一面を見せた。

◆Profile 4

搭乗機は「パーシヴァル」。ハドロン砲やミサイルシールドといった多彩な武器を装備する。最大の特徴は右腕に装備された近接戦闘用の格闘兵装4連クロー。クローの高速回転によって展開されるルミナスコーンは、大型の浮遊艦を一突きで撃墜するほどの破壊力を誇る。

◆Profile 5

実力主義であることから、実力さえ伴えば性別の違いに能力差はないと考えており、女性に対しても正当な評価を下す。親衛隊のヴァルキリエ隊が女性のみの偏った人員構成となっているのは、ルキアーノの認めた者が偶然にも女性ばかりであったことが原因とされている。

CV◆私市 淳
性別◆男
年齢◆26
誕生日◆4月19日
好き◆ワイン、料理
苦手◆女性

Illustration:JORO









◆Profile 1
神聖ブリタニア帝国最強と謳われる皇帝直属の騎士「ナイトオブラウンズ」の一人。皇帝シャルルの御幸の際には、警護を任せられることが多く、皇帝不在時にはグレートブリタニアで指揮を執ることもある。剣術やナイトメア操縦技術にも長け、ラウンズとして充分な実力を備えている。

◆Profile 2
一時期、任務で短期間カンボジアに滞在していたことがある。その際、ブリタニア軍兵士による横暴を止める青年に出会い、興味を持ったモニカは再会の約束を取り付けた。彼女は再会を心待ちにしていたのだが、直前の戦闘で重傷を負ってしまい、約束の場所に行くことが出来なかった。

◆Profile 3
ラウンズの中でも皇帝シャルルへの忠誠心は高く、ルルーシュが皇帝に即位した際には、真っ先に反抗の意思を行動で示した。その一方で思想は、平等を悪とするシャルルとは異なるものを持っており、正義は全ての人間に等しく降り注がれなければならないという信条を持っていた。

◆Profile 4
搭乗機は「フローレンス」。E.U.で開発されたナイトメアフレーム、アレクサンダ・ドローンを改修した機体である。遠距離用の兵器として2門のハドロンブラスターが新たに搭載されている他、両腕には近距離時の戦闘用にメーザーバイブレーションソードも装備されている。

◆Profile 5
恋愛小説が苦手なのは、モニカの境遇が関係している。彼女の母親は愛した男性に捨てられ、身籠った子であるモニカは認知をされなかった。彼女を田舎貴族からナイトオブトゥエルブへと上り詰めさせた原動力は、その男に存在を認めさせることであり、正体を明かす機会を狙っている。

モニカ・クルシェフスキー

CV◆後藤邑子
性別◆女
年齢◆19
誕生日◆5月3日
好き◆古都、遺跡巡り
苦手◆恋愛小説

Illustration:雨傘ゆん





◆Profile 1
皇帝直属の騎士「ナイトオブラウンズ」の一人で、神聖ブリタニア帝国最強の騎士と謳われている。ラウンズを束ねる存在であり、皇帝シャルルからの信頼も厚く、直々に名付けられた聖剣エクスカリバーを携えている。また、皇帝シャルルが進める計画を知る数少ない人物でもある。

◆Profile 2
「先見知新」を持つギアスユーザーであり、超直近の未来予知を行える。相手の動きを僅かに先読みできる能力ゆえに、瞬時の判断を要する戦場において力は遺憾なく発揮される。発現した左目は物理的に封じられており、最後に使われたのは皇妃マリアンヌとの仕合だと言われている。

◆Profile 3
皇帝シャルルに対しては絶対の忠誠を誓っており、嘘のない世界を作るという計画に共感している。ルルーシュの母である今はなき皇妃マリアンヌとは、ラウンズとして名を連ねたこともあり、かつて起こった皇位継承戦争の際には皇帝シャルルのため、共に戦場を駆け巡った過去を持つ。

◆Profile 4
搭乗機は第八世代に相当するナイトメアフレーム「ギャラハッド」。試作機ガウェインの規格を踏襲した機体は、ラウンズの中でも高出力を誇り、ギャラハッドの全長をも超えるエクスカリバーを難なく振るうことができる。遠距離用の武装はなく、近接戦闘に特化した機体となっている。

◆Profile 5
ビスマルクは妻とのデート先に、クラシックコンサートばかりを選んでいた。クラシック音楽を好む彼はコンサートに満足しており、妻も共感してくれているものと思っていたのだが、ある日、妻から不満を言われてしまい、それ以降、妻とはコンサートに行けていない。

ビスマルク・ヴァルトシュタイン

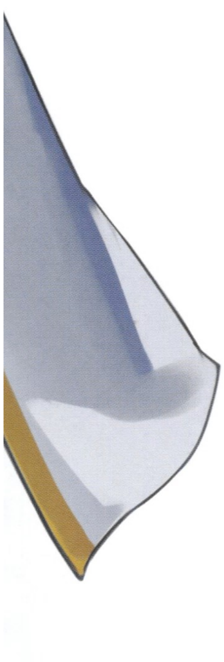


CV◆星野貴紀
性別◆男
年齢◆40
誕生日◆12月23日
好き◆クラシック音楽
苦手◆妻

ギアス名◆先見知新
能力◆超直近の未来予知

Illustration: えびも









◆Profile 1
神聖ブリタニア帝国第98代唯一皇帝。平等は悪であり、不平等が進化を生むという思想のもと、超大国である神聖ブリタニア帝国の頂点に君臨している。マリアンヌの暗殺事件を発端に、実の子である幼きルルーシュとナナリーを交渉材料として日本へ送ることを命じた。

◆Profile 2
対象の記憶を意図的に書き換えることができる「独尊記憶のギアス」を持つ。視界を介することで発動し、使用の回数制限はない。ルルーシュに対しては、複数回使用しており、最終的には行方をくらませたC.C.の餌とするため、一介の学生であるという偽りの記憶を彼へと植え付けた。

◆Profile 3
幼少期に嘘と裏切りに満ちた帝位争いを目の当たりにしたシャルルは、兄V.V.と嘘のない世界の創造を誓った。しかし、妻マリアンヌがV.V.によって暗殺され、さらに彼がその事実を隠すため嘘をついたことをシャルルは知る。失望したシャルルは、彼と袂を分かつことを決意した。

◆Profile 4
兄と誓った嘘のない世界の実現のため、人々の意識を集合無意識へと接続させる「ラグナレクの接続」を計画する。ルルーシュの記憶の改竄や神聖ブリタニア帝国による他国への侵攻は全て計画の一部に過ぎず、彼は戦争や政治を俗事と一蹴し、その計画を実行へと移すこととなる。

◆Profile 5
シャルルには108人の妻がおり、与えられる皇位継承順位が示す通り、間にもうけた子供も多数存在する。現在、第1皇女はギネヴィアとなっているが、以前その継承順位には、別の名があった。第1皇女であったその娘は、今はある国へと嫁いでおり、その際に皇位を返上している。

シャルル・ジ・ブリタニア

CV◆若本規夫
性別◆男
年齢◆62
誕生日◆8月4日
好き◆戦争
苦手◆隠し事

ギアス名◆独尊記憶
能力◆記憶を書き換える

Illustration:fukita









ブイツー
V.V.

◇Profile 1
神聖ブリタニア帝国皇帝シャルルの双子の兄。「ギアス嚮団」の嚮主であり、嚮主を務めていたC.C.が嚮団から失踪した後、その座についた。自身の目的のためならば、如何なる犠牲も厭わない冷酷さを持つ彼の暗躍により、多くの悲劇がもたらされることとなる。

◇Profile 2
C.C.と同様に不老不死の身であり、他者へギアスを発現させる能力を持つ。嚮団ではその能力を以てギアスの研究を主導しており、集めた孤児を実験体にしている。過酷な実験ゆえに脱走する者もいるが、V.V.は刺客を送り脱走者を始末することで嚮団の存在を世界から隠蔽している。

◇Profile 3
帝位争いによって、幼い頃に母を失った過去を持つ。嘘と裏切りで満ちた世界に恨みを抱いたV.V.は、弟シャルルと自分達だけは嘘をつかないと約束し、嘘のない世界の創造を誓った。だが、シャルルとマリアンヌが結ばれたことを機に、V.V.の誓いは歪んだものへと変化していく。

◇Profile 4
ゼロによる嚮団襲撃の際には、ナイトギガフォートレス「ジークフリート」へと乗り込んだ。元はギアス研究機関に改造されたジェレミアのみが操れる機体であったが、改修によりV.V.にも操縦が可能となっている。新たに至近距離の敵機を行動不能にする電磁ユニットも装備された。

◇Profile 5
V.V.はシャルルとマリアンヌが結ばれることを快く思っていなかった。だが、最愛の相手ゆえに口を出すことはできず、募った負の感情が後にマリアンヌ襲撃事件を引き起こす。STAGE26「皇帝と騎士」では、押し止められていた負の感情がさらにシャルルへと向くこととなった。

CV◆久野美咲
性別◆男
年齢◆62
誕生日◆8月4日
好き◆考古学
苦手◆ひとりの時間

Illustration:アオナツキ







【皇帝】ルルーシュ

Profile 1
神聖ブリタニア帝国第99代皇帝。第98代皇帝シャルルを打ち倒したのち、帝都ペンドラゴンの謁見の間へと姿を現した彼は、皇帝への即位の宣言を行った。彼は集まった皇族や貴族の反発の声に耳を傾けることなく、ギアスの力により、強制的に自らを認めさせた。

Profile 2
如何なる命令も従わせることができる「絶対遵守」のギアス。その力は、行政特区日本の式典会場以来、暴走状態となっていた。だがシャルルとの戦いの中で次のステージへと移行すると、両目に力を宿すことになり、再び制御を取り戻した。

Profile 3
皇帝就任後は、貴族制度の解体やナンバーズの解放など、ブリタニア国内の改革を断行し、まさに旧き帝国を破壊した。やがて超合集国への参加意思を表明する彼だったが、それら全ては評議会に集まる首脳陣を捕らえ、世界を完全に征服するための布石であった。

Profile 4
ブリタニアと超合集国とで二分化された世界は、エリア11で決戦の時を迎える。ルルーシュは最愛の妹ナナリーを敵に回しながらも、黒の騎士団やシュナイゼルの陣営を打ち破り、世界をその手に収める。だがその行動の裏には、ゼロ・レクイエムという計画が隠されていた。

Profile 5
ゼロ・レクイエムの成就を目指すルルーシュは、自身や賛同者であるスザクのために「瞳の翼」の意匠をあしらった服を誂えた。彼は計画を知る者として、C.C.にもドレスを用意したのだが、彼女は計画に対して全面的な賛同をしていなかったため、ドレスに袖を通すことはなかった。

CV◆福山 潤
性別◆男
年齢◆18
誕生日◆12月5日
好き◆チョコレート
苦手◆納豆、論理だてない人

ギアス名◆絶対遵守
能力◆どんな命令でも実行させる

Illustration:吠L







【ナイトオブゼロ】
スザク



CV◆櫻井孝宏
性別◆男
年齢◆18
誕生日◆7月10日
好き◆肉じゃが
苦手◆ピーマン

Profile 1
第99代皇帝ルルーシュの騎士。ラウンズを超えるラウンズを意味する「ナイトオブゼロ」の称号を与えられた。ルルーシュの剣となったスザクは、彼の掲げる計画を達成するため、共に世界の行く末を決める戦いへと突き進んで行くこととなる。

Profile 2
第99代皇帝を名乗るルルーシュを認めないラウンズたちが帝都ペンドラゴンへと侵攻した際、たった1人で迎え撃ち、これを打ち破った。映像は世界各地へと中継がなされており、自らの武勇と共にルルーシュが皇帝となった神聖ブリタニア帝国の強大さを全世界へと見せつけた。

Profile 3
かつて式根島でルルーシュにかけられ、ユーフェミアの騎士として葛藤の原因にもなった「生きろ」というギアスをスザクは精神力により自らの力とした。ビスマルクとの戦いにおいて開花し、圧倒的な戦闘力を見せつけた現象を、彼はギアスの呪いと呼称している。

Profile 4
搭乗機は第九世代ナイトメアフレーム「ランスロット・アルビオン」。新たにフロートユニットの機動力を超越するエナジー・ウイングが装備されており、エネルギー粒子を利用した光の刃を放つことも可能となっている。さらにはヴァリスは強化され、スーパーヴァリスとなっている。

Profile 5
ナイトオブゼロとなったスザクには、帝国最強の騎士にふさわしい広大な私室が与えられている。しかし部屋の大きさとは対照的に、スザクの私物はほとんどなく、部屋には数枚の写真と、かつて彼がユーフェミアより授与した騎士章が大切に置かれているだけである。

Illustration:SOLANI







日向アキト



◇Profile 1
E.U.の特殊部隊「wZERO」に所属する少年。日本人のみで構成されたワイヴァン隊のパイロットで、優れた操作技術を持ち、生存率は限りなくゼロに近いといわれたナルヴァ作戦で唯一の生還を果たす。普段は無口だが、戦闘ではその表情が豹変する。

◇Profile 2
異父兄シンの「愛別救生のギアス」により引き起こされた虐殺での唯一の生き残り。その後、シンとはワイヴァン隊の初陣で対峙するまで再会することはなかった。シンが求める理想のため、アキトは今も死を求められている。

◇Profile 3
シンによる虐殺の記憶は現在も歪な形で影響を及ぼしており、アキトは死の恐怖を感じることがない。ゆえにアキトは常人とかけ離れた冷静さを戦場でも保ち、無類の強さを誇る。だが、同時に命を顧みない危険性をはらんでいる。

◇Profile 4
搭乗機はE.U.で独自開発されたナイトメアフレーム「アレクサンダ」。パイロット同士の視覚情報などを共有するブレイン・レイド・システムを搭載している。アキトはシステムへ無意識に干渉し、自身と味方パイロットの精神を同調させることで、人間離れした連携を図ることが出来る。

◇Profile 5
盲目ゆえにイレヴンへの差別意識を持たないフランシスという友人がいたが、自分と一緒にいることでフランシスが差別されてしまうことを恐れ、軍に入る前に彼のもとから去った。秋が来るたびに、今も彼と過ごした日々を思い起こすことがある。

CV◆入野自由
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆7月4日
好き◆ジェリービーンズ
苦手◆魚料理

Illustration:平和







◇Profile 1
ブレイン・レイド・システムは、特殊部隊「wZERO」に協力している脳科学の権威であるソフィ・ランドル博士により開発された。仮想空間を介し複数の脳を並列化することでパイロットが視覚などの情報を共有し、戦況を立体的に把握することが目的とされていた。

◇Profile 2
ナルヴァ撤退作戦では、実験的にブレイン・レイド・システムが搭載されたアレクサンダが投入されたが起動することはなかった。しかし、アキトにより持ち帰られたデータの解析によって、生き残ったアキトだけはシステムへの適性が高いことが明らかになる。

◇Profile 3
スロニムの戦闘でブレイン・レイド・システムが起動した際には、リョウたちの脳がアキトに従属し、干渉を受けた彼らの戦闘能力をも増大させるという現象が発生する。なお、リョウ達もシステムへの適性が高いというデータは、シミュレーターの結果により事前に明らかとなっていた。

◇Profile 4
ブレイン・レイド・システムを起動したアキトのアレクサンダType-01は、頭部のマスクが開放された状態となる。これはシステム起動中、アキトがリョウ達をコントロールするホストとなっているためであり、膨大な処理負荷の排熱のためである。

◇Profile 5
アキトは幼少期、異父兄であるシンにより自害するようギアスをかけられた。しかし幼すぎたゆえに生存本能が勝ったため命令は実行されず、以降のアキトの中では命令と精神が拮抗した状況となる。ブレイン・レイド・システムの発動中に起こる暴走は、その内面が発露された状態である。

【BRS】
アキト

CV◆入野自由
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆7月4日
好き◆ジェリービーンズ
苦手◆魚料理

Illustration:fukita







◇Profile 1
特殊部隊「wZERO」の司令官。隊の設立を発案したのは彼女自身であり、アキトの活躍により成功を収めたナルヴァ作戦を機に参謀から昇進を果たしている。日本人への差別意識はなく、居場所を求めるリョウ達を身の安全と引き替えにワイヴァン隊へと迎え入れた。

◇Profile 2
6歳の頃に両親と死別した過去を持つ。その要因となったのは父の暗殺事件であった。レイラは森の魔女と呼ばれる謎の女性によって命を救われ、力を授かるのだが、記憶は不鮮明であり、その出来事を夢だと思い込んでいた。

◇Profile 3
ナルヴァ作戦での後悔から、誰も死なせないという信念を掲げている。作戦を遂行しつつ全員を帰還させるためならば、自ら危険な戦地へと赴くことも辞さない。その姿から彼女は作戦を通じて、次第にリョウ達の信頼を得ていく。

◇Profile 4
ガンマ作戦の際にレイラが搭乗した機体は「アレクサンダType-02」。15機のドローンを統制するシステムが搭載されており、遠隔操作による攻撃の他に、ドローンを通じて戦況の把握に務めることも可能である。

◇Profile 5
スロニムから戻った後、レイラは苦手である家事の克服を兼ねて、ヴァイスボルフ城のみんなに手料理を振る舞おうとしたことがある。だが、準備段階から失敗続きで、見かけたアンナから包丁を取り上げられてしまう始末で、結局料理に挑戦することは出来ず仕舞いになっている。

レイラ・マルカル

CV◆坂本真綾
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆11月7日
好き◆読書、エリザベート
苦手◆家事

特殊能力◆可能性の幻視

Illustration:徠々奈







◇Profile 1
E.U.の特殊部隊「wZERO」のワイヴァン隊へ、身の安全と引き換えに加入した日本人三人組の一人。隔離先のゲットーから脱走し、非合法な手段も使いながら生き抜いてきた。今もなお、自由に生きていける居場所を求め続けている。

◇Profile 2
かつてはアンダーグラウンドと呼ばれるユーロピアの地下で独自のグループを作っていた。しかし、他組織との抗争により多くの仲間を失う。その生き残りがユキヤとアヤノであるため、二人に対して特別な仲間意識を抱いている。

◇Profile 3
IDカードの不備により駐屯地へ戻れなかったワイヴァン隊は、旅する老婆達と行動を共にすることとなる。そこでアキト達と平穏な時間を過ごしたことを切っ掛けに、リョウはワイヴァン隊を自分の居場所と認めることになった。

◇Profile 4
搭乗機はE.U.で独自開発されたナイトメアフレーム「アレクサンダType-02」。左腕に折りたたみ式の可変アックスが装備されているのがリョウ専用機の特徴で、持ち前のパワーを活かした接近戦を得意とする。

◇Profile 5
アンダーグラウンドにいた頃、仲間であるマリコという少女から特別な想いを寄せられていた。その想いにリョウは気付いていたが、家族の関係を壊したくない気持ちが強く応えることはできなかった。後の抗争でマリコも亡くなってしまったため、リョウはそのことを後悔している。

佐山（さやま）リョウ

CV◆日野 聡
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆1月4日
好き◆スカーフ、バッジ
苦手◆泳ぐこと

Illustration:でん







◇Profile 1
E.U.の特殊部隊「wZERO」のワイヴァン隊へ、身の安全と引き換えに加入した三人組の一人。リョウとアヤノを家族のような存在と思っている。その気持ちは、例え自分を犠牲にしてでも守りたいと心の中に抱くほど強い。

◇Profile 2
E.U.のゲットーで同じ日本人からいじめを受けた過去を持つ。手製の爆弾で復讐を行った後、警察の追跡から逃れる目的でアンダーグラウンドへと行き着くのだが、そこでリョウ達と出会い、初めて信頼できる仲間と巡り会えた。

◇Profile 3
仲間への思いが強すぎるあまり、自らの命を顧みない行動を取る。仲間を守るためなら爆弾を纏ったとしても動じることはなく、ユキヤも自覚をしている。アキトに対しては同じ匂いを感じており、彼の存在を危険視していた。

◇Profile 4
搭乗機はE.U.で独自開発されたナイトメアフレーム「アレクサンダType-02」。砲身が延長されたリニアアサルトライフルがユキヤ専用機の特徴で、遠距離からの精密な狙撃を武器に、後方から支援を担っている。

◇Profile 5
ユキヤの小型端末に映っているキャラクターは「テロリンくん」。ハッキングが開始されると、マラカスを振りながら踊り始める。実はE.U.で秘かな人気を博しており、すでにグッズ化もされている。ユキヤはその収入で得た資金を元手に、新たなビジネスを考え始めている。

成瀬（なるせ）ユキヤ

CV◆松岡禎丞
性別◆男
年齢◆16
誕生日◆11月17日
好き◆モバイルガジェット
苦手◆ネズミ

Illustration: AU







◇Profile 1
E.U.の特殊部隊「wZERO」のワイヴァン隊へ、身の安全と引き換えに加入した三人組の一人。E.U.内のゲットーで育ったため、日本へは行ったことがない。三人の中では一番年下で、日本に対する想いは最も深い。

◇Profile 2
アンダーグラウンドで出会ったリョウやユキヤとは家族のような関係で、感情が表に出やすい性格を知られてしまっている。情報を外へ漏らさないため作戦を内緒にされることも多く、その度にアヤノはもどかしさを感じている。

◇Profile 3
幼い頃からアヤノは祖父に侍の家系であると教え込まれてきた。その祖父から譲り受けた小太刀を大切にしており、守り刀として常に持ち歩いていたのだが、後にアヤノは小太刀を友好の証としてアキトへ譲ることとなる。

◇Profile 4
搭乗機はE.U.で独自開発されたナイトメアフレーム「アレクサンダType-02」。左腕に折りたたみ式の可変ソードが装備されているのがアヤノ専用機の特徴で、持ち味の剣術の腕前を武器に前衛での接近戦を担う。

◇Profile 5
アヤノは小太刀に刻まれてた蜂屋長光の名を気に入っている。騎乗するアレクサンダType-02の可変ソードにビーショップ・ロングレイという英訳である名を付けた。本人はネーミングセンスに自信があったが、直訳すぎるため、リョウとユキヤからは呆れられている。

香坂（こうさか）アヤノ

CV◆日笠陽子
性別◆女
年齢◆15
誕生日◆7月16日
好き◆小さい頃から持っているぬいぐるみ
苦手◆ニンジン

Illustration:てつぶた







◆Profile 1
ユーロ・ブリタニアの主力である聖ミカエル騎士団の「アシュラ隊」の隊長を務める。総帥であるシンへは人一倍の忠誠心を示している。退屈を嫌い戦いを好む戦闘狂。戦場で絶対に必要なものは運という信条を持っている。

◆Profile 2
アシュレイにとって、戦いとはスリルと高揚感を味わうための手段でしかなかった。だが、ワイヴァン隊との戦闘時に部下が自身を庇い死んでいった光景を目の当たりにし、彼が戦いの中で見出すものは一変することとなる。

◆Profile 3
かつて孤児であったアシュレイは、シンから命を救われたことに恩義を抱いている。恩義は強く、彼に裏切られた後も復讐心に駆られることはなかった。後にシンを救いたいというアキトに同調し、彼はワイヴァン隊へと加わった。

◆Profile 4
搭乗機は「アフラマズダ」。シュロッター鋼で装甲された大型の機体で、両腕に搭載された6門のガトリング砲を装備する。背部には大型の弾倉が備えられているため弾切れの恐れはなく、大量の弾丸を撃ち続けることが出来る。

◆Profile 5
生後まもなくして親に捨てられたアシュレイは、狼に拾われ育てられた。月日は流れ、アシュレイをシンへと託して狼は姿を消した。その生い立ちからアシュレイの嗅覚は非常に鋭く、シンの右腕であるジャンが性別を偽っており、本当は女であることを出会った段階で気付いていた。

アシュレイ・アシュラ

CV◆寺島拓篤
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆不明
好き◆運試し、生肉
苦手◆退屈

Illustration:HAITEI





◆Profile 1
ユーロ・ブリタニアが擁する四大騎士団の一つである聖ミカエル騎士団の総帥。自決したとされる前総帥ミケーレ・マンフレディの後を継いだ優秀な騎士だが、普段見せる紳士的な振る舞いの裏では世界の滅亡を望んでおり、世界を戦乱の世とすることを画策している。

◆Profile 2
実父を殺害した際に現れた髑髏と契約し、幼少期に「愛別救生のギアス」を手に入れる。視覚を介することで相手に自害を強制させることが可能だが、本人も知らない発動条件として彼自身が対象者を愛する必要がある。

◆Profile 3
シンは異父弟であるアキトのことは愛していたが、その存在を切っ掛けに織り成される人間の愚かさを目の当たりにすることとなる。絶望した彼は愛する者を世界の呪縛から解き放つことを誓うのだが、その誓いは死こそが救済であるという歪んだ思想へと変貌していった。

◆Profile 4
聖ミカエル騎士団前総帥であるミケーレ・マンフレディの専用機として開発されていたナイトメアフレーム「ヴェルキンゲトリクス」に搭乗する。SDAアックスやショットガンを装備しており、さらには、悪路も高速での走破が可能な四脚形態への変形機構を備えている。

◆Profile 5
シンは他のギアス所持者がそうであるようにコード保持者である髑髏との契約によりギアスを与えられた。その髑髏は、身体が朽ちてもなお、骸に思念のみを残し、契約者を探していたとされている。しかし、これは全て憶測に過ぎず、その真実を知る者はいない。



シン・ヒュウガ・シャイング

CV◆松風雅也
性別◆男
年齢◆24
誕生日◆3月24日
好き◆家族、乗馬
苦手◆生魚

ギアス名◆愛別救生
能力◆自分を想う対象を自殺させる

Illustration:さくしゃ2







◆Profile 1
神聖ブリタニア帝国の軍師。ユーロピア戦線での全権を皇帝から委任され、スザクと共にユーロ・ブリタニアへ派遣された。ルルーシュと瓜二つの顔をしているが、その素性は謎に包まれている。後にユーロ・ブリタニアが擁する四大騎士団に代わり、作戦指揮を執り行うこととなる。

◆Profile 2
見えない恐怖こそが人を支配する最善の方法であると豪語するジュリアス。彼は停滞するユーロピア戦線打開の作戦として、方舟の船団という架空のテロリストを作り上げ、航空艦による爆破という巧妙な偽装映像を拡散することでユーロピア全土を瞬く間に混乱の渦へと陥れた。

◆Profile 3
皇帝の望む勝利を手にすることが全てであり、勝利のためならば如何なる犠牲も厭わない。そのため作戦に対し、無辜の民を巻き込むとしてユーロ・ブリタニア宗主ヴェランス大公が反対の立場を取った際は、彼の主張を皇帝への反逆行為と見なし、全権を持って断罪した。

◆Profile 4
彼自身も知らない真実だが、ジュリアスの正体はシャルルによって記憶を書き換えられたルルーシュである。ゆえにジュリアスの策はゼロの策そのものであり、シンからゼロと同一人物だと断定される要因となった。シンに捕らえられたジュリアスは、スザクと共に幽閉されることとなる。

◆Profile 5
ジュリアスは時折、鳥かごに入れられた白い小鳥を逃がそうとする夢を見る。だが、かけられた鍵を開くことができないまま、いつも夢は終わってしまう。この夢を見る度にジュリアスは悲しい気分に苛まれるのだが、そのことを誰にも話すことができずにいる。



ジュリアス・キングスレイ

CV◆福山 潤
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆不明
好き◆作戦立案
苦手◆過去を思い出すこと

Illustration:村カルキ







Profile 1
神聖ブリタニア帝国の対テロ機関「グリンダ騎士団」で、筆頭騎士を務める少女。伝統ある貴族ジヴォン家の生まれで、愛称はオズ。日々の訓練を怠らない努力家であり、力なき者の笑顔を守るという信念の下に戦っている。

Profile 2
軍歴や実戦経験の乏しさを感じさせない卓越したナイトメアフレームの操縦技術を持つ。グリンダ騎士団での初陣においては、一瞬の隙さえ与えることなく敵部隊を一掃し、筆頭騎士の名に恥じない見事な活躍ぶりを見せた。

Profile 3
一部の帝国貴族の間では、双子を忌み子として扱う風習があり、片方の子供は秘かに排除されると言われている。ジヴォン家本邸の裏の森にも、真新しい小さな墓が立てられていたが、オルドリンはそのことを何故か忘れている。

Profile 4
搭乗機は「ランスロット・グレイル」。ランスロットの量産化へ向け、試験機としてランスロットの予備パーツで組み上げられた機体である。12本のシュロッター鋼ソードとソードブレイザーを装備し、持ち前の剣術を活かした近接戦闘を得意とする。

Profile 5
父親の顔を知らないオルドリンにとって、叔父のオイアグロが物心ついた時から父親代わりの存在だった。オイアグロのおかげで、オルドリンは寂しさを感じることなく育つことが出来たが、そのオイアグロが母を討ちジヴォン家当主となってからは、彼に対し複雑な思いを抱いている。

オルドリン・ジヴォン

CV◆浜崎奈々
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆6月6日
好き◆クランベリー
苦手◆遠距離射撃

Illustration:がおう







Profile 1
テロリスト支援組織「ピースマーク」から依頼を受け、世界中を転戦している少年。恋人を殺された復讐を果たすため、仇の足取りを追っている。粗暴な言動が目立つが、紅茶を嗜むといった高貴な側面も持ち合わせている。

Profile 2
「完全変化のギアス」を持つギアスユーザー。物理的に変身するのではなく、対象者の視覚に干渉し、自身を別人と認識させる能力。そのため、相手には大男や女性に見えていても、実際の体型は変わっていない。潜入や暗殺などのミッションを請け負う彼にとっては有用な能力と言える。

Profile 3
幼少期にギアスの研究を行う組織「ギアス嚮団」へ身売りされ、ギアス発現の実験体にされた過去を持つ。そこで同じ境遇にあったエウリアと出会い、二人は恋仲となる。二人で嚮団からの脱走を図るが、彼女は追っ手により殺されてしまう。

Profile 4
搭乗機は紅蓮壱式をベースに開発された「白炎」。武器七種を内包した七式統合兵装右腕部や周囲一体のサクラダイトの活性化を停止させるゲフィオン・ブレイカーなど、オルフェウス専用の特殊武装が施されている。

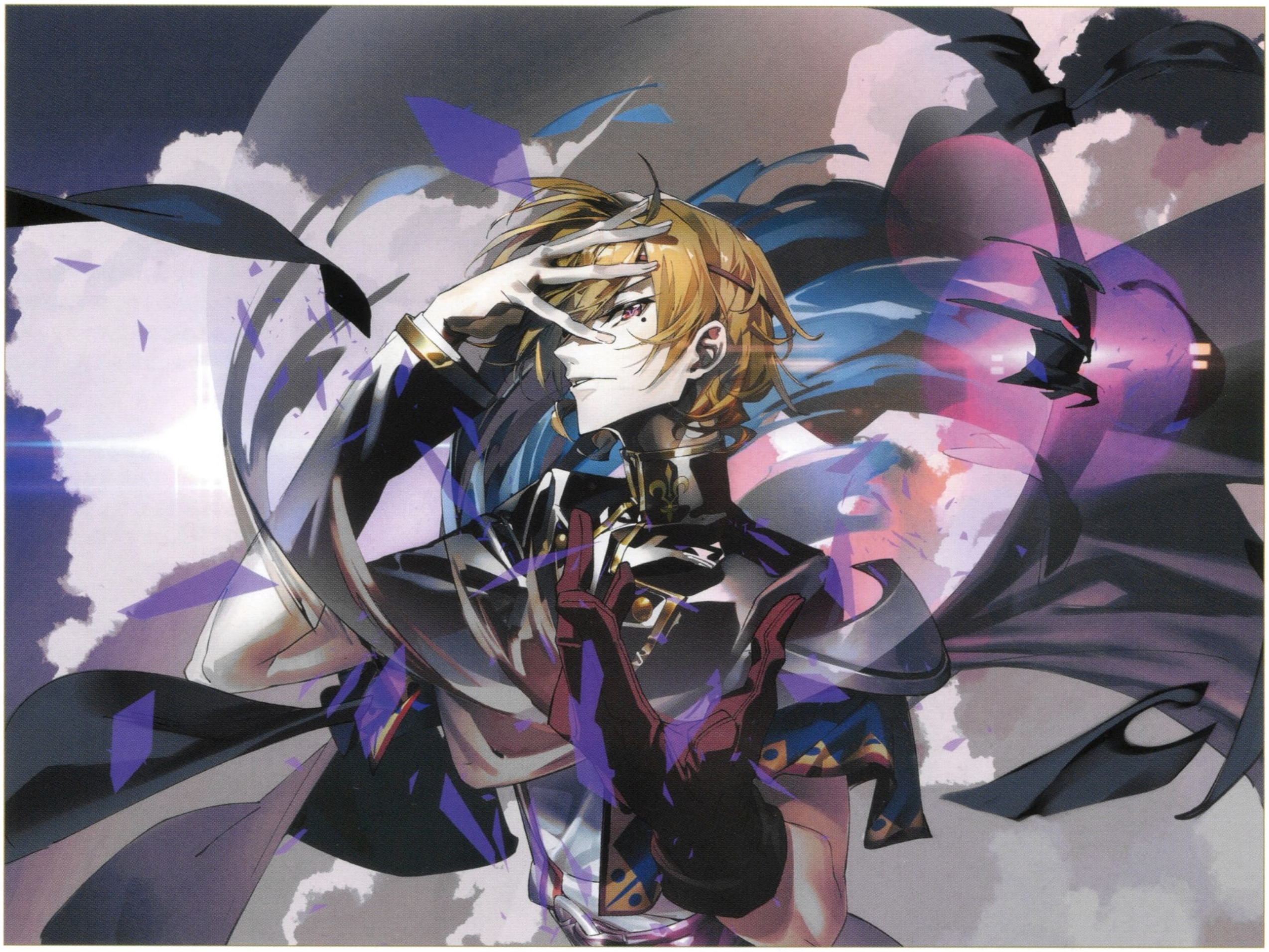
Profile 5
お気に入りのティーセットを所持しており、それで淹れた紅茶を嗜むことがオルフェウスの楽しみ。可能であれば、各地のミッション先へ持って行きたいのだが、何度か割ってしまった経験から、今はアジトの棚に眠らせておく時間が長くなってしまい、悔しい思いをしている。

オルフェウス・ジヴォン

CV◆鈴木達央
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆6月6日
好き◆紅茶を飲む時間
苦手◆女性からのお願い

ギアス名◆完全変化
能力◆対象に別の人物だと認識させる

Illustration:雲海蒼太







◇Profile 1
神聖ブリタニア帝国の対テロ機関「グリンダ騎士団」で、浮遊航空艦グランベリーのオペレーターを務める少女。元はジヴォン家に仕えるハウスメイドだったが、令嬢であるオルドリンが軍へ入隊したことを機に自身も後を追った。

◇Profile 2
グリンダ騎士団に配属された後も、オルドリンとはジヴォン家に仕えていた頃と変わらず仲が良く、姉妹のような関係が続いている。トトが普段かけている眼鏡は、オルドリンからプレゼントされたもので、とても大切にしている。

◇Profile 3
元は孤児であり、ギアスの発現や効力の研究を目的とした秘密組織「ギアス嚮団」に引き取られ、嚮団の実験体にされていた過去を持つ。そこで出会ったオルフェウスとは歳が近いこともあり、兄妹のような関係を築いていた。

◇Profile 4
実験により「恩愛忘却のギアス」が発現された。対象者から意図した記憶を忘れさせることが出来る。トトは嚮団の命令によりオルドリンの行動を監視しており、オルフェウスに関わる記憶を全て抹消したのも彼女だった。

◇Profile 5
軍に入隊してからもハウスメイドの習慣が抜けず、オルドリンとマリーベルの許可を得て、二人の部屋の掃除を行っている。そこで日記を見つけてしまった彼女は、好奇心から掃除の度に覗き見をして顔を真っ赤にしたことがある。ちなみに内容は心の奥にそっと秘めている。

トト・トンプソン

CV◆和氣あず未
性別◆女
年齢◆16
誕生日◆不明
好き◆オルドリンと過ごす時間
苦手◆暗がり

ギアス名◆恩愛忘却
能力◆指定した記憶を忘れさせることが出来る

Illustration:柴田





◆Profile 1
帰るべき場所を失った者達が集まる隠れ里「顥明の里」で暮らす少年。姓は自ら捨てている。里にある顥明義塾で、仲間達と武術や学問を学んでいたが、何者かによって里が襲撃されたことを切っ掛けに、旅へ出ることとなる。

◆Profile 2
異形化した左腕の義手は、C.C.との契約を切っ掛けに過去にかけられた呪いが発現したものである。見かけの上では変化のない蓮夜自身の体も変異しており、普通の食事ではエネルギーを補えず、他人の生命エネルギーを吸収することでしか生きられない。

◆Profile 3
顥明義塾では、教わった馬術や学問などの試験で失格ばかりを取っており、師範や仲間達からも呆れられていた。一方で実践には強く、教わったことをこなせる上、特に巨大なクナイの扱いに関しては、一撃必中の腕前を誇る。

蓮夜（れんや）



◆Profile 4
変異した左腕には、触れた者の生命力を奪う異能の力を宿している。その力には使えば使うほど増していくというギアスに似た性質がある。蓮夜は戦いを重ねる中で、周囲の熱を奪い、冷気を発生させる新たな力を身につけた。

◆Profile 5
クレアの任命式の後、蓮夜には珍しく異国の言葉を覚えようとしたが、案の定、全く覚えることが出来ずに断念。後にクレアの直接指導によって日常会話程度に話せるようにはなるのだが、そこで行われた特殊な学習方法は、今も蓮夜のトラウマとなっている。

CV◆内山昂輝
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆4月16日
好き◆実践
苦手◆勉強

Illustration:HAITEI







◇Profile 1
名家である皇家の次女。蓮夜の持つ異形の力によって殺された兄の仇を討つため、その足取りを追っている。古風で威張ったような口調が特徴的。だがその言動に反して、義理人情には厚く、困っている人を放っておけない。

◇Profile 2
異形の力を持つ蓮夜へ挑む度胸だけではなく、一通りの体術や武術も身に付けている。だが、名家の生まれのおごりから慢心してしまうという欠点があり、すぐに気を抜いてしまうため、その度に痛い目に遭ってしまっている。

◇Profile 3
仇として蓮夜を追う道中、二葉は逆に蓮夜から命を助けられてしまい、借りを返すため蓮夜達の旅に同行することになる。旅の時間を共にするうちに、やがて復讐心は薄れていき、二葉は蓮夜へ想いを寄せるようになっていく。

◇Profile 4
兄の仇討ちを公言しているが、その兄とは血が繋がっておらず、会ったことも数えるほどしかない。蓮夜の首を取ることによって一族に認めてもらうことが二葉の本当の目的であり、そのため二葉の持つ蓮夜への復讐心は薄い。

◇Profile 5
ペンドラゴンでの任命式を終え日本へ戻った頃には、お転婆だった二葉の性格は一変し、お淑やかなものへと変わっていた。その上品な立ち振る舞いは、ブリタニア皇女を彷彿させると侍女達は口を揃える。その後、一生を通じて一族繁栄のために貢献し、後世へ皇の名を残した。

皇 二葉（すめらぎ ふたば）

CV◆小原好美
性別◆女
年齢◆15
誕生日◆5月28日
好き◆お風呂
苦手◆イカ

Illustration:5JO





◇Profile 1
秦の圧政を憂い挙兵した反乱軍の中心人物。妹の瑠姫と共に今は無き楚の再興を誓う。友である劉蒼の計略に絶大な信頼をおいており、自身は戦場を駆け回る。秦を滅ぼした後は、瑠姫と平和に暮らせる世が続くことを願っている。

◇Profile 2
幼い頃、紅羽は秦の侵攻によって両親と故郷を失った。秦の軍勢を前にして逃げることしか出来なかった彼は、夜想宝具「炎帝倒寿」を手にする。時は経ち、成長した紅羽は瑠姫と共に超政の打倒に向けて、反乱の狼煙を上げた。

◇Profile 3
口が利けない瑠姫の気持ちを、表情や仕草から瞬時に読み取ることができる。長い時を共にした兄妹だからこそなせる技なのだが、あまりに円滑なため他人の目には奇妙なものに映る。その光景は劉蒼さえも以心伝心と言い表した。

◇Profile 4
矛の夜想宝具「炎帝倒寿」は使い手を選び、認められた者にしか扱うことができない。放たれる業火は敵兵の一軍を一撃で粉砕する威力を誇る。炎帝倒寿は持ち主の肉体を強化するが、紅羽はそれに胡坐をかくことなく鍛錬を重ねており、まるで体の一部の様に使いこなすことができる。

◇Profile 5
勇猛果敢な紅羽ではあるが、幼い頃に追い回されて以来、子犬が苦手な一面を持つ。このことは瑠姫だけが知っており、二人だけの秘密である。反乱軍の兵達に知られるのは士気にも関わるため、皆の前で子犬と出くわしたときは、密かに瑠姫に頼んで子犬を追い払ってもらっている。

紅羽（こう う）



CV◆小野賢章
性別◆男
年齢◆18
誕生日◆8月11日
好き◆豚の肩肉焼き
苦手◆勉強を続けること

Illustration:lack







劉蒼
(りゅう そう)

Profile 1
秦の圧政を憂い挙兵した反乱軍の中心人物。稀代の戦略家で、知能を生かした計略を巡らせる。柔和ながらも目的のためならば非情な選択も取ることがある。友である紅羽に絶大な信頼を寄せるが、自身も前線に立ち指揮を取る。

Profile 2
元は楚の役人で、秦の圧政に苦しむ民を目の当たりにし挙兵するに至った。民のことを第一に考え、自由で安心して暮らせる国を掲げ始まった反乱は小さなものであったが、やがて同調するものが集まり一大勢力へと拡大した。

Profile 3
策を弄するための研究には余念がなく、そのため反乱軍の拠点には、研究を行う為だけの場所が密かに設けられている。研究に熱を上げるあまり、劉蒼自らが体を張って実験を行うこともあり、そのたびに雉子から心配されている。

Profile 4
盾の夜想宝具「東方蒼龍」は使い手を選び、認められた者にしか扱うことができない。いかなる一撃であろうとも貫くことを許さず、逆に繰り出した者を衝撃によって撥ね除ける。劉蒼は研究により東方蒼龍の特性を熟知しており、相手の威力を攻撃へと転化する方法を編み出した。

Profile 5
役人時代の宴の席で舞を披露したところ、ムカデ踊りと揶揄され笑われたことがある。練習と研究を重ねたものの、結果として改善されることはなく、自分から舞を披露することはなくなった。劉蒼はムカデ踊りという言葉に相当傷ついたようで、今では虫のムカデも苦手となっている。

CV◆白井悠介
性別◆男
年齢◆19
誕生日◆9月11日
好き◆棗の実
苦手◆ムカデ、踊り

Illustration:鮫医師







瑠姫（るき）



◇Profile 1
秦の圧政を憂い挙兵した反乱軍の中心人物。兄の紅羽と共に今は無き楚の再興を誓う。幼い頃から口を利けない体だが、紅羽とは兄弟とあって意思の疎通が行える。女ではあるが動乱の世に生まれた者らしく戦に臆することはない。

◇Profile 2
秦に追われていた蓬莱と名乗る女性から「心動失律のギアス」を得た。視覚を介することにより、対象者の鼓動を止めることが出来る。反乱軍の躍進には必要不可欠なものであり、劉蒼の策にも組み込まれているが、瑠姫は自身の力を忌み嫌っている。

◇Profile 3
特出した武術の心得こそはないものの、ギアスの力を使い紅羽と共に前線に立つ。反乱軍の中には、この力を仙女の力と呼び崇める者もいる。力も然る事ながら果敢に立ち向かう姿は、外見も相まって反乱軍に希望を与えている。

◇Profile 4
雉子とは歳が近い同性ということもあって仲が良く、事ある毎に心配してくれる雉子を姉のように慕っている。反乱軍が佳境を迎えるより以前は、よく二人で集まり、瑠姫の箏と雉子の土笛の音色を皆に披露することもあった。

◇Profile 5
幼い頃、クコの実と見誤って花椒を食べてしまったことがある。あまりの辛さに悶えていたところ、それに気づいた紅羽によって助けられた。それ以来、瑠姫は辛そうな見た目の食べ物が出てきた際は、必ず紅羽の皿に一旦預け、味を確認してもらった後に食べるようにしている。

CV◆高野麻里佳
性別◆女
年齢◆16
誕生日◆2月28日
好き◆箏、舞
苦手◆辛いもの

ギアス名◆心動失律
能力◆対象者の心臓を停止させる

Illustration:ポップキュン





雉子（きぎす）



◇Profile 1
秦の圧政を憂い挙兵した反乱軍の中心人物。反乱軍を率いる劉蒼の許嫁であり、劉蒼の役に立つことを常に意識している。同じ反乱軍の紅羽や瑠姫と比べると出来ることが少ないため、自身の持つ才に劣等感を抱いている。

◇Profile 2
劉蒼とは親が決めた許嫁の間柄だが、それより以前に雉子は劉蒼を意中の人と心に決めていた。劉蒼からの信頼は厚く、戦で使う武器の調達や兵糧の管理の他、劉蒼不在の際には軍勢の指揮を執ることを任せられることもある。

◇Profile 3
反乱軍での役目を十分に果たせているのだが、夜想宝具や仙女の力を所持していないことから武勲には乏しく、劉蒼の役に立てているのか不安を感じている。そのため力に対しての願望があり、特に仙女の力への憧れは強い。

◇Profile 4
後に手にするギアスの名は「心魂言露のギアス」。如何なる虚偽も許さず、対象に真実のみを語らせるという力を持つ。その力は視覚や聴覚を介す必要ない範囲型のものであり、向けられた者に抗う手段は残されていない。

◇Profile 5
劉蒼の案件となると熱を上げてしまい、夜更けまで対応をしてしまう。夜更かしは苦手なため、書物に埋もれて寝落ちすることが稀にあり、劉蒼に寝床まで運ばれることも。雉子は後にそれを知ることとなるのだが、恥ずかしさのあまり、毎回しばらく劉蒼と顔を合わせることができない。

CV◆愛美
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆4月8日
好き◆笛、馬の世話
苦手◆夜更かし

ギアス名◆心魂言露
能力◆対象者の意志を読み取る

Illustration:てつぶた





Profile 1
天才的な観察眼を持つ、自称発明家。誰に対しても物怖じしない性格だが、悪く言えば傲慢。ベーカー街222Bの上階にある下宿で、相棒のコナン・ワトソンと生活をしている。愛煙家で、趣味は自作のエレキギターを弾くこと。

Profile 2
依頼人が抱える悩みや不便を自身の発明品によって解決することを生業としている。だが、最近の依頼といえばロンドンに現れた連続殺人鬼「ジャック・ザ・ナイトメア」の真相究明を求めるものばかりで、嫌気が差している。

Profile 3
アーサーは真っ向から否定しているが、数々の犯罪事件を解決した功績により、周囲から名探偵と称されている。解決した事件の中にはロンドン市警のクラウスの手柄となっているものがあり、彼にはいくつかの貸しがある。

Profile 4
アーサーが探偵の真似事をして犯罪事件の解明に肩入れをするのは、彼が持つ発明家としての好奇心を満たすためである。その好奇心は全ての謎を解き明かすまで尽きることはなく、心の赴くままに難事件を真実へと導いてきた。

Profile 5
煙草をやめろというコナンに嫌気がさし、アーサーは言葉通り煙草をやめ、パイプへと切り替えたことがある。そういう意味ではないと声を荒げるコナンをあざ笑うかのように、アーサーはパイプを吹かす日々を送っていたが、結局パイプには馴染めず、すぐに煙草を吸う日々に戻った。



アーサー・ホームズ

CV◆斉藤壮馬
性別◆男
年齢◆20
誕生日◆1月6日
好き◆シガレット、発明
苦手◆禁煙

Illustration:さくしゃ2







Profile 1
スコットランドヤードの警部。自称発明家のアーサーとは腐れ縁で、いくつかの犯罪事件を解決してもらった借りがある。最近は、ロンドンを騒がせている謎の連続殺人鬼「ジャック・ザ・ナイトメア」の捜査にあたっている。

Profile 2
愛用しているのはアンティークな火薬式の拳銃で、フランスの市民革命時に使用されていたという逸話を持つ。銃の拘りもさることながら、射撃の腕前は中々のもので、暴れる容疑者の肩を一発で撃ち抜き、無力化したこともある。

Profile 3
酒の入ったスキットルを懐に忍ばせており、勤務中でも呷るほど大の酒好き。暇があれば酒場に入り浸っており、行きつけの店は市内に何十軒もある。そのため、夜にクラウスを探し出すことは、流石のアーサーでさえも手を焼く。

Profile 4
刑事としての仕事ぶりは優秀であり、市警内での評価は高い。そのため若くして昇進を果たしており、クラウスが任せられている仕事量は多い。その立場を活かして、情報をアーサーへと提供しており、彼の推理に一役買っている。

Profile 5
アーサーの下宿の大家であるターナに想いを寄せており、彼女と会う前には、必ず髪と髭を整えてから顔を出している。最近では更なる質を求め、理髪店に立ち寄るようにしており、時には評判の良い隣町の店に足を延ばすことさえある。労力を惜しまないその姿に周囲は呆れ始めている。

クラウス・レストレード

CV◆興津和幸
性別◆男
年齢◆30
誕生日◆6月30日
好き◆ウィスキー、ブランデー、葉巻
苦手◆健康的な生活

Illustration:///島





◆Profile 1
ロンドン大学の医学部に通う学生。まじめで困っている人を放っておけない性格。ベーカー街222Bの下宿でアーサーとルームシェアをしている。アーサーの良き理解者にして相棒だが、彼の発明の一番の被害者でもある。

◆Profile 2
争いごとを好まないコナンだが、回避不可能な荒事の際は矢面に立ち、持ち前の身体能力を武器に活躍をすることが多い。一方、大学の成績は低迷中で、挽回のため図書館に通い専門書を読み漁っているが、成果は上がっていない。

◆Profile 3
探偵としての依頼に乗り気でないアーサーの影で、依頼人の力となるべく相棒抜きでの単独調査を行うことがある。その行動力は事件解決までは至らずとも解決の糸口となっており、さらにその姿勢は他者を刺激し奮起させる。

◆Profile 4
コナンは幼いころ、独りきりで荒れた日々を送っていた。孤独だった彼に、家族の温かさを教えてくれたのは兄だった。尊敬する兄が医者であったことから、コナンは彼のような存在となることを志し、同じ道を進むことを選んだ。

◆Profile 5
本当はフットボールが好きだが、才能はシュートの威力以外は散々であり、授業では何度もハンドを取られ、同級生達の笑い者となったことがある。恥ずかしさのあまり、ハンドはラグビーが好きなせいという言い訳を使ってしまったため、彼はフットボールが好きと言い出せなくなった。



コナン・ワトソン

CV◆木村良平
性別◆男
年齢◆21
誕生日◆8月7日
好き◆猫、ラグビー
苦手◆煙草の匂い

Illustration:fukita





◆Profile 1
ロンドンの裏社会で暗躍する謎の人物。誰もが見惚れる美貌の持ち主だが、れっきとした男。幾多の顔と名前を持つ変装の達人であり、現在は「教授」と名乗っている。彼の壮大な探求は、ロンドンの街を混沌に陥れることとなる。

◆Profile 2
彼が持つ「誨望導欲のギアス」は、視覚を介することで対象を精神的抑圧から解放する。対象者は欲望のままに暴走を始め、犯罪すらも厭わなくなってしまう。凶悪な犯罪者を生み続けるこの力を、モリアーティは祝福だと語る。

◆Profile 3
連続殺人鬼「ジャック・ザ・ナイトメア」による事件を追うアーサーの前に、モリアーティは幾度となく姿を現す。それは彼がアーサーの推理力を高く評価し、自身に匹敵しうる存在として特別視しているからに他ならない。

◆Profile 4
モリアーティの掲げる至上の命題は、ギアスという神秘を解き明かすことにある。自分の知識欲を満たすためなら手段を選ぶことはない。彼の探求の結果として、ロンドンには欲望に呑みこまれた犠牲者が積み上げられていく。

◆Profile 5
ギアス嚮団に所属していた頃、当時の嚮主の気ままな性格に振り回された苦い経験を持つ。その嚮主は女性であったため、以来モリアーティは女性とは一歩身を引いた態度を取るようになった。また嚮主の長い髪が印象に残っており長い髪を持つ女性をかなり苦手としている。



モリアーティ

CV◆ファイルーズあい
性別◆男
年齢◆不明
誕生日◆4月1日
好き◆美しいもの
苦手◆子供

ギアス名◆誨望導欲
能力◆対象の欲望を暴走させる

Illustration: fukita





◇Profile 1
新選組の副長。武士らしく厳格な性格で、無愛想かつ不器用だが隊士思いな一面は持ち合わせている。剣術の腕前は下手と自らを卑下するものの、実戦では負けなしの強さを誇る。女には興味がなく、趣味として俳句を詠む。

◇Profile 2
数年前に謎の少女R.R.と契約し「偽真看破のギアス」を手にする。その力は如何なる嘘偽りでも見破り、例え対象者が口を閉ざしたとしても意味をなさない。また本心を見抜くだけではなく、偽りの姿さえ看破することが出来る。

◇Profile 3
新選組局長の近藤イサミからの信頼は厚く、新選組の方針について助言を求められることが多い。助言は全て聞き入れられるため、事実上は土方が新選組を率いている格好だが、本人は参謀として近藤を立たせることに徹している。

土方(ひじかた)トシゾォ



◇Profile 4
自動機巧人形「和泉守兼定」を携える。自動機巧人形は心電回路により自立的に活動することができ、操縦する必要はない。巨体から振り下ろされる豪快な太刀筋は圧倒的な馬力を誇り、間合いに入った全ての者を斬り伏せる。

◇Profile 5
食膳には必ず並ばせるほど沢庵が大好物。屯所の蔵には沢庵の入った樽が大量に貯蔵されており、隊士達は土方が買い足していると思っている。確かに土方が買ってはいるのだが、方法は漬物屋から樽に入った沢庵を買い占めるというもので、自動機巧人形を使い一気に運び込んでいる。

CV◆梅原裕一郎
性別◆男
年齢◆25
誕生日◆5月31日
好き◆俳句、沢庵
苦手◆剣術

ギアス名◆偽真看破
能力◆対象者の嘘を見破る

Illustration:pako









沖田ソォジ

◆Profile 1

新選組の一番隊隊長。飄々とした優男だが、誰もが認めるほどの凄腕の剣客である。尊王攘夷派からは「魔剣士」と呼ばれており、その存在は恐れられている。最近は体調があまり思わしくなく、咳き込んでしまうことが多い。

◆Profile 2

普段は物腰が柔らかく、冗談を言っては笑みを浮かべているが、剣術のことになると目の色は変わる。常に自分よりも剣の腕が立つ強い相手を求めており、時間があれば隊士達に手合わせを願うが、その相手が務まる者は少ない。

◆Profile 3

土方とは句帳を盗み読んでからかっては、軽口を交わし合う間柄である。木刀での試合では沖田に軍配が上がるものの、土方が実戦でこそ真の実力を発揮する者と沖田は知っているため、いつか真剣で勝負をしたいと思っている。

◆Profile 4

自動機巧人形「菊一文字則宗」を携える。自動機巧人形は心電回路によって自立的に活動することができ、操作する必要はない。沖田に合わせ機動性が極限まで高められており、素早い動きを活かした鋭い突きを得意とする。

◆Profile 5

過去に朝比奈キョウという女性と交際をしたことがある。しかし沖田は、剣術以上のものを異性と過ごす時間の中から得ることは出来なかった。また近藤や土方といった仲間と過ごすほうが居心地が良かったため、次第に疎遠となっていき、キョウとの関係は長く続くことはなかった。

CV◆砂川脩弥
性別◆男
年齢◆18
誕生日◆7月30日
好き◆剣術
苦手◆酒の席

Illustration:///島







ゼオ

◇Profile 1
記憶を失った状態で目覚めた少年ゼオ。そこは統治局と呼ばれる組織によって、全てが統制された世界だった。世界の異分子として排除の対象となったゼオは、少女ミライに命を救われた。記憶を求め、ゼオはミライと旅に出る。

◇Profile 2
目覚めた世界に人間の姿は見当たらず、代わりにナイトメアドールという人造人間達が暮らしていた。ゼオは人間であるという理由により、ナイトメアドールに役目を植え付け、世界を管理する統治局から命を狙われることになる。

◇Profile 3
ゼオは記憶を求めてミライと旅を続ける道中で、与えられた役目に苦しむナイトメアドール達と出会う。自由を奪われ、役目に縛られた生き方しか選ぶことの出来ない彼らを解き放つため、ゼオは統治局と戦うことを決意する。

◇Profile 4
イミテーションのギアスと呼ばれる「絶対遵守のギアス」を持つ。かつて地球に存在した王の力とされており、如何なる命令にも従わせることが出来る。王の力と同様の制約がある他、感情のないナイトメアドールには効果がない。

◇Profile 5
記憶喪失であるためか、初めて触れるものには時間を忘れて夢中になってしまうことが多い。旅の途中で草笛に興味を持った際には、なかなか上手に吹くことが出来ず、練習に没頭した挙げ句、酸欠で倒れたことがある。なお理由が理由であったため、後にミライからきつく叱られた。

CV◆市川太一
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆5月5日
好き◆初めて触れるもの
苦手◆ブロッコリー

ギアス名◆絶対遵守（イミテーション）
能力◆どんな命令でも実行させる

Illustration:宵々々山





ルクス



◇Profile 1
世界を統制する統治局の上部組織である「元老院」のお世話係を務める少女。姿形は人間と変わらないが、ナイトメアドールと呼ばれる感情を持った人造人間である。元老院の命を受け、ゼオを処分するために足取りを追っている。

◇Profile 2
ナイトメアドールは統治局から決められた役目を与えられており、ルクスには元老院のお世話係と警護の役目が与えられている。有事の際には自ら戦いに出向くこともあり、その戦闘能力は、他のナイトメアドールを遙かに凌ぐ。

◇Profile 3
ルクスはお世話係と警護だけではなく、元老院の決定を部下へと伝える中間管理職の役割も担う。元老院に対して見せる上品な振る舞いとは異なり、部下の前ではくだけた口調で話すが、結果を出さない者には厳しい態度を取る。

◇Profile 4
与えられた役目を果たすことがナイトメアドールの存在意義であり、それ以外は全て不要なものと断定している。ルクスには元老院の課した役目に対して疑念がなく、ただ自身の役目を果たすために必要な存在としか思っていない。

◇Profile 5
優秀すぎるがゆえ、元老院に与えられた仕事はすぐに片付いてしまい、暇を持て余すことが多い。そのため、日々時間を潰すための方法を模索している。最近では仕事が手すきになる度にマニキュアを塗り直し時間を潰しており、多い日には一日で13回も塗り直していたこともある。

CV◆近藤玲奈
性別◆女
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆ルーチンワーク
苦手◆動物

Illustration:宵々々山





【ハロウィン】
ルルーシュ



◆Profile 1
図書館での一件から目覚めると、ルルーシュはハロウィンの衣装に身を包んでいた。ルルーシュが視界を遮る額の御札を剥がそうとしないのは、未知の出来事に手を加えることによって起こるリスクを考えた上でのことである。

◆Profile 2
ハロウィンの飾りに彩られたアッシュフォード学園と正体不明のゴースト達に戸惑うルルーシュ。招待状を頼りにハロウィンのパーティー会場へとたどり着いたルルーシュはジャック・オー・ランタンと出会い、楽しいパーティーを開きたいという願いを知ることになる。

◆Profile 3
ジャック・オー・ランタンの願いを叶えるためルルーシュはパーティーの総指揮を執ることとなる。飾り付け用のカボチャの収穫や招待状の配布などをこなし、パーティーの準備を進めていく一同。そんな中でルルーシュは一人、このハロウィン世界に隠された真意に気づく。

◆Profile 4
フィンブルの冬へと戻ってきたルルーシュは、ナナリーの思いに応えるべく、ハロウィンパーティーの開催を約束する。ナナリーに寄り添い、これまでの埋め合わせをするかのように準備を進めていくルルーシュ。そして、ついにハロウィンパーティーの開催を迎えることになる。

◆Profile 5
幼少期に、ブリタニア本国の屋敷を一夜にしてハロウィン仕様に変えるイタズラをしたことがある。ゼロの仮面のギミックに通じるような凝った仕掛けの数々は、あまりの恐怖から気絶する使用人が続出することとなり、流石にマリアンヌから後でひどく叱られた。

CV◆福山 潤
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆12月5日
好き◆チョコレート
苦手◆納豆、論理だてない人

ギアス名◆絶対遵守
能力◆どんな命令でも実行させる

Illustration: whoopin





◇Profile 1
図書館での一件から目覚めた直後、肌に伝わる感触から服に変化が起こったことを感じ取るナナリー。しかし不安を余所に、周囲は可愛いという反応を見せる。ナナリーは安堵しつつ、すぐにモフモフの猫耳を気に入った。

◇Profile 2
招待状を頼りにハロウィンのパーティー会場へとたどり着いたナナリー達。そこで楽しいパーティーを開きたいという願いを抱くジャック・オー・ランタンと出会うのだが、その声はナナリーにしか聞くことが出来ないのだった。

◇Profile 3
ハロウィンパーティーを成功させるため頑張るルルーシュ達との準備に楽しみを見出していたが、ジャック・オー・ランタンの言葉が自分にしか分からなかったことで、今回の騒動の原因に薄々気づき始めていた。

◇Profile 4
隠していた本心をルルーシュに打ち明け、心の底からハロウィンを楽しめることとなったナナリー。寄り添いながらパーティーの準備を進めるルルーシュからも楽しい気持ちを感じ取っており、ナナリーは幸せな気持ちを抱きながらハロウィンパーティーを迎えた。

◇Profile 5
幼少期のナナリーは、ジャック・オー・ランタンが怖く、カボチャが苦手になった時期もあったが、ルルーシュが一緒にジャック・オー・ランタンを作ってくれたことを切っ掛けに恐さを克服した。その思い出はナナリーにとって特別なものになっている。



【ハロウィン】
ナナリー

CV◆名塚佳織
性別◆女
年齢◆14
誕生日◆10月25日
好き◆穏やかな時間、花の香り
苦手◆大きな音

Illustration:JORO







◇Profile 1
ナナリー達がハロウィンの話題で盛り上がっていると聞きつけ、魔女の衣装に身を包んだギギ。衣装は色々と調べ物を行い、最初は文献に沿った本格的な衣装であったが、最終的にギギの趣味が盛り込まれ今の形になった。

◇Profile 2
招待状を頼りにハロウィンのパーティー会場へと辿り着いたギギ達。パーティーを楽しみにしていたギギだったが、冷め切った会場や襲いかかるゴーストなど、想像していたハロウィンとの違いに落胆し、不満を叫ぶこととなる。

【ハロウィン】
ギギ

◇Profile 3
ジャック・オー・ランタンが願う楽しいパーティーの実現のため、準備を進める一同。ギギは飾り付け用のカボチャ集めやパーティーの司会進行など、それなりにハロウィンをエンジョイしていた。

◇Profile 4
フィンブルの冬でハロウィンパーティーが開かれることになり楽しみなギギ。本の世界で行われたパーティーでは手伝いに追われ、一緒に楽しむ時間が取れなかったアルと、今度こそ楽しいひとときを過ごすぞと息巻いている。

◇Profile 5
魔女のコスプレの完成度を高めるため、記憶図書館で魔女についての本を探していたギギ。そこで見つけた本が「ハロー・ハロウィン」であった。その際にアーカイヴから触らないようにと忠告されていた出来事があり、ギギはこの本の存在を覚えておく切っ掛けになった。

CV◆高田憂希
性別◆女
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆コスプレ
苦手◆時間間隔

Illustration:徠々奈





Profile 1
ルルーシュはアッシュフォード学園生徒会メンバーと久々の再会を果たす。程なくしてルルーシュは一人、その場を後にするのだが、そこでアル達と生徒会メンバーによるルルーシュの誕生日をサプライズで祝うミッション「ヒミツの誕生日」の開始が宣言されるとは知る由もない。

Profile 2
仲間達から避けられていることに気づき始めたルルーシュは、アル達へ相談を持ち掛ける。だがサプライズを気付かせまいとするギギの言葉に、ルルーシュはナナリーに好きな人ができたと早合点をしてしまい、オリオン座をヒントに相手が誰かを探るため博物館へと籠もることとなる。

Profile 3
星座に関する本を読み漁るも、ナナリーのお相手を特定することができず焦るルルーシュ。更なる資料を求めて図書館へと向かうのだが、そこに待ち受けていたのは飾り付けられた部屋とルルーシュの誕生日を祝おうと集まった生徒会メンバーをはじめとする仲間達の姿だった。

Profile 4
パーティーの熱にあてられ会場の外に出たルルーシュにもう一つのサプライズが披露される。それはアッシュフォード学園で交わした「みんなで花火を見る約束」の実現だった。かつて王の力によって孤独を感じていたルルーシュは花火を見上げながら、集う仲間達へと特別な感情を抱く。

Profile 5
自分のことには鈍感で自身の誕生日に至っては忘れてしまうほどだが、周囲の変化に敏感なためサプライズに気付いていしまう。相手を気遣って、気づかないふりをすることが多く、ナナリーや付き合いの長いスザクが過去に行ったサプライズの中にも、実は気づいていたものが存在する。

【バースデー】ルルーシュ



CV◆福山 潤
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆12月5日
好き◆チョコレート
苦手◆納豆、論理だてない人

ギアス名◆絶対遵守
能力◆どんな命令でも実行させる

Illustration:whoopin







◇Profile 1
いい子にプレゼントを配るため、C.C.はトトが作ったサンタ衣装に身を包む。衣装のセンスと着心地にC.C.は満足しているが、トトがC.C.に抱くイメージのためか、大人びたデザインとなっており、口調も相まって、アルはその出で立ちを女王様と形容する。

◇Profile 2
C.C.は自身を前に萎縮するトトに対し、プレゼントを渡し終えた際に、プレゼントに込めた想いを相手へと伝えるよう指示を出す。不慣れながらも自身の想いを言葉として紡いでいくトトをC.C.は見守り、伝え終わり脱力しそうになるトトに対しては優しく労いの言葉を贈った。

◇Profile 3
プレゼントを配ることを通じて、C.C.はトトの成長を感じていく。グレイルを取り戻しに来たオルドリンに対しても信念を伝えることができたことで、C.C.はトトの成長を認め、彼女をワンコメイドではなく、対等であることを強調するかのように改めてトトと名前で呼びかけた。

◇Profile 4
ルルーシュへとプレゼントを渡しにやってきたC.C.。彼女はルルーシュからトトを気にかけた意図を尋ねられる。C.C.はギアス嚮団を離れた責任ではなく、ルルーシュを見て芽生えた責任感がそうさせたのかもしれないと言い、ごまかすかのようにプレゼントを押し渡す。

◇Profile 5
クリスマスフェア限定特典である「サンタもこちー」のぬいぐるみを手に入れるため、ルルーシュのクレジットカードのうち一枚の限度額を超えるまでピザを注文したことがある。手に入れた特典の代わりに、ルルーシュからは怒られることとなったが、もちろん彼女は反省していない。

【クリスマス】

C.C.（シーツー）

CV◆ゆかな
性別◆女
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆ピザ
苦手◆しつこいもの

Illustration:5JO







◆Profile 1
出自ゆえに先代の嚮主であるC.C.に対して萎縮してしまうトト。この世界では対等な立場であろうとするC.C.に反して「元嚮主さま」とへりくだり続けるトトは、ついにワンコメイドと呼ばれ、サンタ衣装に身を包みプレゼント配りに付き合わされるが、当然心の準備はできていない。

◆Profile 2
サンタとして相手が喜ぶものを考え、言葉を添えて渡す。人の記憶を忘れさせる恩愛忘却のギアスユーザーであるトトにとっては真逆の行為に最初は戸惑ってばかりだった。しかし、C.C.に言われて始めたプレゼント配りを続ける内に、仲間達の喜ぶ姿を見て次第に心情に変化が現れる。

◆Profile 3
プレゼントを配ることを通して、トトには喜びとともに信念が芽生えていく。トトは人に何かを贈る喜びを気付かせてくれたC.C.に対し、抱いていた思い違いを謝罪する。返ってきたのはワンコメイドという呼び名ではなく、トトという名前と改めて対等な立場であるという言葉だった。

◆Profile 4
オルドリンとオルフェウスの元へと戻ったトトは、二人へプレゼントを渡す。プレゼントを配って回ったことを楽しそうに語るトトに、二人は優しく耳を傾ける。トトは温かく迎え入れてくれる二人の存在の大きさを再認識し、改めて切っ掛けをくれたC.C.に感謝する。

◆Profile 5
トトとオルドリンは、出自や境遇のためクリスマスに触れることなく育った。軍学校時代もそれは変わらず、学生達がなぜ冬期に帰省するのか不思議に思っていた。そのため寄宿舎の寮母さんが帰省しない二人に気を遣い出していたブッシュ・ド・ノエルもただのデザートだと思っていた。

【クリスマス】
トト

CV◆和氣あず未
性別◆女
年齢◆16
誕生日◆不明
好き◆オルドリンと過ごす時間
苦手◆暗がり

ギアス名◆恩愛忘却
能力◆指定した記憶を忘れさせることが出来る

Illustration:JORO





【謹賀新年】カレン



Profile 1
日本の正月について知りたいというアヤノのお願いを引き受けたカレンだったが、正月飾りなどの姿形や由来についてうまく伝えることができない。結果、アヤノに誤った想像を抱かせてしまうことになるのだが、正月に詳しい誰かが後で訂正してくれるだろうと彼女は甘く考えていた。

Profile 2
変異したフィンブルの冬を目の当たりにし、アヤノに想像させてしまった誤った正月が具現化したのだと落ち込むカレン。騒動の原因は別にあるという仲間達の言葉を受け、気を取り直したカレンは、きちんとした正月を行うことをアヤノと約束し、誤った正月退治へと向かう。

Profile 3
正しい正月の準備を手伝ってくれるという仲間や、かつての敵であった仲間との共闘などを通じ、カレンは改めて仲間という存在の温かさを感じる。仲間に囲まれ正月というものを見つめ直したカレンは、最後の敵シシマイと対峙した時、幼少期の思い出とお正月に込める願いを思い出す。

Profile 4
騒動が治まったフィンブルの冬で、カレンは仲間達とおせちを囲む。家族との思い出や仲間の存在を改めて意識できたことで、慌ただしくも楽しかったと今回の騒動を振り返るカレン。カレンはそんな仲間達との新たな年が良い年となるよう、願いを込めて新年の挨拶を交わす。

Profile 5
幼少期、扇と年越しのお参りに神社へ行くという兄ナオトに駄々をこね、無理やり付いて行ったことがある。だが、幼いカレンは途中で眠気に耐えられず、神社に到着する頃には眠りについていた。お参りの最中も起きることはなくカレンは新年をナオトの背中で迎えた。

CV◆小清水亜美
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆3月29日
好き◆半熟卵、シチュー
苦手◆優柔不断な人

Illustration:whoopin







◇Profile 1
二葉と日本の正月を行う約束をし、準備を引き受けたアヤノ。彼女はカレンから正月について詳しく聞くことにするのだが、生まれも育ちもユーロピアであるアヤノには、カレンの説明下手も相まって、本来の日本の正月行事とは全く異なる誤ったお正月を想像してしまう。

◇Profile 2
フィンブルの冬が変異し、気づけば憧れである振袖姿に身を包んでいたアヤノ。思い描いた日本の正月との対面にアヤノは喜びを隠し切れずにいたが、それが本物ではないと知り気落ちする、だが正しいお正月を行うことをカレンと約束し、彼女は事態を収拾するため仲間と共に奔走する。

◇Profile 3
誤った正月を倒すため転戦するアヤノは、その先々で日本のお正月に込められた本当の意味を知り、日本をより身近に感じていくこととなる。さらにはトシゾォ達によって、祖父から譲り受けた小太刀が名刀と謳われる代物であることが判明し、アヤノは日本との繋がりを再認識する。

◇Profile 4
正月を迎えたフィンブルの冬で、改めてアキトから振袖を褒められることができ大満足のアヤノ。騒動を乗り越え、正月にまつわる正しい知識を学んだアヤノは、みんなで日本へ行きたいという想いを更に強く抱く。そんな願いを込めて、アヤノは仲間達へと新年の挨拶を交わす。

◇Profile 5
幼少期に、姉が隠し持っていた日本の雑誌を盗み見たことがあり、載っていた女性の着物姿に子供ながら憧れを抱いた。時が経ち、アヤノはそのことを忘れてしまっていたが二葉から本の挿絵を見せてもらった時に当時の感情が蘇りよりいっそう振袖や正月への憧れを抱く一因となった。

【謹賀新年】
アヤノ

CV◆日笠陽子
性別◆女
年齢◆15
誕生日◆7月16日
好き◆小さい頃から持っているぬいぐるみ
苦手◆ニンジン

Illustration:JORO





◇Profile 1
シャーリーはアッシュフォード学園とwZERO部隊の女子同士の交流会へ参加する。そこでミレイの発案により、男性陣へ日頃の感謝を伝えるバレンタイン公演の開催が決定するのだが、演目を決める最中、ユーフェミアとレイラの間に微妙な空気が漂っていることに気付く。

◇Profile 2
元の世界のしがらみを忘れ、ユーフェミアとレイラには仲良くなって欲しいと願うシャーリーは、二人の仲を取り持つことを決心する。三人で演目の主要人物を演じることが決まり、共に稽古へ励む日々を送るのだが、彼女はその中で心に秘めたものを言葉にする大事さを二人へと伝えた。

◇Profile 3
バレンタイン公演に向け、男性陣へ渡すチョコの準備を進めていく中、シャーリーはルルーシュへチョコを贈り自身の気持ちを伝えるか思い悩んでいた。そんなシャーリーを勇気付けたのは、彼女の真っ直ぐな想いのおかげで打ち解けることができたユーフェミアとレイラだった。

◇Profile 4
バレンタイン公演が幕を閉じた後、チョコを贈るためにルルーシュを呼び出したシャーリーだったが、緊張から思うように言葉を見つけることができない。だが、ルルーシュから演劇の感想を聞けたことで余計な気負いは消え、彼女は真心を込めたチョコと今の気持ちを贈ることができた。

◇Profile 5
日本のバレンタインには異性へ告白する風習があると知ったミレイにより、学園で「バレンタイン大告白大会」が開催されたことがある。告白に挑もうとするシャーリーだったが、ライバルの多さと、誰もが告白を華麗に受け流されたことを知り、結局想いを口にすることができなかった。

CV◆折笠富美子
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆7月8日
好き◆パンケーキ、フライドチキン
苦手◆テスト勉強

【バレンタイン】シャーリー



Illustration:JORO









◇Profile 1
学生服に身を包み、憧れだった生徒会に加わったユーフェミア。その彼女が初めてレイラと顔を合わせることになるのだが、元の世界の立場により、二人の間には微妙な空気が流れる。交流会が行われ、バレンタイン公演の開催が決定するも、二人の関係性は変わらないように思えた。

◇Profile 2
依然としてぎこちないものの、レイラとの距離が少しずつ縮まっていくのを実感するユーフェミア。そんな彼女はレイラやシャーリーと演目の主要人物を演じることになる。稽古に励む時の中で、レイラと共にシャーリーから教わったのは心に秘めたものを言葉にする大事さだった。

◇Profile 3
シャーリーのおかげで、レイラと本心で語り合える関係となったユーフェミア。彼女はチョコを贈り、気持ちを伝えることに悩むシャーリーの背中を、レイラと共に押すことに。その時の言葉には自身を変えてくれたシャーリーへの感謝という真っ直ぐな想いが込められていた。

◇Profile 4
バレンタイン公演の終盤の演出で、ユーフェミアはスザクへとチョコを贈り、感謝の言葉を伝えようとする。その直後にアーサーがスザクへ噛みついたことで、言葉は遮られてしまう。いつもの光景を目にしたユーフェミアは、アーサーが妬いているのかもと冗談ぽく微笑むのだった。

◇Profile 5
エリア11に赴任後、日本のバレンタインについて知ったユーフェミアは、日頃の感謝を込めてコーネリアに手作りチョコを渡したことがある。最初は彼女に喜んでもらえたことで安堵していたが、大事にされすぎて一向に食べてもらえず、結局気になる味の感想は聞けず仕舞いとなった。

【バレンタイン】
ユーフェミア

CV◆南 央美
性別◆女
年齢◆16
誕生日◆10月11日
好き◆アフタヌーンティー
苦手◆生のトマト

Illustration:アオナツキ





Profile 1
黒の騎士団によってトウキョウ租界が制圧されていく中、黒の騎士団の拠点となったアッシュフォード学園で、ナナリーはスザクの救出へと向かう生徒会メンバーを見送る。一人生徒会室に残り、彼らの帰りを待つナナリーの前に現れたのは、謎の少年V.V.だった。

Profile 2
ゼロの正体、ギアスによる引き起こされた出来事の数々、そして根源たるルルーシュの行動の理由。それらの全てをV.V.から明かされたナナリーは自らの意思で皇帝となる道を選ぶ。シャルルの崩御後、皇帝となった彼女は、ブリタニアをゆるぎない強大な国家へと導くと宣言した。

Profile 3
ナナリーはジェレミアを専任騎士とし、ラウンズを越えるラウンズとしてナイトオブOR(オーバーランク)の称号を与えた。ジェレミアとはV.V.を介して出会ったが、母マリアンヌに忠誠を誓った過去を知り、また彼から真っ直ぐな忠義を感じ取っているナナリーは、彼に対し全幅の信頼を置く。

Profile 4
ナナリーが皇帝として帝国を動かし始めた矢先、シュナイゼルを後ろ盾としたルルーシュが神聖ブリタニア帝国の第99代唯一皇帝であると名乗りを上げる。ゼロの登場もあり、世界が混沌へと突入していくことは明白となるが、ナナリーは怯むことも、決意を曲げることもなかった。

Profile 5
ナナリーのブリタニアをゆるぎない強大な国家へと導くという言葉には、隠された決意が込められている。ナナリーが目指しているものは争いのない優しい世界であり、世界の秩序を正すために皇帝となった。それは全て、兄の罪を知り、背負う覚悟を決めたことが原動力となっている。

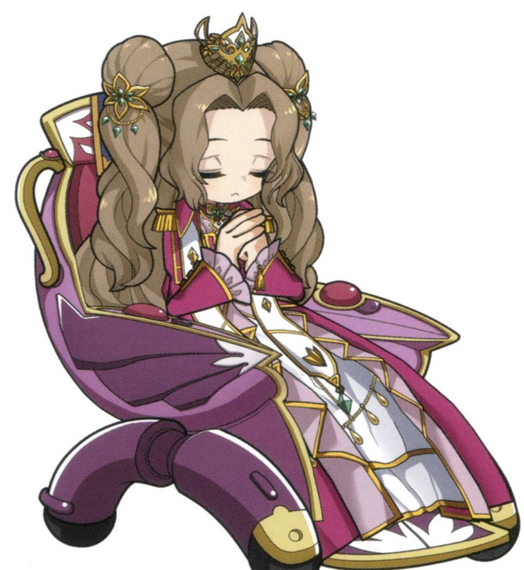
皇帝 ナナリー



CV◆名塚佳織
性別◆女
年齢◆14
誕生日◆10月25日
好き◆穏やかな時間、花の香り
苦手◆大きな音

Illustration:JORO





◇Profile 1
「黒の騎士団」の総司令。第3皇子クロヴィスの暗殺の折に、自身が主犯だと名乗りを上げた謎の仮面の人物。その日を境にゼロの奇跡は始まり、圧倒的なカリスマ性によって、瞬く間に神聖ブリタニア帝国に対抗する勢力を築きあげた。

◇Profile 2
黒の騎士団が初めて公の場に現れたのは、日本解放戦線によるカワグチ湖のホテルジャック事件での救出劇である。ゼロは人質救出後、自分たちは武器を持たない者全ての味方だと宣言。従来の反ブリタニア勢力とは一線を画す存在だと示した。

◇Profile 3
作戦行動中は、自ら前線で総指揮を取り、相手の思考を先読みした戦略を展開する。ナリタ連山での戦いでは、コーネリア率いるブリタニア軍に対し、人為的な山崩れを発生させる作戦を決行し、不意を突くことに成功した。

◇Profile 4
搭乗機は初の日本製ナイトメアフレーム「無頼」。ブリタニア軍の量産機グラスゴーをベースに開発された機体である。主な装備はライフルやミサイルランチャーなどの重火器で、ゼロ専用機は頭部と塗装が特殊仕様となっている。

◇Profile 5
黒の騎士団の服装などは、ギアスをかけた貴族に依頼をした外注品ではあるが、デザインは全てルルーシュが行っている。中でもゼロの仮面には強いこだわりがあり、様々なギミックを盛り込もうと熱中するあまり夜更かしを重ねたため、ナナリーから心配をされた。

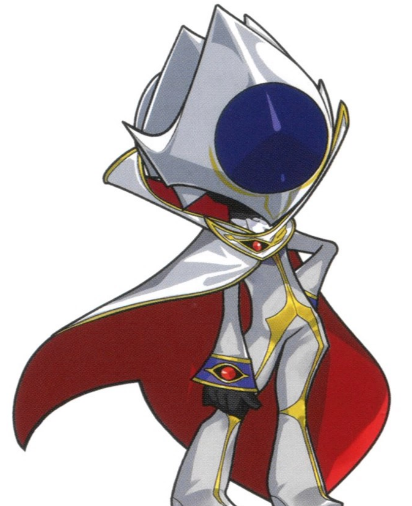
【偽りの仮面】
ゼロ



CV◆福山 潤
性別◆不明
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆不明
苦手◆不明

Illustration:///島





◇Profile 1
謎の声の人物によって、レリックとは異なる干渉により、フィンブルの冬へと召喚された。後にナイトオブゼロとなるスザクとは異なる世界線を辿った存在であり、眼光や纏う黒い空気が歩んできた道を物語る。ゼロに執着を燃やしており、ゼロの殺害と共に、この世の滅亡を望んでいる。

◇Profile 2
学園によく似た空間へと足を踏み入れた業スザクは、ナナリーとユーフェミアと出会い、自身の記憶との齟齬に激しく動揺してしまう。だが、響いてきた轟音と戦いという言葉に彼の業は呼び起こされ、やがて仮面の使徒の迎撃のため出撃してきたルルーシュとスザクに出会うこととなる。

◇Profile 3
二人の接近は間接接触に似た現象を発生させ、互いの記憶が流れ込む事象を生む。この世界のルルーシュが自身の世界とは異なる存在だと業スザクは理解はするものの、復讐に憑りつかれた彼の執着は止まることはなく、再びスザクの前へと姿を現した彼は、戦場で感情をぶつけ合う。



業（かるま）スザク

◇Profile 4
搭乗機はランスロット・カルマ。ランスロット・コンクエスターと同等のスペックを誇る機体であり、カラーリングとフロートシステムの形状が大きく異なる部分が最大の特徴である。起動キーには測位装置が組み込まれており、その座標まで無人稼働での自走が可能となっている。

◇Profile 5
「奴隷になれ」という呪いの言葉により、ゼロの意のままとなる道を辿ったスザク。後に復讐を果たすだけの修羅と化したゼロに無差別なブリタニア人虐殺を命じられた彼は自我のないままユーフェミアにも手を掛ける。その時聞いた断末魔は、彼の耳にこびりつき今も離れることはない。

CV◆櫻井孝宏
性別◆男
年齢◆18
誕生日◆7月10日
好き◆不明
苦手◆不明

Illustration:HAITEI







◇Profile 1
ジェレミアのギアスキャンセラーにより、シャーリーは失われていた全ての記憶を取り戻す。取り乱す彼女であったが、ゼロであるルルーシュが独りで戦っていることに気づき、彼の力になることを決意する。だが、イケブクロビルの一件により、そのルルーシュを目の前で失ってしまう。

◇Profile 2
残された資料により、今までルルーシュの誓いと行った全てを知ったシャーリーは、C.C.と会うため蓬莱島へと向かう。シャーリーの決意を知ったC.C.は協力することを約束するが、その証としてゼロの仮面を差し出し、世界を壊す決断を迫る。

◇Profile 3
黒の騎士団の一介の団員に扮し、アンケイジ・プロトコルを実行していく中で、シャーリーは実戦を経験し、ルルーシュが身を投じていた戦いの世界を知る。だが彼女は目と耳を塞がず、恐怖を感じながらも必死に抗い、優しくない世界に踏み出す覚悟を示した。

◇Profile 4
超合集国を成立させた彼女は、ゼロとして日本奪還作戦の前線へと出る。スザクとナナリーと対面する機会を作り上げた彼女は、そこで自らの正体を明かし、ルルーシュが何を願い、何を為そうとしていたかを語る。それはナナリーやユーフェミアが願った優しい世界を創ることだった。

◇Profile 5
ゼロと一介の黒の騎士団の団員の活動、更には学園での生活と、シャーリーは多忙を極め、体力には自信のある彼女でさえも授業中につい居眠りしてしまうことがある。目覚めるたびに、ルルーシュも居眠りしていたことを思いだしてしまい、彼女は寂しい気持ちになる。

【黒の騎士団】
シャーリー

CV◆折笠富美子
性別◆女
年齢◆18
誕生日◆7月8日
好き◆パンケーキ、フライドチキン
苦手◆テスト勉強

Illustration:KU







◇Profile 1
ジェレミアの出現によるルルーシュの危機を救うため、イケブクロへと向かったロロは、ビル内でシャーリーと遭遇する。ロロは仲間になりたいと請い、さらには見透したような言葉を投げ掛ける彼女へと銃の引き金を引いたが銃弾を受けたのは、身を挺し彼女を庇う自身が慕う兄だった。

◇Profile 2
死に際のルルーシュに掛けられたギアスは「シャーリーに従え」。ロロは一線を引きながらも、黒の騎士団の一介の団員に扮しアンケイジ・プロトコルを実行するシャーリーに協力をしていく。作戦行動中に彼女が乗る機体が墜落した際には、自らの手でシャーリーを窮地から救い出した。

◇Profile 3
シャーリーから助けた理由を問われたロロは、自身に掛けられたギアスを言い訳にするも、行動との矛盾を見透かされてしまう。ロロは、シャーリーが唯一残ったルルーシュとの繋がりであることを告白。ルルーシュの死を介して、シャーリーとの絆を深め、ともに歩むことを誓う。

◇Profile 4
超合集国決議第壱號に基づき行われた黒の騎士団による日本奪還作戦では、シャーリーと別行動を取り、政庁からナナリーを救い出すことに成功する。ロロはアンケイジ・プロトコルを完遂するべく、シャーリーから指定された場所へとナナリーを無事に送り届けた。

◇Profile 5
シャーリーとの何気ない会話の中で、携帯に付けているロケットについて話題が及んだことがある。ナナリーのことには触れず、女の子向けのロケットは変だよねと口にしたロロだったが、似合っていると思うよとシャーリーに言葉を返され、ロロは不思議と温かい気持ちになった。

【黒の騎士団】
ロロ

CV◆水島大宙
性別◆男
年齢◆16
誕生日◆10月25日
好き◆兄との思い出
苦手◆ベッドで寝ること

ギアス名◆絶対停止
能力◆対象の時間感覚を止める

Illustration:REO







Profile 1
フィンブルの冬に異変を察知し、湖と島が出現した草原へとやって来たC.C.は、居合わせたレイラの双眼鏡を使い島に遺跡があることを知る。湖と島の出現の場にいたというカレンとオルドリンから幽霊の少女の話しを聞いた彼女は、二人が提案する島の調査への同行を申し出る。

Profile 2
島の調査に際して、C.C.は調査を楽しく行おうと提案する。島へはそのための荷物が持ち込まれており、島の地形を把握するためランスロット・グレイルを用いたパラセーリングを行ったり、食事はバーベキューをするなど、調査は彼女の思惑通りに楽しいものとなっていった。

Profile 3
遺跡への道すがら、カレンとオルドリンが体験した話を聞き、遺跡の持つ機能について触れるC.C.。幽霊の少女との遭遇やC.C.達を脅かしにきていたアル達との合流を経て、彼女は遺跡へと辿り着く。そこで確信をしたC.C.は少女が別の場所から飛ばされてきた存在であると語る。

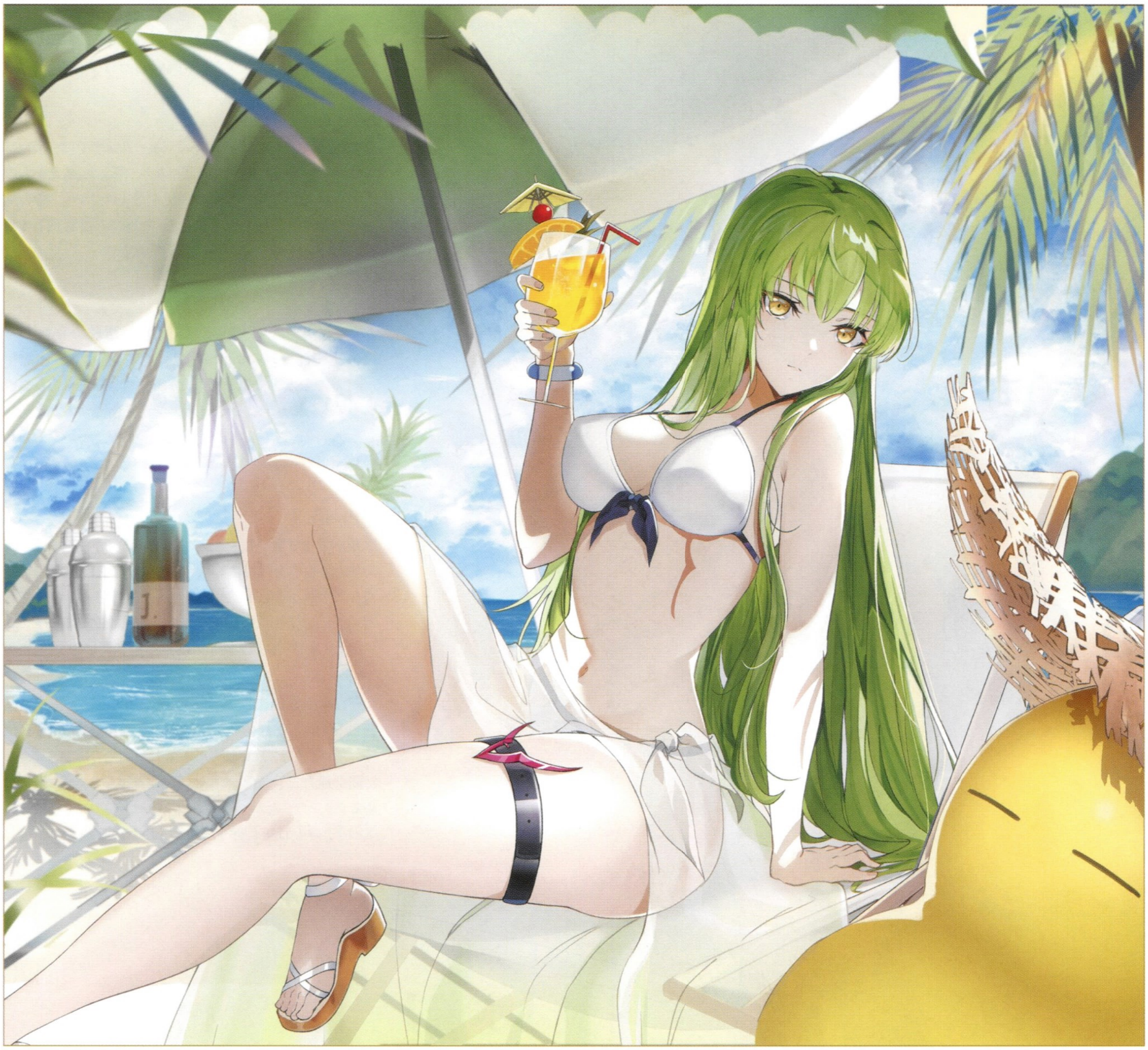
Profile 4
遺跡を起動し、少女をフィンブルの冬から解放しても、元の場所に戻れる保証はないと語るC.C.であったが、仲間の総意を受け、C.C.は少女を解放する。騒動の終結後、一連の話を聞いたナナリーから優しい人だと言葉を向けられるが、C.C.はそれを笑ってはぐらかすのだった。

Profile 5
島の探索では、C.C.の提案によりパラセーリング以外にも湖の生態調査と称してシュノーケリングやフライボードなども行われた。騒動終結後のバーベキューではスイカ割りが開催されたのだが、そこでは休憩地にもなった清流で密かにC.C.が冷やしておいたスイカが使われたという。

【水着】
C.C.(シーツー)

CV◆ゆかな
性別◆女
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆ピザ
苦手◆しつこいもの

Illustration:marumoru







◇Profile 1
フィンブルの冬に異変を察知し、湖と島が出現した草原へとやって来たレイラは、カレンとオルドリンから幽霊の少女の話と湖と島の出現の経緯を聞く。非科学的な話に困惑するレイラだが、C.C.の指名もあり、島の調査に向かう一行のまとめ役として調査に同行することとなる。

◇Profile 2
島の把握のために行われたパラセーリングでは、初めはスピードや高度に驚いていたものの、衛星軌道上からの降下の経験が生き、次第に余裕も生まれていく。島の地形を把握するだけではなく、島を一周する遊覧飛行もでき、レイラはその時間を存分に楽しんだ。

◇Profile 3
カレンとオルドリンの体験談を聞き、遺跡の存在が常識の範囲外であると認識したレイラ。渓流での休憩中に幽霊の少女と初遭遇をしたレイラは、騒動もありつつ、レイラ達を脅かしにきていたアル達と合流する。彼女はそこで合流前のアル達には少女の姿が見えていなかったことを知る。

◇Profile 4
遺跡へと辿り着いたレイラは、少女が別の場所からフィンブルの冬へと飛ばされ、閉じ込められてしまったことを知る。仲間の総意を初めから確信し、見守っていた彼女は、C.C.により少女が解放されたことを見届けると、カレンとオルドリンへと優しい言葉を投げ掛けた。

◇Profile 5
騒動終結後のバーベキュー中、C.C.の言葉が頭を横切ったレイラは、思い切って水着についての感想をアキトに問い掛けた。似合っているという返事がもらえ、頬を染めるレイラだったが、その場をC.C.に見られていることに気づき、彼女は更に顔を赤く染めることとなった。

【水着】
レイラ

CV◆坂本真綾
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆11月7日
好き◆読書、エリザベート
苦手◆家事

特殊能力◆可能性の幻視

Illustration:かぃり





◇Profile 1
オルドリンとの模擬戦の最中、カレンは原因不明の揺れと見知らぬ少女に遭遇する。新たな鍵人かと思い、カレンは声を掛けるのだが、少女からは無言である方向へと指を向けられる。草原だけであったそこには、大きな湖と島が出現しており、気がつけば少女の姿はなくなっていた。

◇Profile 2
少女の伝えたいものを知るため、カレンはC.C.、オルドリン、レイラと共に島へと上陸する。水着へと着替えた一行は、調査方法を掛けたビーチバレー対決を行うのだが、カレンは勝負に熱中するあまり、勝利を掴んだ頃にはビーチバレーの目的を忘れてしまっていた。



◇Profile 3
遺跡への道すがら神根島の遺跡での体験を語るカレン。渓流へと至り休憩を取っていた彼女は、幽霊の少女を発見すると共に別の気配も感じとる。その気配に襲われ、彼女は怒りを込めた反撃を行うのだが、その正体はカレン達を脅かしに来たリョウとユキヤであった。

◇Profile 4
遺跡に辿り着いたカレンは、少女が島と共に別の場所からフィンブルの冬へと飛ばされ、閉じ込められてしまったことを知る。少女の伝えたかったことを受け止めた彼女は、C.C.へと元の場所に戻してあげてほしいと告げ、少女が無事望む場所にたどり着くことを祈った。

◇Profile 5
手にしているサーフボードは、C.C.が用意したバカンスグッズから発見した。サーフィンの経験はないカレンだが持ち前の運動センスにより、初めての挑戦にして見事に波を乗りこなして見せた。ちなみに波は、サンドボードを付けたオルドリンのグレイルの滑走で起こしてもらった。

【水着】
カレン

CV◆小清水亜美
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆3月29日
好き◆半熟卵、シチュー
苦手◆優柔不断な人

Illustration:whoopin







◇Profile 1
カレンとの模擬戦の最中、オルドリンは原因不明の揺れと見知らぬ少女に遭遇する。グレイルのモニターに少女が映らなかったことを気にしつつ、彼女は少女の指し示す先を見る。草原だけであったそこには、大きな湖と島が出現しており、気がつくと少女の姿はなくなっていた。

◇Profile 2
C.C.、カレン、レイラと調査のため島へと上陸したオルドリンは、調査方法を賭けたビーチバレー対決で負けてしまう。島を上空から観察するために行われたパラセーリングでオルドリンは、水上バイク代わりのランスロット・グレイルを操り、三人を空へと舞い上がらせる役を担った。

◇Profile 3
遺跡への道すがら中華連邦の遺跡での体験を語るオルドリン。渓流へと至り休憩を取っていた彼女は、幽霊の少女を発見すると共に別の気配も感じとる。その気配に襲われ、彼女は怒りを込めた反撃を行うのだが、その正体はオルドリン達を脅かしに来たリョウとユキヤであった。

◇Profile 4
遺跡へと辿り着いたオルドリンは少女が別の場所からフィンブルの冬へと飛ばされ、閉じ込められてしまったことを知る。独りぼっちで寂しかったのかもと感傷に浸る彼女は元の場所に戻れる保証はないというC.C.の言葉を受けても、少女の決意を尊重する道を望んだ。

◇Profile 5
島の探索ではパラセーリングを舞い上がらせる役を担ったオルドリン。上空ではしゃぐ仲間達がうらやましかった彼女は、帰りのボートでパラセーリングを行った。楽しさに目覚めた彼女は、今度はオルフェウスとトトを誘って島へパラセーリングに行こうと予定を立て始めている。

【水着】
オルドリン

CV◆浜崎奈々
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆6月6日
好き◆クランベリー
苦手◆遠距離射撃

Illustration:fukita







◇Profile 1
ミレイの発案により、アッシュフォード学園と黒の騎士団による、お菓子争奪ハロウィンイベントが行われることになった。黒の騎士団の一員ではあるものの、ルルーシュ、スザク、ロロと共に、カレンは生徒会メンバーとしてアッシュフォード学園側として参戦することとなる。

◇Profile 2
会長命令で仮装をしなければならなくなったカレンは、ミレイから以前、学園祭で着たヌリカベとバニーの衣装の二択を迫られる。機動性の面からしぶしぶバニーの衣装を選んだ彼女は一刻も早く衣装から解放されるべく、ハロウィン仕様に飾られた紅蓮を操り、先陣を切った。

◇Profile 3
順調な滑り出しを切ったカレンであったが、相手は彼女の手の内を知り、数で勝る黒の騎士団ということもあり、次第に苦戦を強いられていく。藤堂や星刻といった難敵を乗り越え、敵陣へと迫るカレンであったが、紅蓮のエナジーフィラーが底を突き、絶体絶命のピンチに陥ってしまう。

◇Profile 4
ペイントガンを片手に森へと逃げ込むカレンの元に、ゾンビの仮装をした黒の騎士団が迫る。だがこれは予めルルーシュと取り決めていた策であった。手薄となった本陣へとロロ率いる別働隊が強襲、制圧し、ハロウィンイベントはアッシュフォード学園の勝利で幕を閉じることとなった。

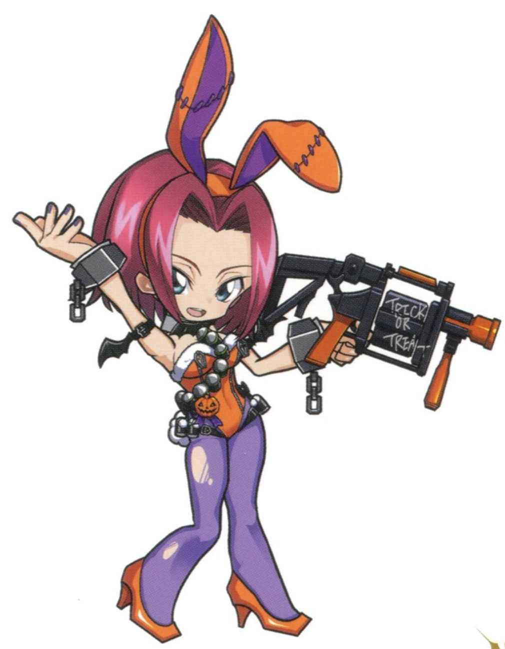
◇Profile 5
バベルタワーでは、ルルーシュと接触するためバニーの衣装を着込んでいたカレン。元々本人にその気はなかったのだが、C.C.により日本人だと潜入が容易であり、更にはスタイルを生かした衣装であれば相手に油断を与えられると言いくるめられ、気づけば当日バニー姿になっていた。

【ハロウィン】
カレン

CV◆小清水亜美
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆3月29日
好き◆半熟卵、シチュー
苦手◆優柔不断な人

Illustration: whoopin





Profile 1
ミレイの発案により、アッシュフォード学園と黒の騎士団によるお菓子争奪ハロウィンイベントが行われることとなるフィンブルの冬。ゼロ不在ということもあり、神楽耶は黒の騎士団の精神的支柱として振る舞う覚悟を決める。

Profile 2
ミレイの趣旨によって、仮装をすることとなった神楽耶。すでにフィンブルの冬の一員として、過去のわだかまりのない彼女は、抵抗なく異国の服へと身を包んだ。ただし、日本人の心は示すべく、小物には扇子を選んでいる。

Profile 3
演習の戦況を見つめながら、神楽耶は衣装の役になりきり勝利の女神ならぬ吸血鬼たちの盟主として、仲間を鼓舞していく。そんなイカルガのブリッジは、天子と共に準備をした手作りのハロウィンの飾り付けで彩られている。

Profile 4
ルルーシュの策によって、ハロウィンイベントはアッシュフォード学園側の勝利に終わってしまう。お菓子の争奪には敗れたものの、神楽耶は労いの意味を込めて、持参した日本の和菓子に抹茶を添えて黒の騎士団の団員たちへと振る舞った。

Profile 5
お菓子争奪ハロウィンイベントが決まってすぐに、神楽耶は天子にもハロウィンを体験してほしいと、イカルガのブリッジの飾り付けに誘った。耳飾りや尻尾をつけ、狼男ならぬ狼少女に扮した天子と不器用ながらも工作をする光景は、まるで仲睦まじい本当の姉妹のようであったという。



【ハロウィン】
神楽耶（かぐや）

CV◆かないみか
性別◆女
年齢◆14
誕生日◆8月10日
好き◆ゼロ
苦手◆重い衣装

Illustration:fukita







【不思議の国】ナナリー



◇Profile 1
白ウサギを追っていたナナリーは、突然足下に現れた穴へと落ちてしまう。穴の底で外に出るためのドアを見つける彼女であったが、ドアは体より小さく、彼女は置いてあった不思議なケーキや飲み物でドアから出ることを試してみるもうまくいかず、池ができるほどの涙を流してしまう。

◇Profile 2
突然現れたドードーに身支度を整えられたナナリーは、その過程で見つけた落とし物を届けるために白ウサギの家を訪れる。届けたお礼として白ウサギの友人である公爵夫人の料理人による料理が振る舞われる中、彼女は近所に住むという三月ウサギとの戦いに巻き込まれそうになる。

◇Profile 3
白ウサギの家を後にしたナナリーは帰り道を探すために、不思議な国を歩き続ける。だが、先々で出会う人々は、個性的な人物ばかりで帰り道の糸口を掴むことはできなかった。途方に暮れるナナリーであったが、そのとき彼女の前へと森に住むチェシャ猫が姿を現す。

◇Profile 4
チェシャ猫から聞いた森を目指すナナリーは、道中の城で足止めを受けながらも、クロッケーを起因としたお家騒動の隙をつき、ついに目的地の森へと辿り着く。森の直前で赤の騎士の妨害はあったものの、白の騎士の助けもあり、彼女は彼の手で不思議の国を後にした。

◇Profile 5
不思議の国からフィンブルの冬へとやってきたナナリーはここが元の世界なのかという疑問はあるものの、不思議の国と同様に騒がしくも優しい人達に囲まれ、楽しく過ごしている。ただし、不思議の国の住人にそっくりな人物もいるため、呼び間違えだけには注意しているらしい。

CV◆名塚佳織
性別◆女
年齢◆14
誕生日◆10月25日
好き◆穏やかな時間、花の香り
苦手◆大きな音

Illustration:mo餅







Profile 1
不思議の国の森を住み処とするチェシャ猫。お腹が空いたため好物のピザを探し回っていた彼女は、やがて小さな洞穴を発見する。中を覗き込むと、少女が大きくなったり小さくなったりしており、仕舞いには大量の水が溢れ出してくる始末。彼女は驚いて、その場を逃げ出した。

Profile 2
空腹のまま彷徨っていたチェシャ猫は、やがて一軒の家の裏手で泣いている料理人を発見する。ピザはないか話しかけたところ、料理人は生き生きと準備をはじめ、ピザを振る舞ってくれた。ピザには彼女の知らないフレイヤという具材が使われていたが、なかなかに美味しかったという。

Profile 3
住み処の森へと戻ってきたチェシャ猫は、お腹が満たされたこともあり、木陰の中で気持ちよく昼寝についた。やがて気配を感じて目覚めた彼女は、そこで帰り道を探している少女と出会うこととなる。

Profile 4
ナナリーへと木の上から話しかけるチェシャ猫。いつものように森へと迷い込んだ者を惑わしにかかる彼女だが、短い会話の中でナナリーの心の強さを感じ取る。昼寝を終えて気分がよかったこともあり、彼女はナナリーへとハートの王の城を越えた先にある森を目指すように道を示した。

Profile 5
フィンブルの冬にやってきたことで、苦労せずにピザを食べられるようになり満足しているチェシャ猫。しかし、不思議の国で食べたフレイヤピザのことが忘れられず、味を再現するべくタバスコやラー油などを試している。彼女曰く、あのクセになる刺激的な味はまだ見つかっていない。

【チェシャ猫】
C.C.（シーツー）

CV◆ゆかな
性別◆女
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆ピザ
苦手◆しつこいもの

Illustration:///島







◇Profile 1
ミレイ主催のパジャマパーティーへと招待されたユーフェミアは、女の子だけでおしゃべりを楽しむ会だと聞き、開催を心待ちにする。彼女は、元いた世界の立場もあり、どうしても周りから一目置かれてしまう姉コーネリアにも、みんなと仲を深めて欲しいと考え、会へと誘い出す。

◇Profile 2
ユーフェミアは、お手製のフィナンシェをパーティーの差し入れとして持っていくことを思いつく。慣れないお菓子作りではあったが、同じくパーティーに参加するナナリーと咲世子の手も借り、幾度の失敗を乗り越えて、彼女は満足のいくフィナンシェを完成させる。

◇Profile 3
ついに始まったパジャマパーティーで、ユーフェミアは焼きたてのフィナンシェを振る舞い、女の子同士の会話に花を咲かせていく。時折、コーネリアがうまく溶け込めているかを気にする彼女であったが、気兼ねなくパーティーを楽しむ姿を見て、安心するのだった。

◇Profile 4
名残惜しまれつつも、大盛況のうちにパーティーはお開きとなる。会を通して仲間と打ち解け、更には男性陣に話すことのできない秘密を共有したことで、仲が深まったことを感じるユーフェミア。すぐに次の開催と意気込む彼女はコーネリアに話を持ち掛けるも苦笑を返されてしまう。

◇Profile 5
パジャマパーティーでの些細な会話により、寝る前にこっそりフィナンシェを食べている習慣がコーネリアにバレてしまったユーフェミア。堕落していると自制を促された彼女は、しばらくの間、コーネリアの指導のもと、規則正しすぎる生活を余儀なくされることとなった。

【パジャマ】
ユーフェミア

CV◆南 央美
性別◆女
年齢◆16
誕生日◆10月11日
好き◆アフタヌーンティー
苦手◆生のトマト

Illustration:徠々奈







◇Profile 1
ユーフェミアからパジャマパーティーの誘いを受けたコーネリアだが、自身の参加により他の者が委縮すると考えた彼女は遠慮する旨を返した。しかし、ユーフェミアは引き下がらず、しまいには行かないのならば自分も参加しないというユーフェミアに根負けし、彼女は参加を承諾した。

◇Profile 2
参加にあたり、ユーフェミアが特別に用意したという衣装は、パジャマと呼ぶには疑問符のつく薄地のネグリジェであった。身につけた姿を想像して困惑するコーネリアだったが、似合うと言って自信を覗かせるユーフェミアを無下には出来ず、結局着ることとなってしまう。

◇Profile 3
せっかくの機会ということで、ミレイから開会の挨拶を任されてしまうコーネリア。彼女はこれを好機として捉え、自身への先入観を緩和するため、普段は見せない表情と言葉で緊張を解いていく。さらには自らお気に入りのローズティーを振る舞うことで、会の中へと溶け込んでいった。

◇Profile 4
パジャマパーティーはお開きとなるが、多くの者たちが心を開いてくれたことを実感し、さらには仲間達の想いを知ることができたコーネリア。充実感を得た彼女は、普段ならば気を使い、自身が敬遠しがちであった場へと誘ってくれたユーフェミアへと、感謝の気持ちを口にするのだった。

◇Profile 5
パジャマパーティーの後、コーネリアは会場の警備を任せていたギルフォードから、読み通り会場に乱入しようとした男性陣がいたこと、会を阻害することなく、排除を行った旨の報告を受ける。コーネリアはギルフォードの労をねぎらい、手ずからローズティーを振る舞ったという。

【パジャマ】
コーネリア

CV◆皆川純子
性別◆女
年齢◆27
誕生日◆1月13日
好き◆ローズティー
苦手◆酒

Illustration:JORO







【1st Anniv.】
業(かるま)スザク

◆Profile 1
血濡れの騎士章は原罪の証。まだ人の記憶が残っている頃かつての親友から、確かにナナリーの騎士にと請われた。しかし、暴かれた幼き日の罪から逃げたくて、修羅の道を進む親友ではなく、優しき皇女の手をとった。血に濡れた騎士章を見ると、その記憶が薄く蘇る。

◆Profile 2
その手に持つ刀は、元々は枢木神社に奉納された縁切義竜の銘を持つ日本刀。枢木神社でゼロの騎士となった際、宝殿から持ち出した。数多の命を奪い続けているはずのその刀は、刃こぼれひとつしないため、ブリタニアの人間からは魔剣と恐れられる。

◆Profile 3
鞘にも入れずに持ち歩くもう一つの刃は、ユーフェミアの騎士となる叙任式で与えられた剣。復讐に憑りつかれたゼロに命じられるまま戦い、ついにはこの剣で主の命さえ奪う。その際、一瞬だけ自我を取り戻した彼が、自ら刀身を折ったその剣は、後にルルーシュの左眼を奪った。

◆Profile 4
搭乗機であるランスロット・カルマは、ロイド、セシル、ラクシャータによって極限まで性能を高められていた機体。しかし、スザクの操縦技術に追従できなくなったため、次世代機の開発が進められたものの、開発者たちの死によって新型機が日の目を見ることはなかった。

◆Profile 5
時折、鳥かごに入れられた白い小鳥を逃がそうとする幼い頃の夢を見る。しかし、鳥かごから出そうと掴んだ瞬間、小鳥は血にまみれて死んでしまう。夢から醒めてもなお、自らの手に残る血の感触に、自分はもうどこにも戻れないのだと再認識する。あの日にも、あの時の自分にも。

CV◆櫻井孝宏
性別◆男
年齢◆18
誕生日◆7月10日
好き◆不明
苦手◆不明

Illustration: whoopin





【クリスマス】ユーフェミア



◇Profile 1
年末の過ごし方について、ユーフェミアはスザクと談笑をしていた。彼女はクリスマス、スザクは正月と浮かんだものは異なるものの、互いに魅力を教え合い、会話は弾んでいく。だが、それを切っ掛けに、周りにいたメンバーの間では、どちらの過ごし方が良いか議論が巻き起こる。

◇Profile 2
正月派とクリスマス派の対立は、ミレイ発案により年末の過ごし方をかけたフィンブル大運動会で白黒をつける事が決定する。クリスマス陣営のリーダーに担ぎ上げられてしまった彼女は、同じようにして正月陣営のリーダーへと担がれてしまったスザクと離ればなれになってしまう。

◇Profile 3
本当はスザクと過ごす年末を願っているユーフェミアだったが、大運動会に沸く陣営に水をさすことを気にし、想いを口に出せずにいた。だがアルにより、スザクも同じ気持ちであることを知った彼女は、シャーリーの後押しもあり大運動会を実施しつつ、願いを叶える道を目指す。

◇Profile 4
アルが発端となったルルーシュの策を信じ、彼女は決意を胸に大運動会に臨む。種目を通じ両陣営が互いを認め合う中で迎えた最終種目、説得の場に臨んだ彼女が発したのはクリスマスと正月を一緒に行う提案であった。説得は受け入れられ、彼女は願い通り年末をスザクと迎える。

◇Profile 5
洞窟をフィンブルの冬のメンバーにも楽しんで欲しいと、場所を教えてあげることにしたユーフェミアとスザク。だが、そこに正月とクリスマスの和解の立役者である二人を称える門松ツリーのモニュメントが建てられることになってしまい、二人は恥ずかしくなり行きづらくなった。

CV◆南 央美
性別◆女
年齢◆16
誕生日◆10月11日
好き◆アフタヌーンティー
苦手◆生のトマト

Illustration:marumoru







◆Profile 1
ハロウィンでもらったお菓子を持ち、C.C.たちと外へとやってきたシャーリーは、クリスマスと正月について談笑するユーフェミアとスザクと居合わせる。二人の会話を発端とした、どちらの過ごし方がいいかの議論で、彼女は恋愛観点からクリスマスの魅力を熱く語ることとなる。

◆Profile 2
年末の過ごし方をかけたフィンブル大運動会の開催が決まり、クリスマス陣営として意気込むシャーリー。だが彼女は、対立によりユーフェミアとスザクの一緒に過ごしたいという願いを邪魔していたことを知り、アルと協力して、大運動会を実施しつつも願いを叶える手段を模索する。

◆Profile 3
アルと共に、ルルーシュへと知恵を求めにきたシャーリーは、彼の解説により大運動会はミレイが導き出した対立の解決方法であったことを知る。彼女はルルーシュから最終種目で説得の場を作り出す策を提示され、勝敗のない決着にはスザクとユーフェミアの説得が重要だと伝えられる。

◆Profile 4
説得の成功を信じているシャーリーは、クリスマス陣営として大運動会へと全力で臨む。両派閥の要素が入れられた種目を通じ、彼女は他のメンバーがお互いの良さを理解していくのを感じ取る。彼女の見守る中で説得は成功し、正月とクリスマスが一緒になった年末を迎えることとなる。

◆Profile 5
ブッシュ・ド・ノエルに乗せるために、マジパンでルルーシュを作ったシャーリー。出来映えに満足しているところをミレイにからかわれ、体でブッシュ・ド・ノエルを隠す彼女であったが、実は一番隠したかったのは、満足がいく出来になるまで何回も試作をした大量のマジパンだった。

【クリスマス】
シャーリー

CV◆折笠富美子
性別◆女
年齢◆17
誕生日◆7月8日
好き◆パンケーキ、フライドチキン
苦手◆テスト勉強

Illustration:マーセ







◇Profile 1
年末の過ごし方について、スザクはユーフェミアと談笑をしていた。彼は正月、ユーフェミアはクリスマスと浮かんだものは異なるものの、互いに魅力を教え合い、会話は弾んでいく。だが、それを切っ掛けに、周りにいたメンバーの間では、どちらの過ごし方が良いか議論が巻き起こる。

◇Profile 2
正月派とクリスマス派の対立は、ミレイ発案により年末の過ごし方をかけたフィンブル大運動会で白黒をつける事が決定する。正月陣営のリーダーに担ぎ上げられてしまった彼は、同じようにしてクリスマス陣営のリーダーへと担がれてしまったユーフェミアと離ればなれになってしまう。

◇Profile 3
本当はユーフェミアと過ごす年末を望んでいたスザクだったが、対立によりユーフェミアの気持ちを知る術をなくしていた。だが両陣営を行き来できるアルにより、ユーフェミアも同じ気持ちであることを知った彼は、大運動会に沸く陣営に水をさすことなく、望みを叶える道を目指す。

◇Profile 4
アルが発端となったルルーシュの策を信じ、スザクは決意を胸に大運動会に臨む。説得の場が講じられた最終種目への到達が困難となる状況を乗り越え、説得の場ではユーフェミアの想定外の提案に呆気に取られる場面もあったものの彼は無事に二人で過ごす年末を迎えることとなる。

◇Profile 5
日本の正月を満喫してもらおうと、おみくじを手作りし、フィンブルの冬の神社に設置したスザク。おみくじは書いてあることがやたらと当たるため、話題となり、神楽耶は神社にどんな神様が祀られているか調査をする始末。スザクは自分が作ったとは、言い出せなくなってしまった。

【謹賀新年】
スザク

CV◆櫻井孝宏
性別◆男
年齢◆17
誕生日◆7月10日
好き◆肉じゃが
苦手◆ピーマン

Illustration: えびも







◇Profile 1
クリスマスと正月について談笑するユーフェミアとスザクと居合わせたアル。彼は、その会話が切っ掛けとなり、同じく居合わせた他のメンバーの間で、どちらの過ごし方が良いかの議論が白熱していってしまい、収拾がつかなくなる一部始終を目撃することとなる。

◇Profile 2
ミレイ発案により年末の過ごし方をかけたフィンブル大運動会が決まって早々に、クリスマス陣営のC.C.から正月陣営のスパイを命じられるアル。両陣営のリーダーであるスザクとユーフェミアと会う機会を得た彼は、二人が一緒に過ごしたいという願いを抱いていることを知る。

◇Profile 3
スザクとユーフェミアの願いを知ったアルであったが、二人は大運動会で湧く両陣営に水をさすことは望んでいないことも知る。ルルーシュに知恵を求めた彼は、最終種目で説得の場を作り出す策を提示され、勝敗のない決着にはスザクとユーフェミアの説得が重要だと伝えられる。

◇Profile 4
スザクとユーフェミアの説得の成功を信じ、大運動会へと臨むアル。彼は種目を通じ、互いの良さを理解する光景を目にし、最終種目への到達が困難となる状況を乗り越え、両陣営の諍いが終結する場面に立ち会う。だが、一件落着と思っていた彼の元に、春節を掲げる天子と星刻が現れる。

◇Profile 5
プレゼント競走後、C.C.からプレゼントにセンスの欠片もないと言われたことを仲間に愚痴るアル。だが男女を問わず、ルクスへの品について女心がわかっていないと批判を受けてしまう。同情を求め、アルはアーカイヴに事の次第を話すのだが、返ってきたのは蔑むような視線だった。

【謹賀新年】
アル

CV◆堀江 瞬
性別◆男
年齢◆不明
誕生日◆不明
好き◆星空
苦手◆雪

ギアス名◆位相転移
能力◆ギアスに関わる人間の物語を観測できる

Illustration:ナサニエル





◇Profile 1
瑠姫によって、フィンブルの冬で年末の過ごし方を掛けた大運動会が開催されていることを知った星刻。であれば春節をと決起した彼であったが、参戦を宣言した時には、既に対決は終結していた。行動の理由には、故郷を離れた天子に、再び春節を見せたいという思いが込められている。

◇Profile 2
フィンブルの冬の仲間の計らいにより、クリスマスと正月の後には春節も行われることとなった。天子へは苦労をおくびにも出さず、一人で準備を進めようとする星刻であったが、そんな彼に協力を申し出たのは、中華連邦の礎を築き、大陸の歴史に名を刻んだ英雄達であった。

◇Profile 3
春節に向けた飾り付けを行い、料理の手配を行う星刻。幸福を包む由来がある餃子は、紅羽により豪快に調理され、準備は着々と進んでいく。手が離れた花火の手配や屋台の準備は、劉蒼や雉子により首尾良く進められ、星刻は感謝と共に英雄たる所以を目の当たりにすることとなった。

◇Profile 4
春節の準備を手伝う中で、寝てしまった天子の寝顔を眺め微笑む星刻。彼は天子が目覚めるまで待つと、彼女に準備が整ったことを告げる。春節を自慢げに話しながら、フィンブルの冬の仲間を案内する天子の姿を目にした星刻は、また来年も天子のために春節を行いたいと抱くのだった。

◇Profile 5
春節を祝う酒がフィンブルの冬で振る舞われる中、天子の警護に抜かりのない彼は、祝いの雰囲気を楽しみつつ、酒は飲んでいる風を装っていた。だが、それに気づいた紅羽によって星刻は酔い潰されてしまい、目を覚ました時には何故か頭にウサ耳がつけられた状態であった。



【謹賀新年】
星刻(シンクー)

CV◆緑川 光
性別◆男
年齢◆24
誕生日◆12月31日
好き◆月餅
苦手◆ムカデ

Illustration:芹田ジョン







◇Profile 1
年末の過ごし方を掛けた大運動会が開催されていることを知り、星刻と共に春節を掲げて大運動会へと向かう天子。しかし既に対決は終結しており、天子は残念な気持ちとなるのだが、仲間の計らいにより、クリスマスと正月の後には春節も行われることとなり、天子は大いに喜んだ。

◇Profile 2
春節の開催にあたり、手作りの灯籠を作りたいと思った天子。星刻には止められたものの、熱意が伝わり、天子は灯籠の制作に取りかかる。苦労する天子であったが、神楽耶の手助けもあり、春節や仲間たちへの想いの籠もった灯籠を見事に完成することが出来た。

◇Profile 3
灯籠の完成後も、フィンブルの冬の仲間たちを楽しませるための案内を想像しながら過ごしていく天子。春節の開催が迫るにつれ、気持ちを高まらせていく彼女であったが、慣れない作業の疲労もあり、準備の終盤では、意図せず眠りに落ちてしまうこととなる。

◇Profile 4
自身が眠っていたことに気づき、春節が終わってしまったのではないかと不安に駆られる天子。だが彼女の前には、見守る星刻がおり、彼女は落ち着きを取り戻す。灯籠に彩られたフィンブルの冬に繰り出した彼女は、想像していた案内を口にしながら、仲間を春節へと迎え入れていく。

◇Profile 5
神楽耶から用意された日本の正月衣装についていたウサ耳を気にいった天子は、春節にあたって神楽耶にウサ耳のついた中華衣装を用意した。さらには宴の場でもウサ耳の可愛らしさを語り、酒も入って上機嫌な玉城や扇、果ては藤堂に対してウサ耳をつけさせることに成功する。

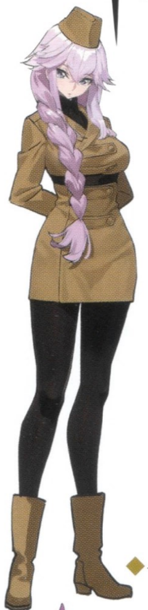
【謹賀新年】
天子（てんし）

CV◆須藤沙織
性別◆女
年齢◆13
誕生日◆1月28日
好き◆水蜜桃紅茶、クッキー
苦手◆自己主張

Illustration:徠々奈






◆ギギ（軍服）


◆ギギ（メイド服）


◆ギギ（ウェイトレス）


◆ギギ（バニーガール）


◆ギギ（セーラー服）


◆ギギ（外套姿）


◆ギギ（幼少期）


◆ギギ（成長）



アーカイヴ



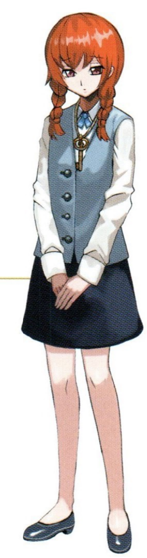
キュリトゥ



ジェンマ・
ラッビア



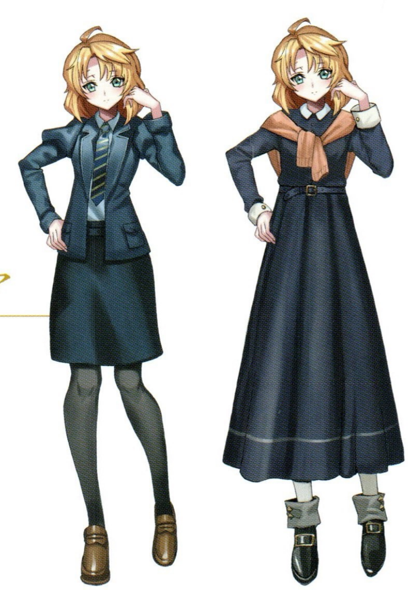
樂光欣（ユエ・グアンシン）



ガリーナ・
スムトリー



◆アル（14歳、皇暦2014年）



セシリア



アルベルト・ハミル



フーゴ



アルベルト・ヒトラー



カミル



◆カミル（8年後）



チャールズ・ペラム・ラミレス



ジュード・クレイヴン



◆ジュード（8年後）



フーゴ



マキリ



アシリレラ

◆アシリレラ
（8年後）



シュンク

◆シュンク
（8年後）



K.K.（ケーツー）



赤カブト首領

赤カブト



ゼロ



◆紅羽（幼少期）



◆瑠姫（幼少期）

ほうらい
蓬莱
アールツー
(R.R.)





ちょうせい
超政



こうりょう
紅梁



どうげんろうし
瞳玄老師
ワイツー
(Y.Y.)



かいつう
海通



かんしん
韓真


秦の将兵
秦の兵士
反乱軍兵
紅梁の兵士
官僚
秦の官僚
屍兵
反乱軍兵
農夫、村人、街人



マリー・
ハドソン



ターナ・
ハドソン



サラ・
ハドソン



ミス・アイリーン



夏目銀助（なつめ ぎんすけ）



ローラ・
ステイプルトン



ベリル・
ステイプルトン



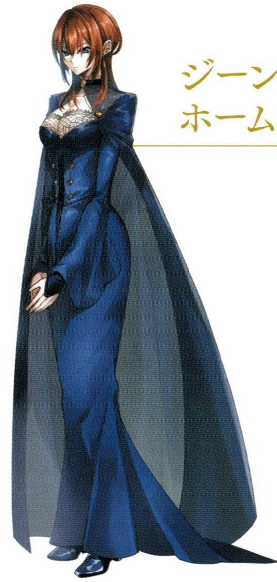
ロジャー・ステイプルトン

ジョン・
メリーウェザー



ルイーズ・
ホームズ





ジーン・
ホームズ

ジャック・ザ・
ナイトメア







◆コナン（強盗姿）



ヘレン・
ロイロット



ピッチャード・
ロイロット



◆モリアーティ（キャスケット帽）



ウィリアム・クラム



ピーター



警察官



大佐



老人



メイド



女性



男性

ナナリー・オブ・ハロウィン

幽霊









ジャック・オー・
ランタン



ヒミツの誕生日



◆ルルーシュ・ランペルージ
（制服）



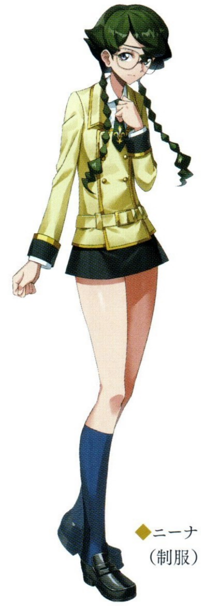
◆枢木スザク
（制服）



◆リヴァル・カルデモンド
（制服）



◆紅月カレン
（制服）



◆ニーナ・アインシュタイン
（制服）



◆篠崎咲世子
（忍装束）

ショコラ姫とふたりの王子

レイラ・マルカル
（王子衣装）



謹賀新年パニック!!



◆ギギ（着物）



◆ギギ（制服）



◆C.C.（制服）

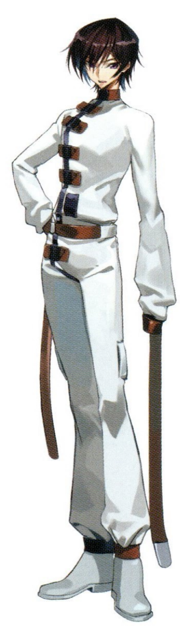


◆ユーフェミア・リ・ブリタニア
（制服）

コードギアス 反逆のルルーシュ CODE GEASS Lelouch of the Rebellion
STAGE26 皇帝と騎士

ジェレミア・ゴットバルト
（ナイトオブOR）





◆ルルーシュ
（拘束服）



◆ルルーシュ
（拘束服、目隠し）



◆スザク
（拘束服）

コードギアス 亡国のアキト
外伝「獅子からの遣い」

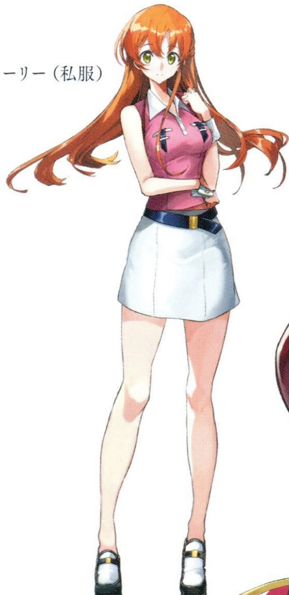


エドアルド・ゴルサルディア



ユーロピア兵

5章 真実の欠片 外典
～過去からの刺客として～



◆シャーリー（私服）



◆シャーリー（ゼロ衣装）



◆C.C.（ゼロ衣装）

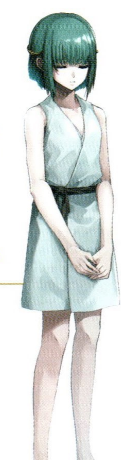


◆ナナリー（総督服）



◆ルルーシュ（私服）

キュート！魅惑の夏のヴィーナス！



幽霊の女の子

いのち、その未来へ



エルアイン



エルツヴァイ



エルドライ



エルゼロ



フランケンシュタイン



L.L.（エルツー）



ぎあちー



ロボルルーシュ

コードギアス 反逆のルルーシュ ナナリー in ワンダー!ワンダーランド
CODE GEASS Lelouch of the Rebellion
NUNNALLY IN WONDER! WONDERLAND



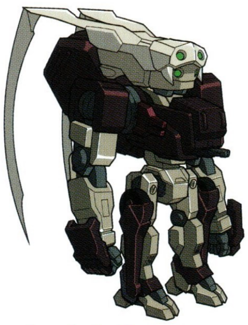
帽子屋


ランスロット


紅蓮弐式


ガウェイン


無頼（ゼロ機）


無頼改（藤堂機）


月下（藤堂機）


グロースター（コーネリア機）


ジークフリート


月下（四聖剣機）

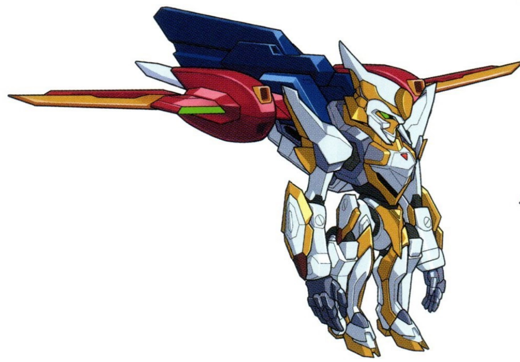

無頼


グラスゴー


サザーランド



グロースター



ランスロット・コンクエスター



紅蓮可翔式



蜃気楼



ヴィンセント



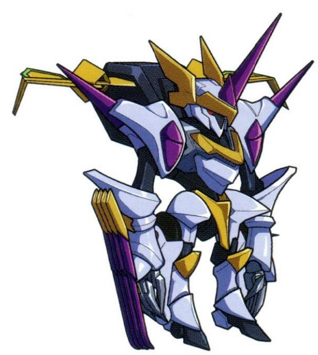
神虎



トリスタン



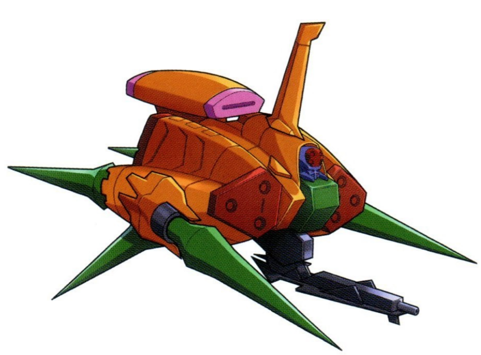
モルドレッド



パーシヴァル



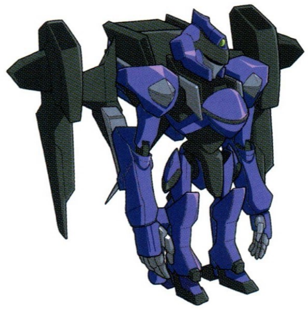
ギャラハッド

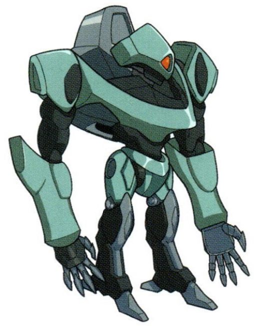


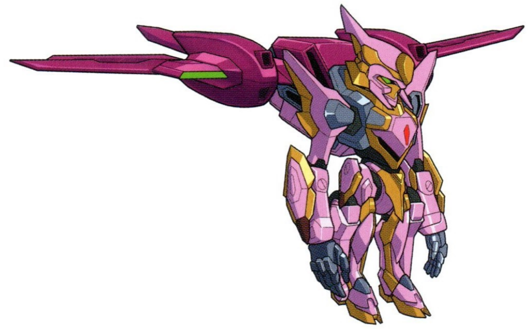
サザーランド・ジーク

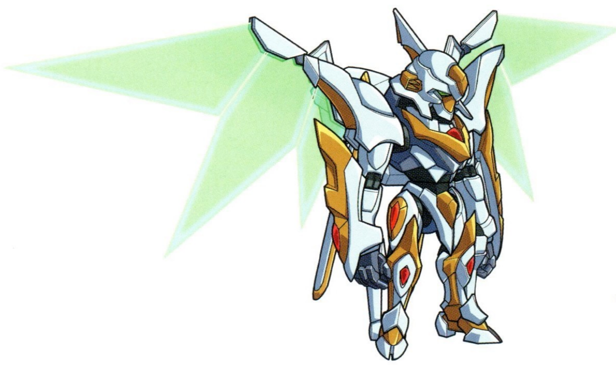


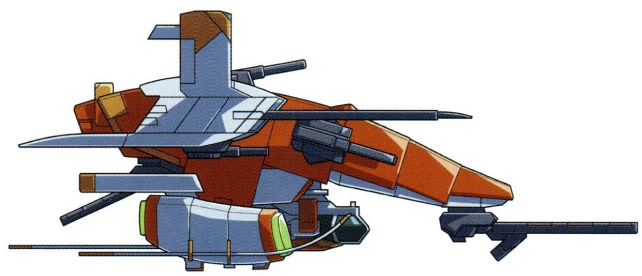
ガレス


ヴィンセント・ウォード

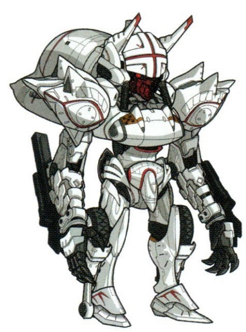

暁

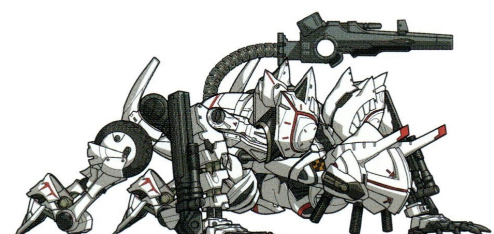

ランスロット・フロンティア


ランスロット・アルビオン

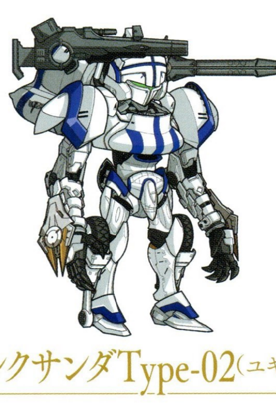

アヴァロン

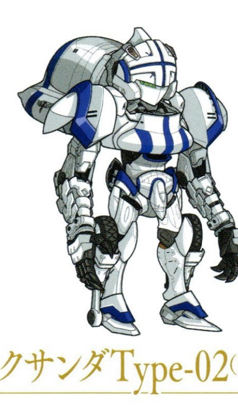

アレクサンダ


アレクサンダ(ブレインレイド状態)


アレクサンダ(インセクト・モード)


アレクサンダType-02(リョウ機)


アレクサンダType-02(ユキヤ機)


アレクサンダType-02(アヤノ機)



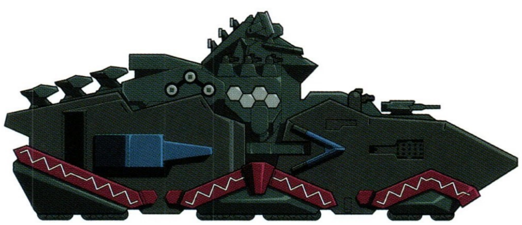
アレクサンダ・ドローン



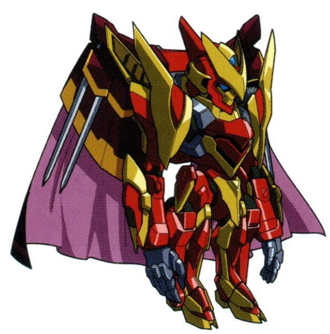
アフラマズダ



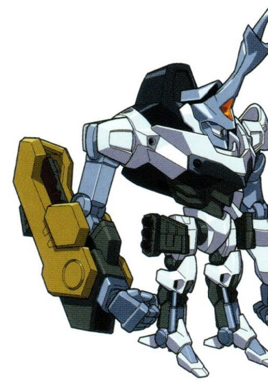
ヴェルキンゲトリクス



リヴァイアサン



ランスロット・グレイル



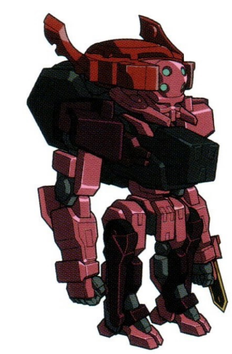
白炎



ゼットランド



グロースター・グリンダ



サザーランド・アイ



フローレンス



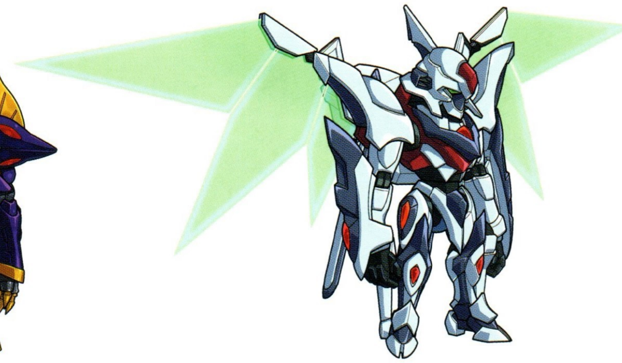
和泉守兼定（いずみのかみ かねさだ）



ランスロット・カルマ



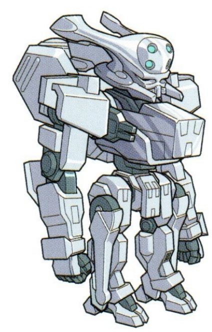
ガウェイン・リゼロ



ランスロットLDM



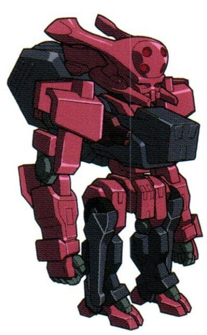
サザーランド(金)



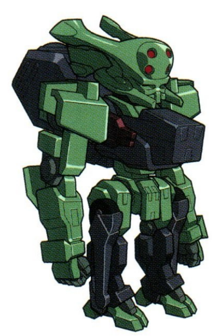
サザーランド(銀)



サザーランド(青)



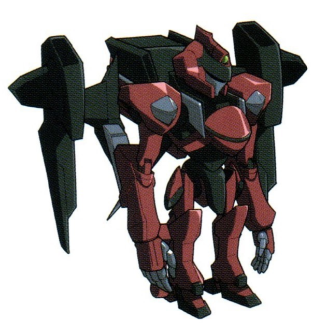
サザーランド(赤)



サザーランド(緑)



ヴィンセント・ウォード(青)



ヴィンセント・ウォード(赤)



ヴィンセント・ウォード(緑)

ランスロット・カルマ





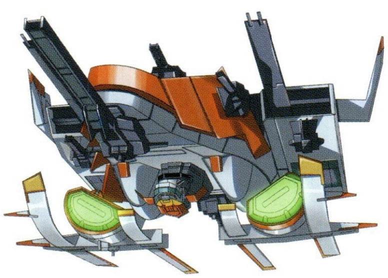
ガウェインLDM



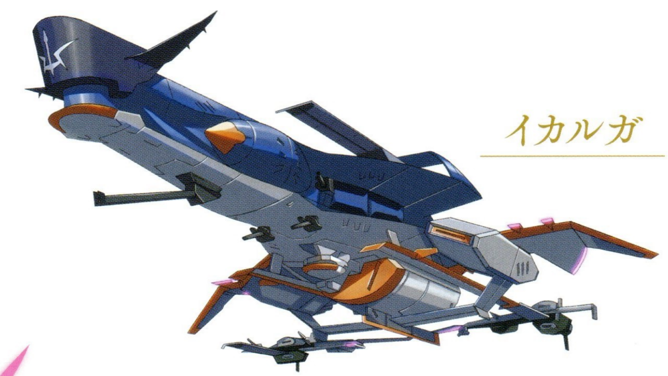
グレンLDM



ランスロットLDM



アヴァロン



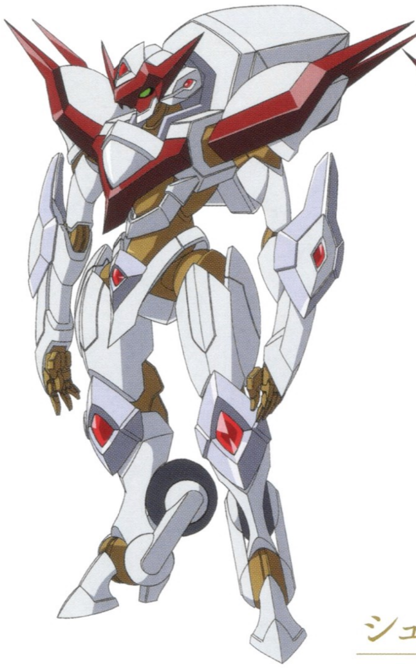
イカルガ

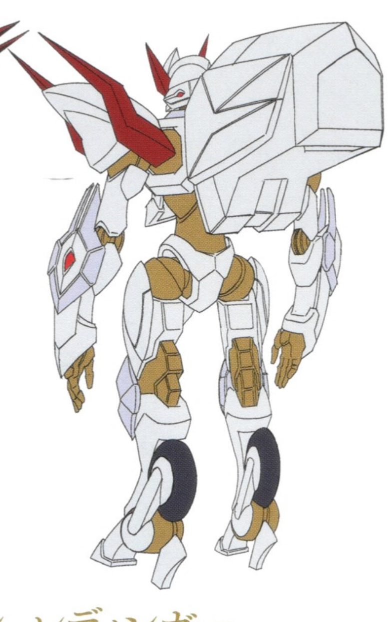
シュレディンガー





ドゥームズデイ

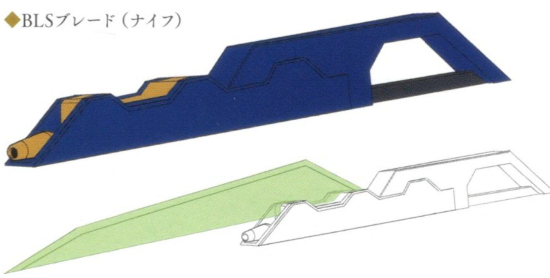




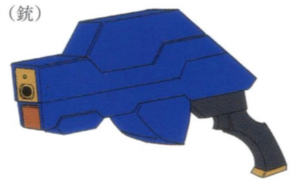
シュレディンガー



◆シュレディンガー
エナジー・ウイング展開



◆BLSブレード（ナイフ）

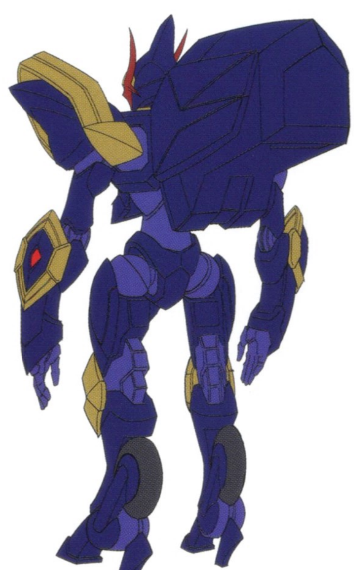


◆BLBショット（銃）



◆BLMブラスター（合体銃）





ドゥームズデイ



◆ドゥームズデイ
エナジー・ウイング展開

◆キービジュアル







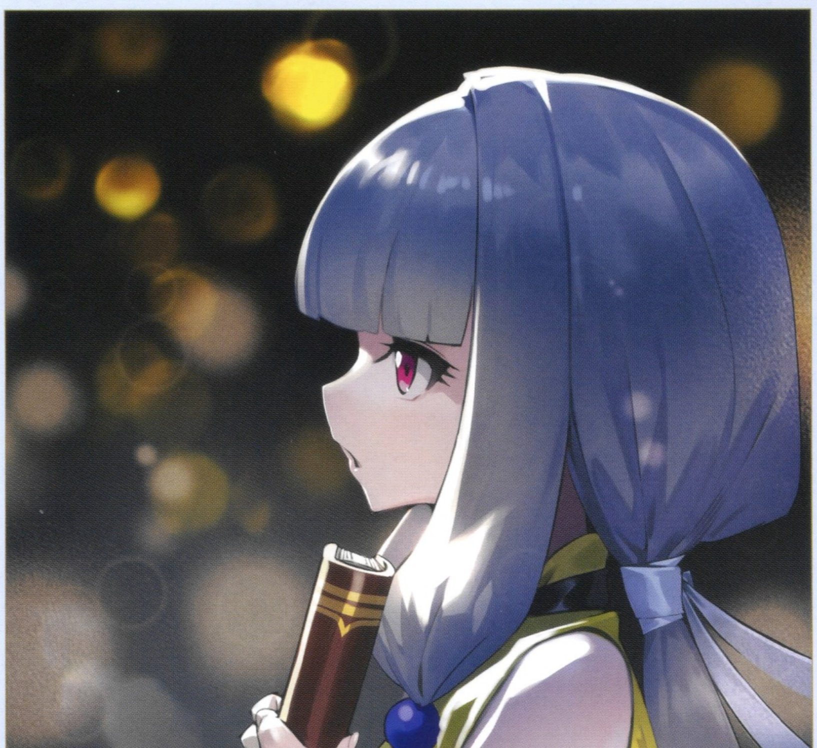
◆ライン編





◆ライン編

























ナナリー・オブ・ハロウィン



フィンブル ビフォア クリスマス





ヒミツの誕生日





謹賀新年パニック!!



ショコラ姫とふたりの王子



コードギアス
CODE GEASS
反逆のルルーシュ
STAGE 26 皇帝と騎士







コードギアス 亡国のアキト
外伝「獅子からの遣い」

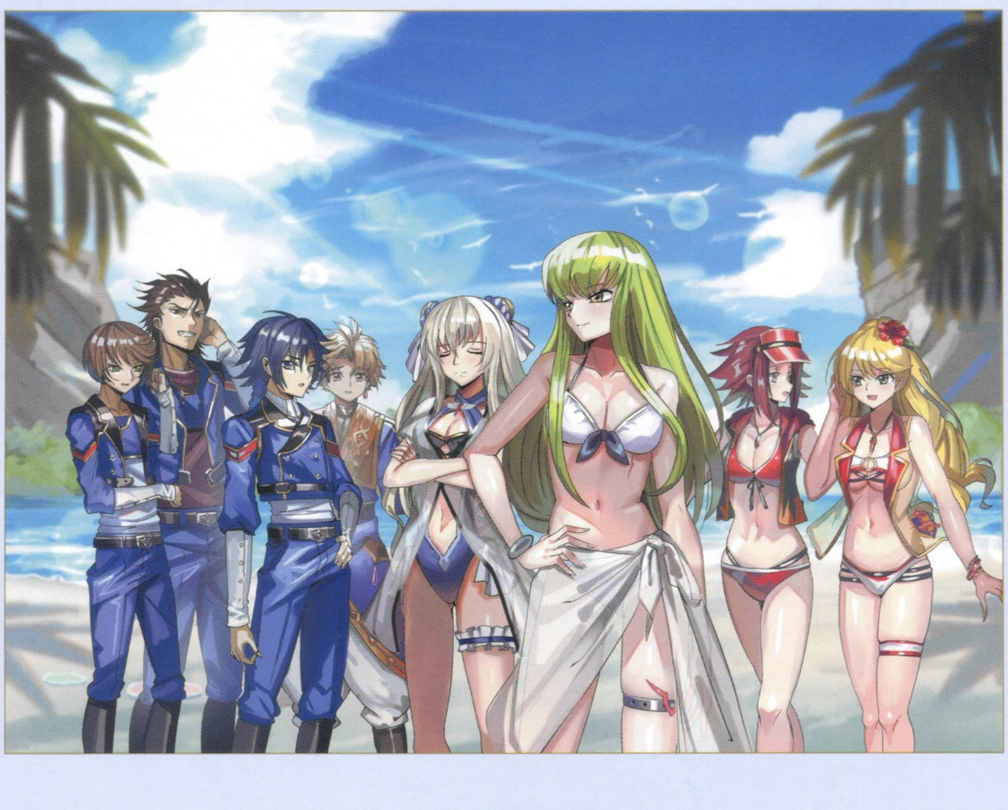


5章 外典 真実の欠片 〜過去からの刺客、そして〜





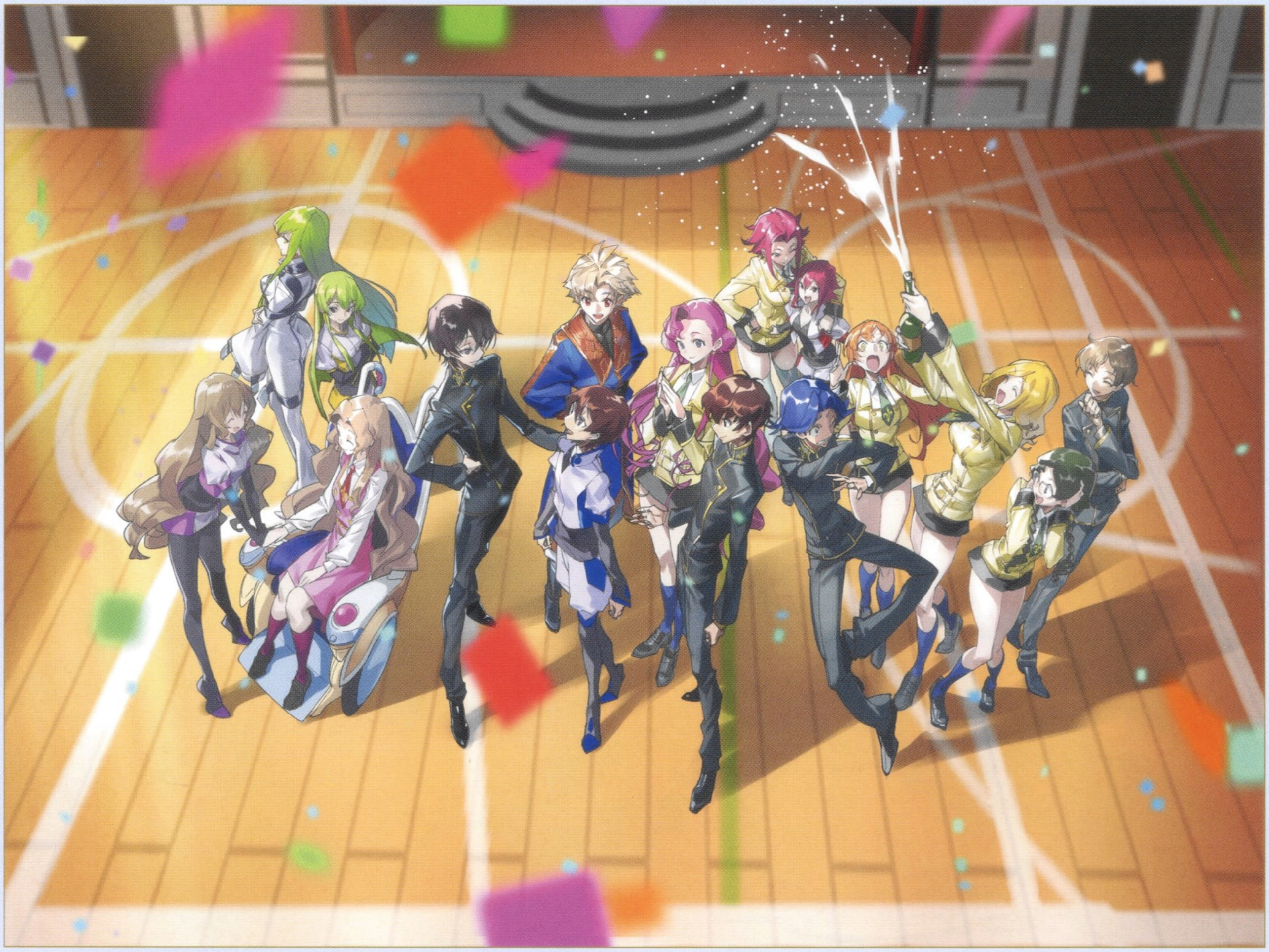
キュート！魅惑の夏のヴィーナス！



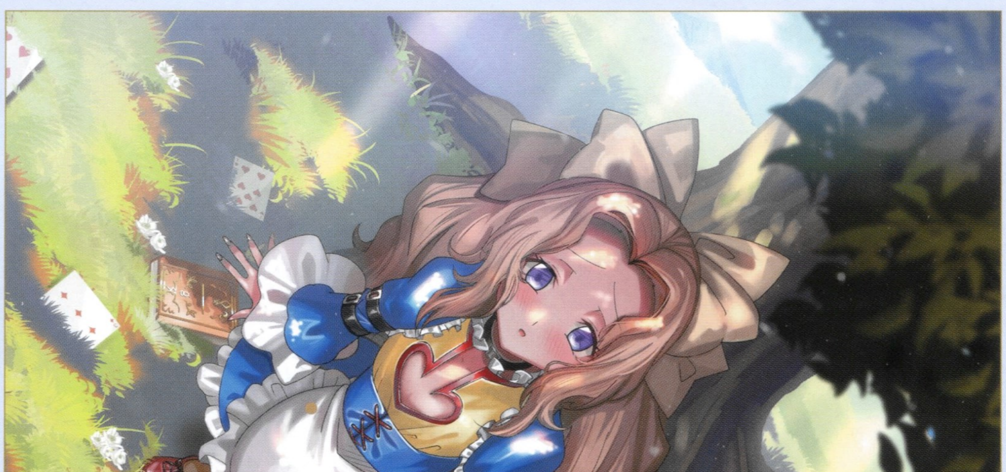


いのち、その未来へ



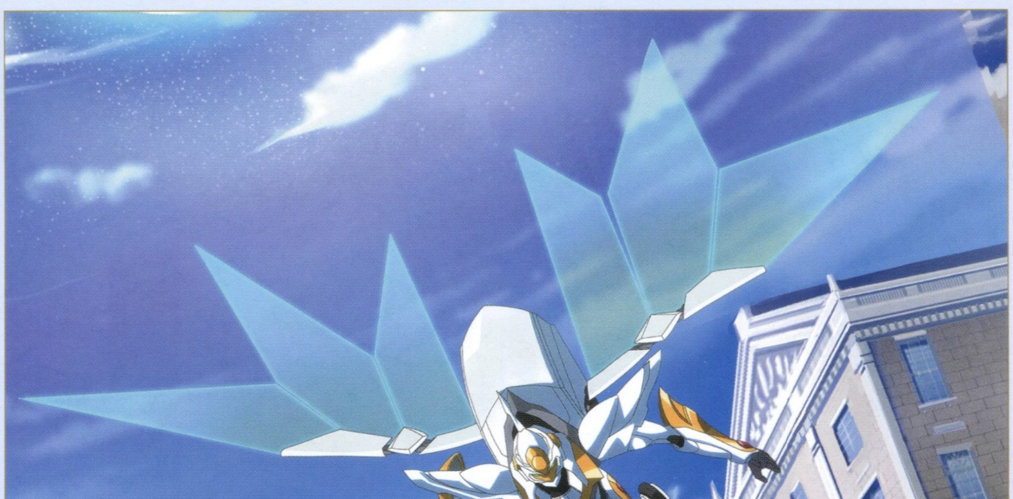


コードギアス 反逆のルルーシュ
CODE GEASS Lelouch of the Rebellion
ナナリー in ワンダー！ワンダーランド
NUNNALLY IN WONDER! WONDERLAND





お正月VSクリスマス
君が過ごすのはどっち?







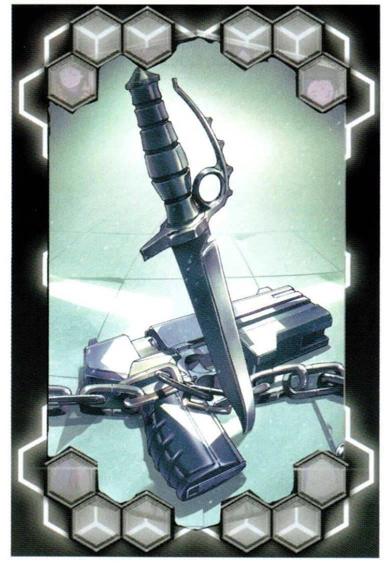
◆Cの世界



◆【位相転移のギアス】アル



◆【止まった世界で】ギギ



◆復讐のための物語



◆【謎の仮面】ゼロ



◆【ピザのためなら】C.C.



◆【今はただのユフィで】ユーフェミア



◆【覚醒の白き騎士】ランスロット



◆【輻射波動】紅蓮弐式



◆【反逆の一撃】ガウェイン



◆【キョウト六家】神楽耶



◆【例え偽りでも】ロロ



◆【貴方に花を】天子



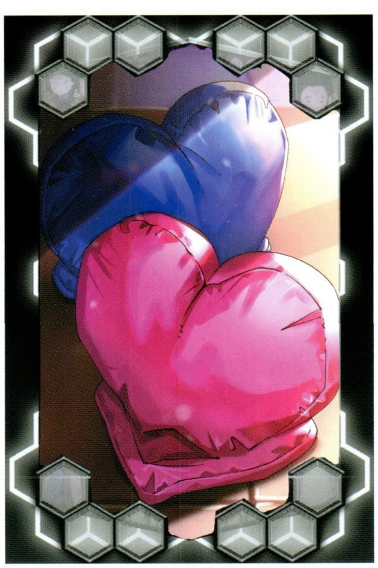
◆【知勇兼備】黎星刻



◆【ナイトオブシックス】アーニャ



◆【大いなる陰謀】V.V.



◆モラトリアムの終わり



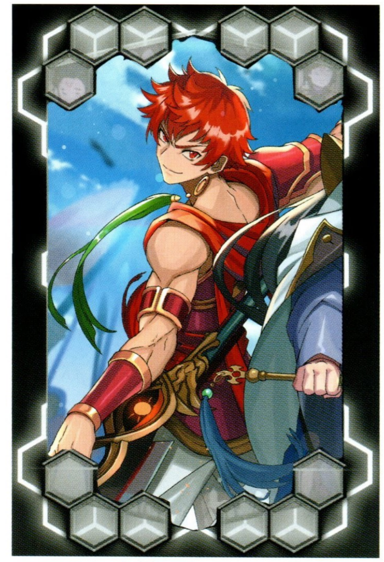
◆【不適合者】蓮夜



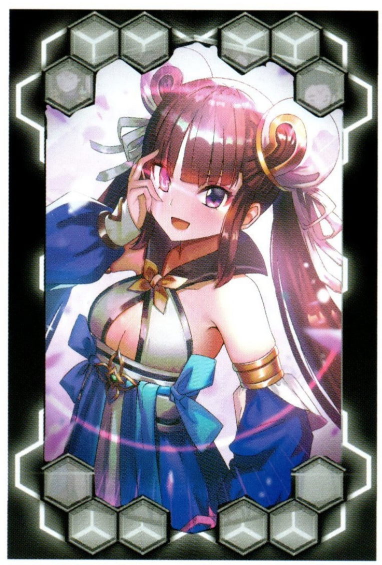
◆動き出した双つの運命


◆【孤狼の休息】オルフェウス


◆【約束の時間】オルフェウス


◆【最強の矛】紅羽


◆【無敵の盾】劉蒼


◆【心魂言露】雉子


◆幼き日の思い出


◆【反乱軍を支えし者】雉子


◆【噂の名探偵】アーサー


◆コードギアス 霧京のアーサー Part I


◆【欲望の解放】モリアーティ

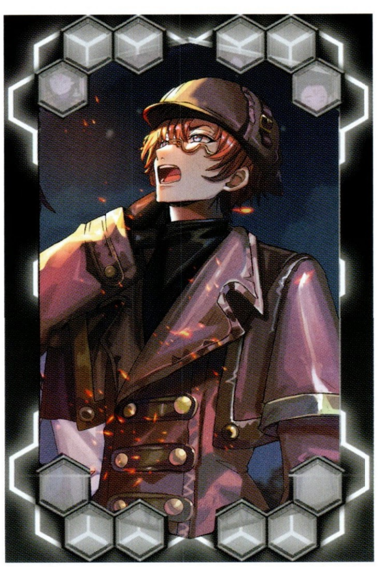

◆【若手記者】マリー・ハドソン

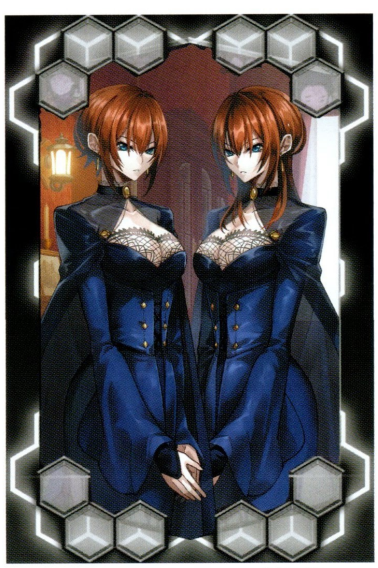

◆エレクトリック・ソード


◆教授の鋭刃


◆【ワガハイの飼い主】夏目銀助


◆【赤く染まる月夜】コナン


◆コードギアス 霧京のアーサー PartⅡ


◆ディオゲネス・クラブの創設者


◆【答え合わせを】アーサー



◆【答え合わせを】モリアーティ



◆【鬼の副長】トシゾォ



◆【遥かなる未来の空で】ゼオ



◆忙しい前夜祭



◆【ハロウィンだと？】C.C.



◆ナナリー・オブ・ハロウィン



◆【ハロウィンメイド】咲世子



◆黒猫の瑠姫



◆いざ、ハロウィンへ



◆甘い夜の鼓舞



◆彷徨えるゼロ



◆黒のデスマーチ



◆ヒミツの誕生日



◆あの時の約束をここで



◆心強い助っ人



◆秘密のバースデーケーキ



◆フィンブル・ビフォア・クリスマス



◆【お兄様へのプレゼント】ナナリー



◆双貌のクリスマスドール



◆思いの詰まったプレゼント



◆【新春の巫女姿】シャーリー



◆謹賀新年パニック！！



◆似合ってるの一言



◆ワイヴァン隊の餅つき名人



◆羽根突き勝負！



◆バレンタイン公演宣言！



◆【甘いひととき】コーネリア



◆ショコラ姫とふたりの王子



◆チョコよりもリボン



◆真心を込めて



◆STAGE26 皇帝と騎士



◆【ナイトオブOR】ジェレミア



◆制圧された学園



◆可能性のひとつ



◆ハーフアニバーサリー！



◆【黒き死神】ランスロット・カルマ



◆昏き夜、赤い月から来たるもの



◆予兆のファントムペイン



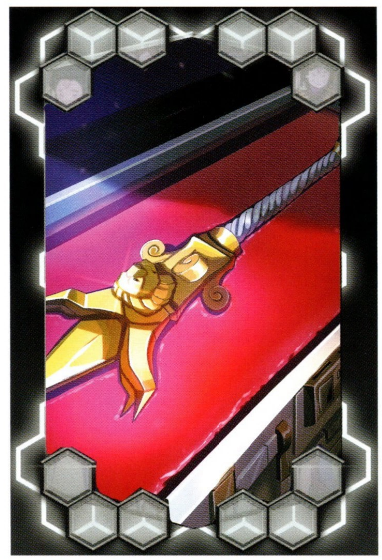
◆【ハンニバルの亡霊】アレクサンダ



◆外伝「獅子からの遣い」



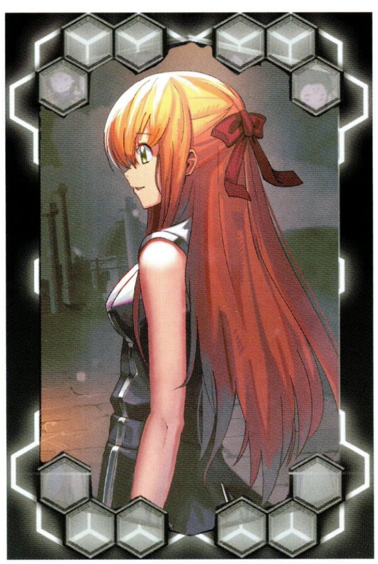
◆時を待つ翼竜



◆インペリアルセプター



◆【特異存在】シャーリー



◆過去からの刺客、そして



◆【継がれた願い】ガウェイン・リゼロ



◆肝試し大作戦



◆キュート！魅惑の夏のヴィーナス！



◆【清涼のひとときき】C.C.



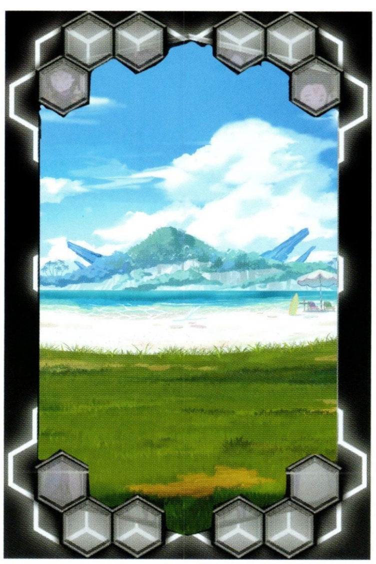
◆【上空からの一望】レイラ



◆【白熱するビーチバレー】カレン



◆【白熱するビーチバレー】オルドリン



◆突如現れた湖と小島



◆戦いの空へ



◆いのち、その未来へ


◆世界の明日のために


◆いのち、絆とともに


◆【天才への劣等感】フランケンシュタイン

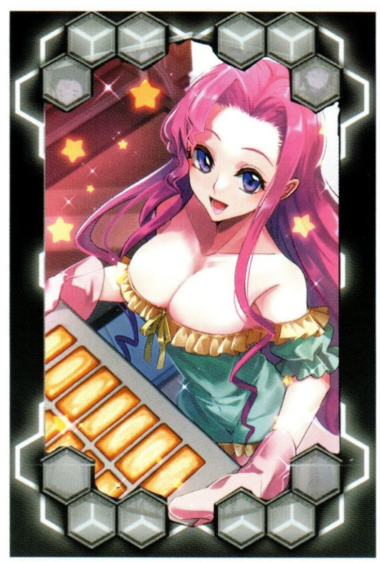

◆エルチルドレン


◆いのち、明日への力


◆【見失った帰り道】ナナリー


◆【アフタヌーンピザ】C.C.


◆【マッドハッター？】ルルーシュ


◆【大好きなお菓子をみんなと】ユーフェミア


◆薔薇の香るお茶会


◆血濡れの騎士章


◆【仲間たちからの祝福】ルルーシュ


◆【想いを贈るために】アル


◆サンタさんの選任騎士


◆想いを込めたブッシュ・ド・ノエル


◆星降る夜空とクリスマスツリー


◆お正月VSクリスマス


◆【流れ星のイルミネーション】ユーフェミア


◆フィンブルの冬の正月飾り


◆卯年衣装の餅つき大会


◆【年の瀬は大忙し】アル


◆白き騎士の羽子板


◆紅きエースの羽子板


◆【春節の彩りを】星刻


◆【神楽耶からの贈り物】天子

◆ライン編

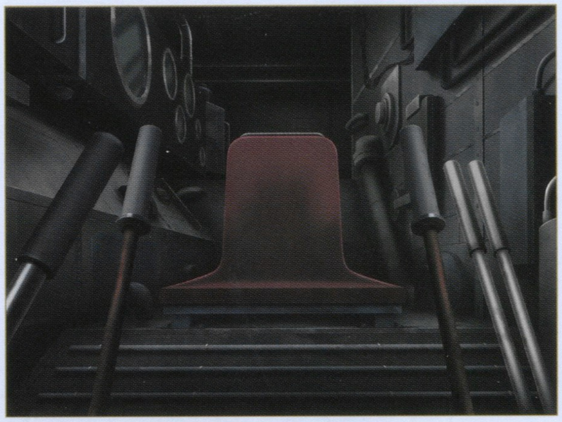


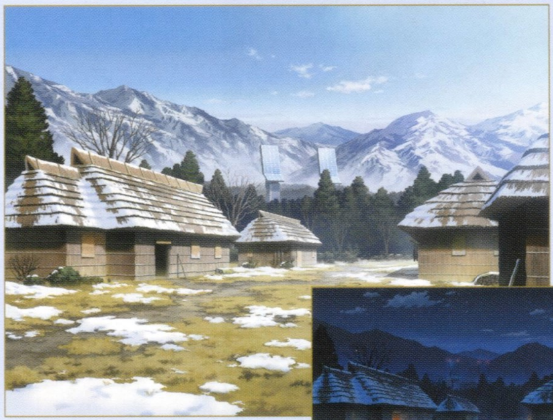



























◆ライン編





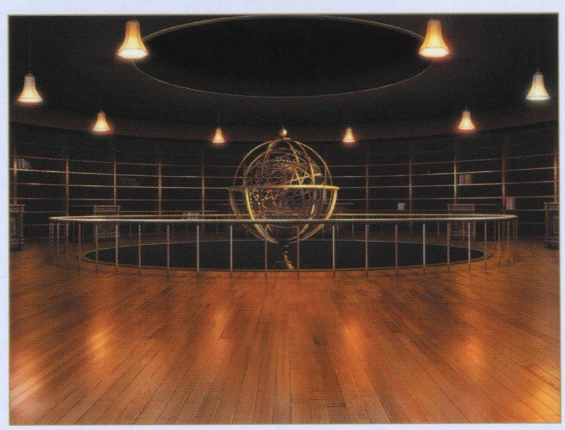














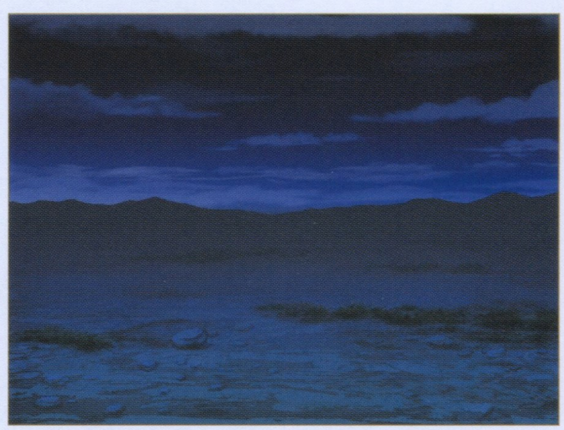






コードギアス
CODE GEASS
Crimson of the Blood Pact
血盟の紅羽







































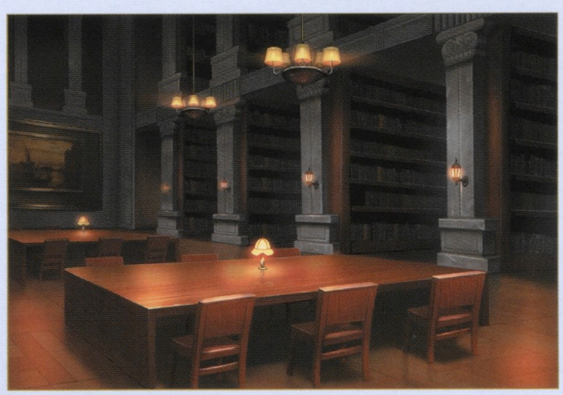






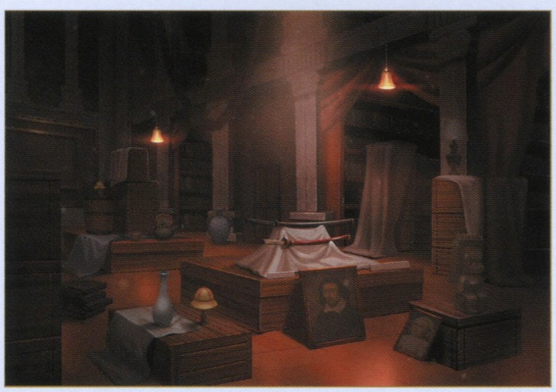



























HALLOWEEN








Happy Hallo ween
Trick or Treat





ヒミツの誕生日(バースデー) 背景イラスト







フィンブル ビフォア クリスマス





コードギアス 反逆のルルーシュ CODE GEASS Lelouch of the Rebellion

STAGE26 皇帝と騎士





謹賀新年パニック!!

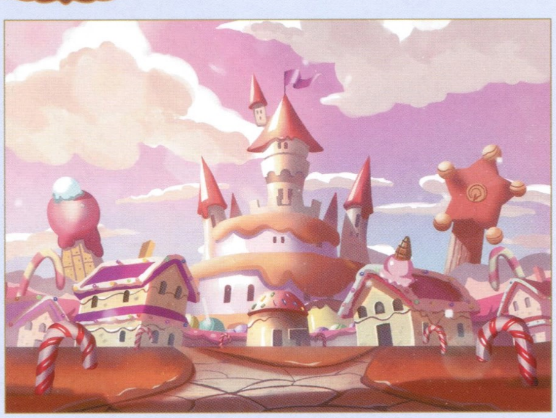


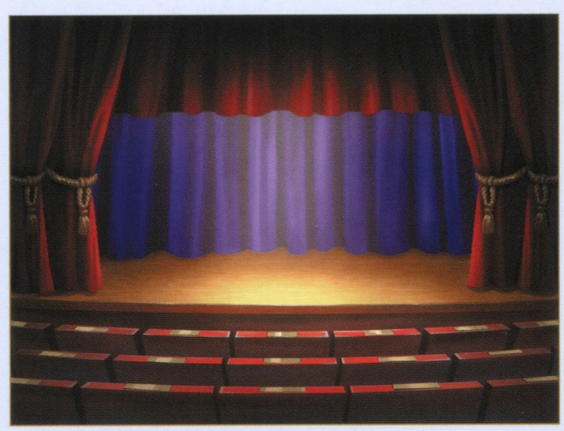




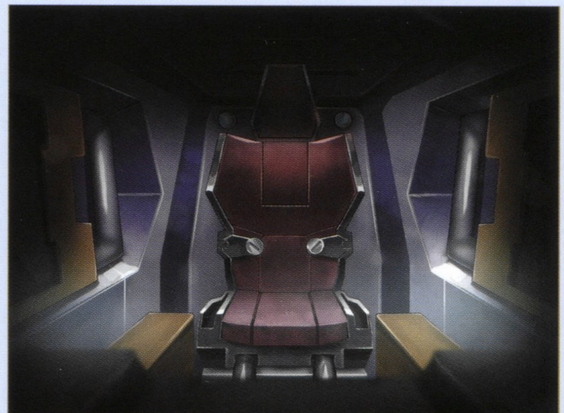


ショコラ姫とふたりの王子







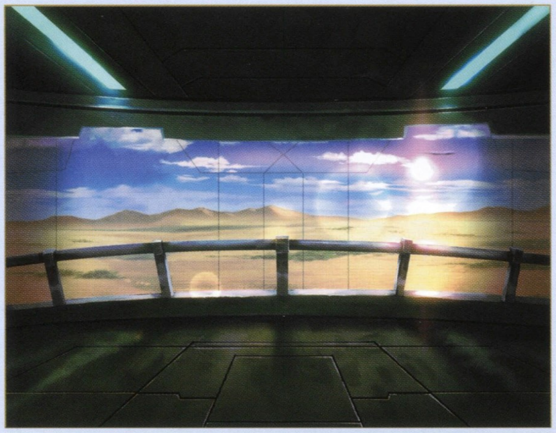




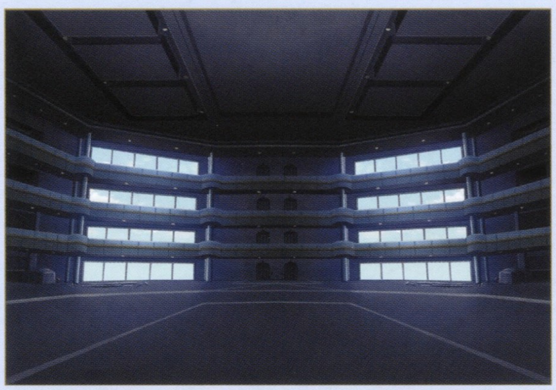

ICE



コードギアス 亡国のアキト
外伝「獅子からの遣い」







キュート！魅惑の夏のヴィーナス！

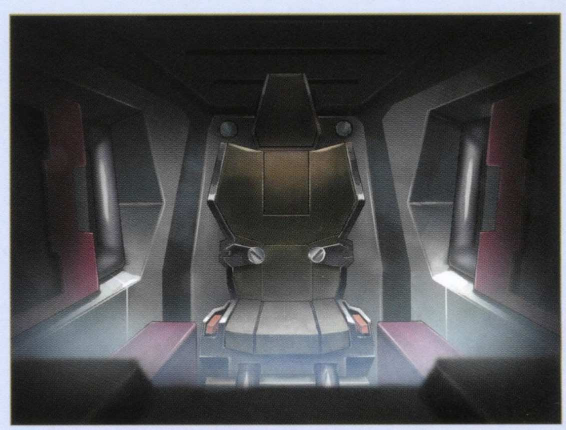


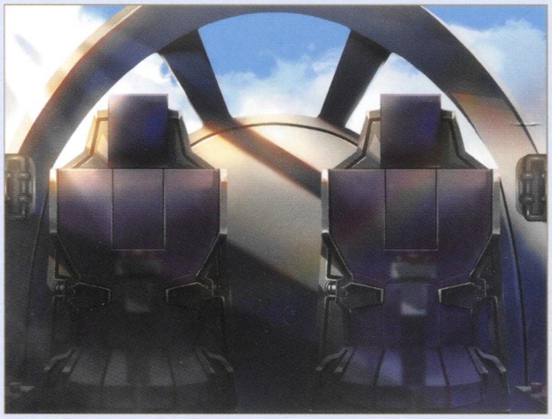




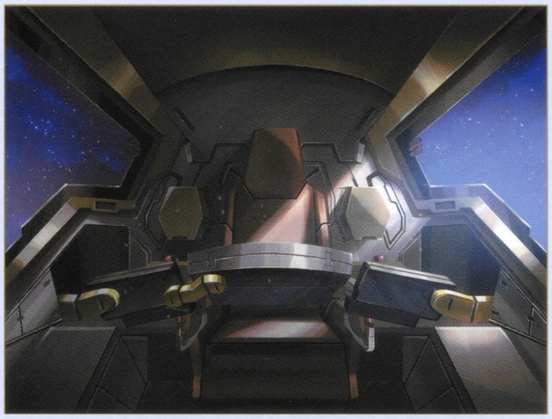
5章 真実の欠片 外典
～過去からの刺客、そして～





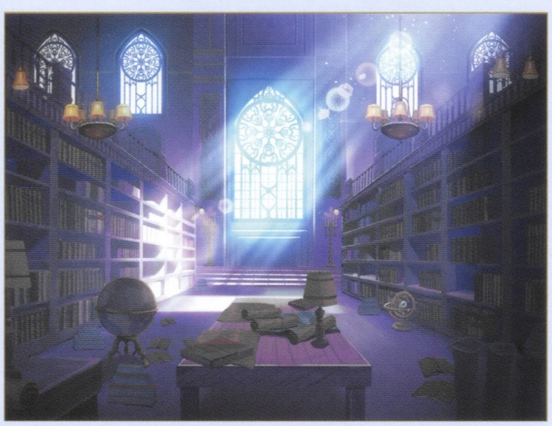




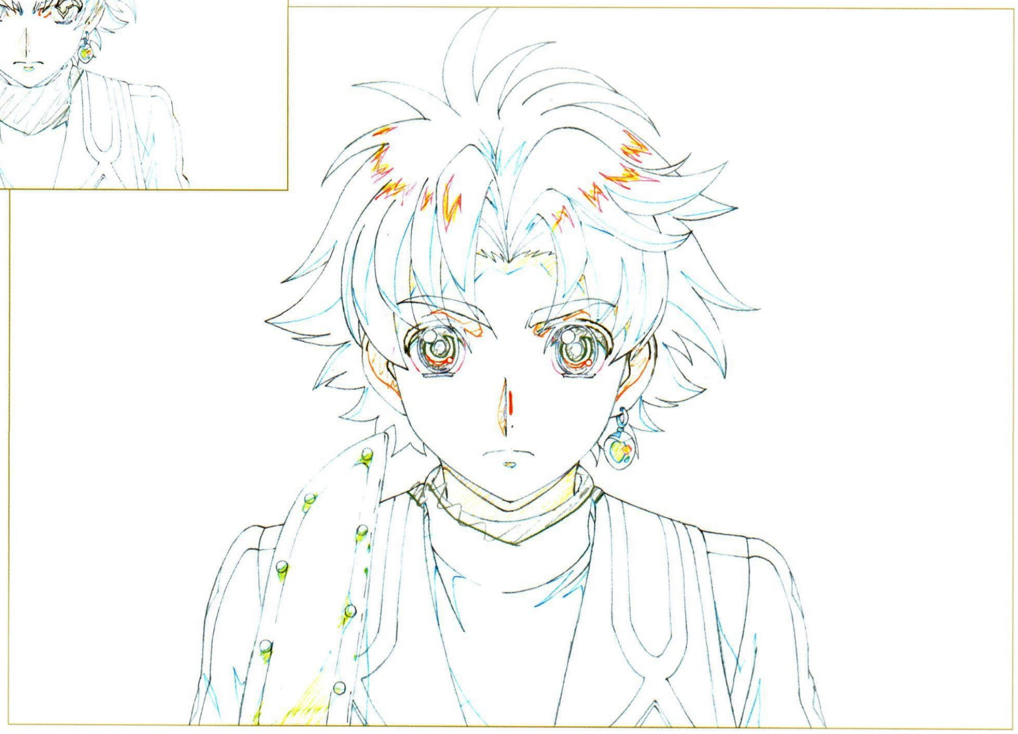




NUNNALLY IN WONDER! WONDERLAND



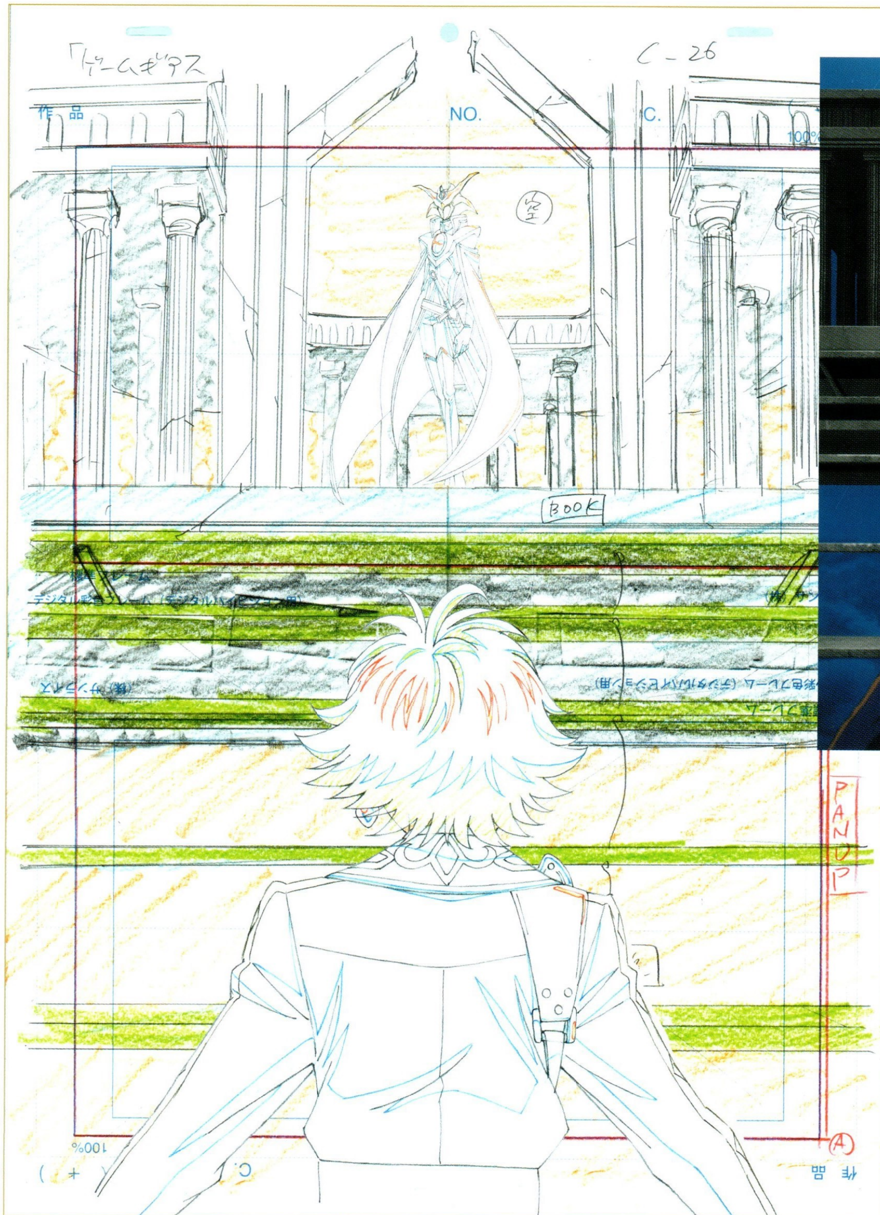


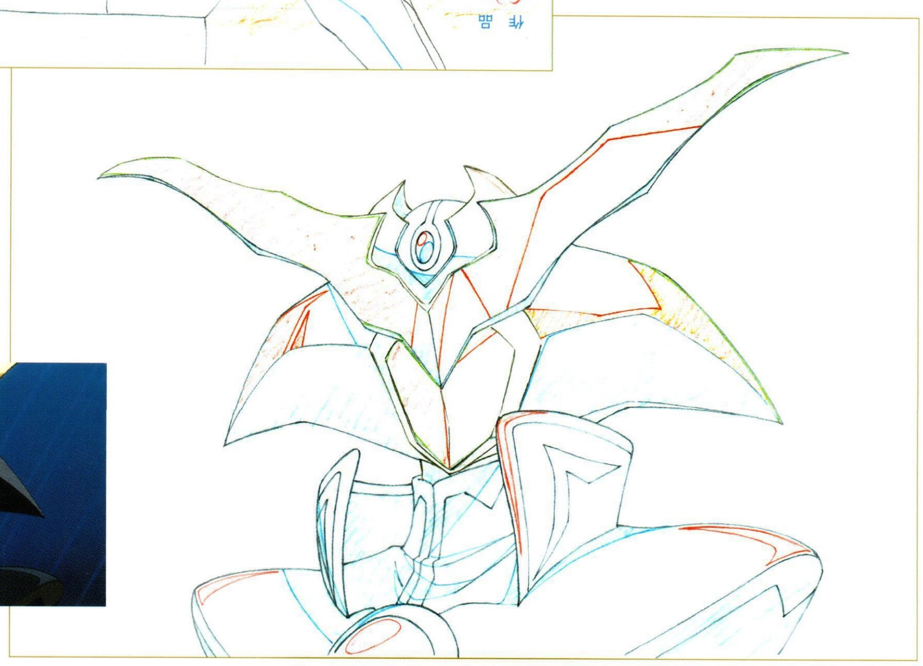







作品
NO.
C.
C-26
100%
BOOK
PAN UP





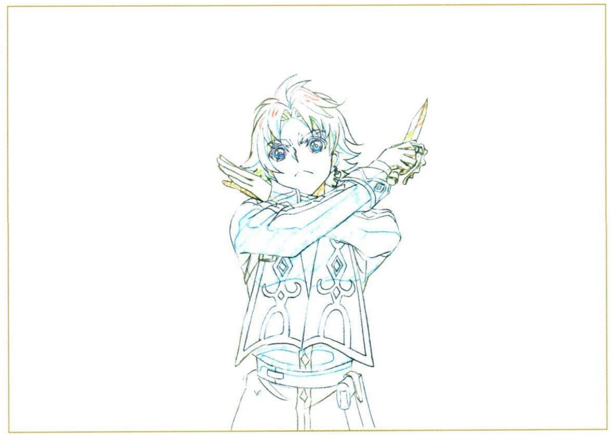


1

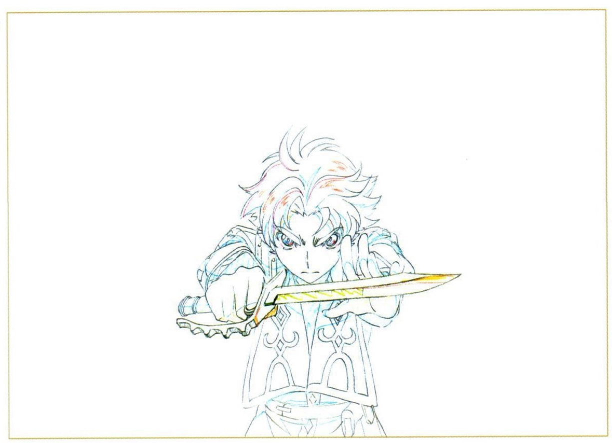

2


3


4


5


6


7


8





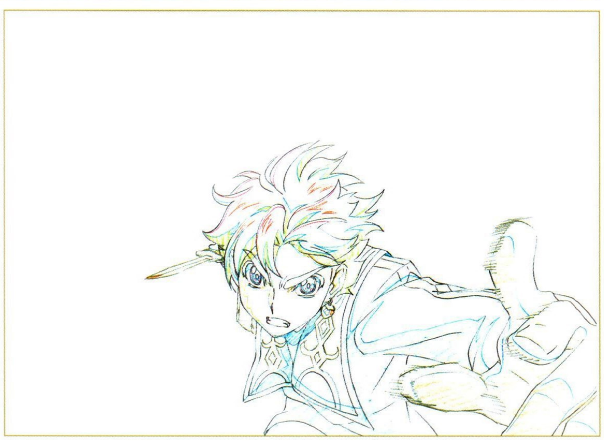

9



10



11



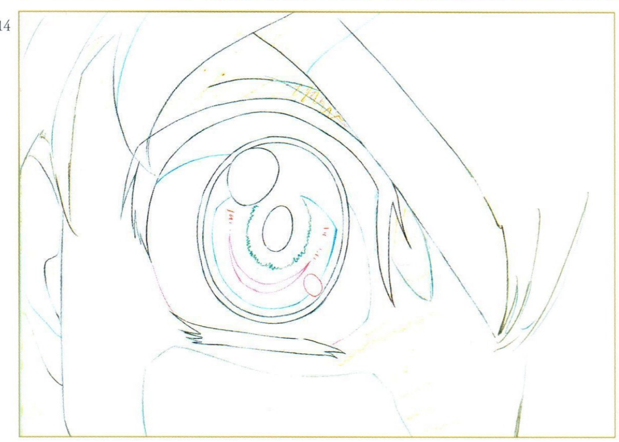
12



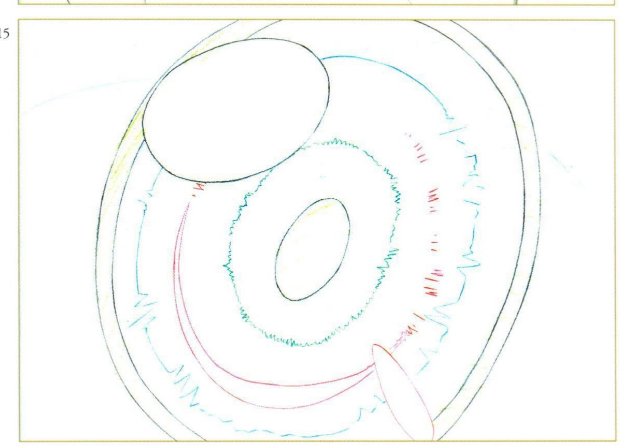
13

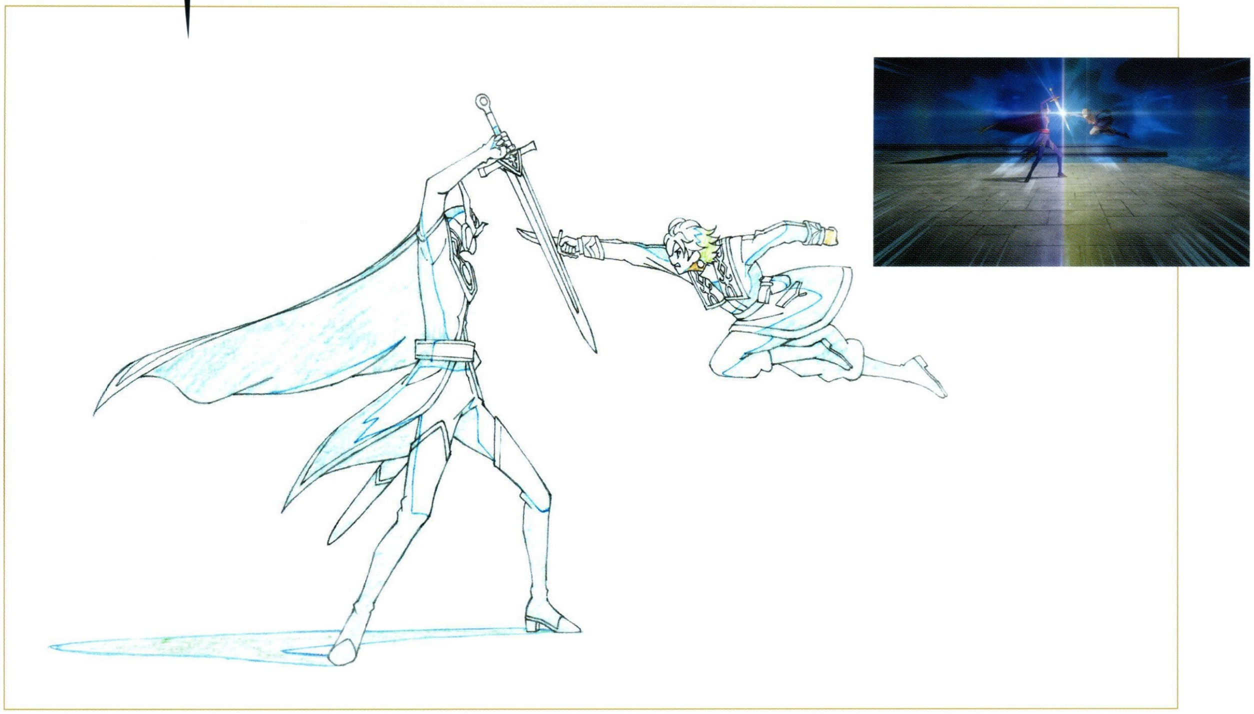


14



15



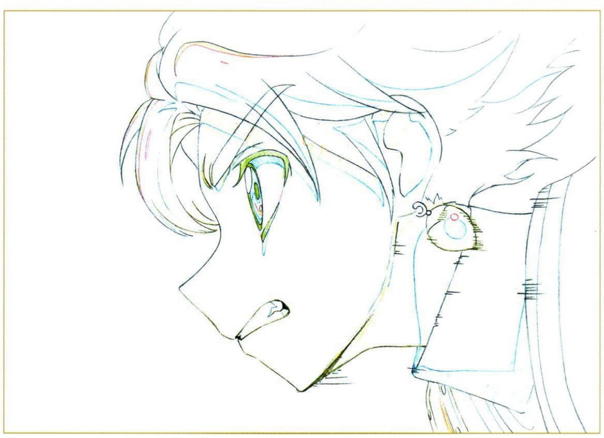




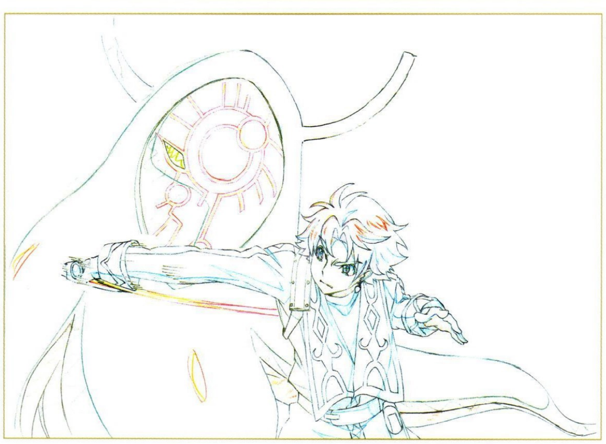




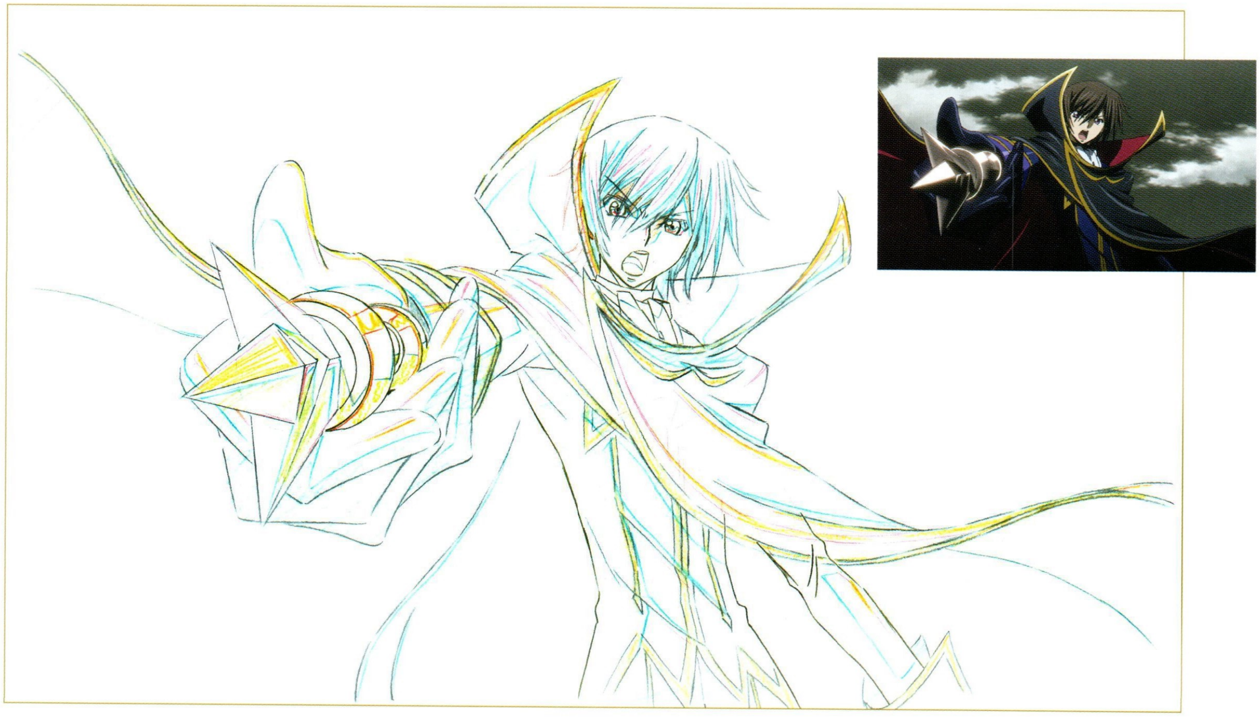










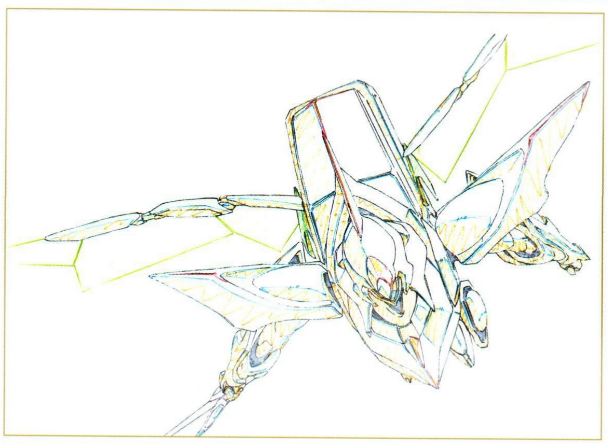


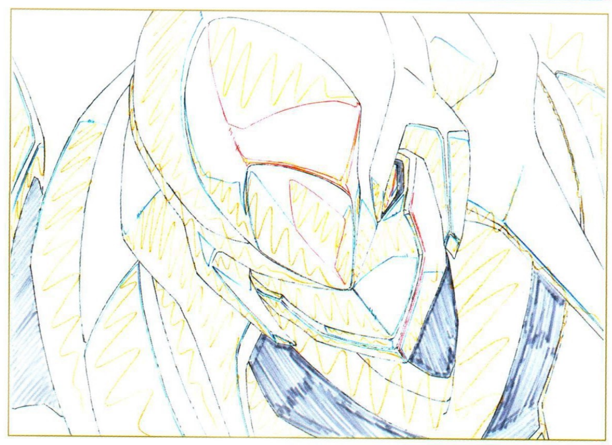


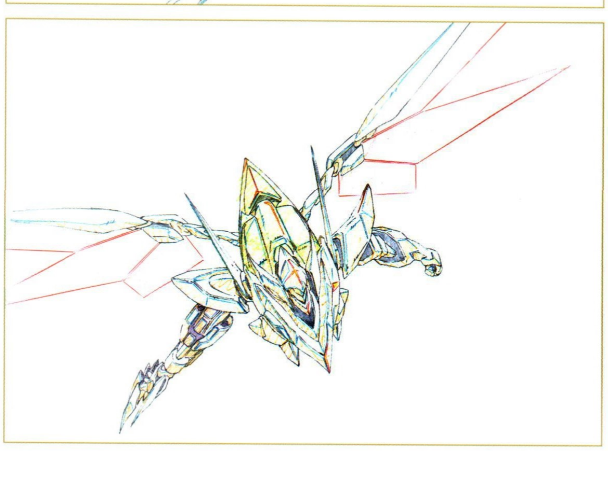


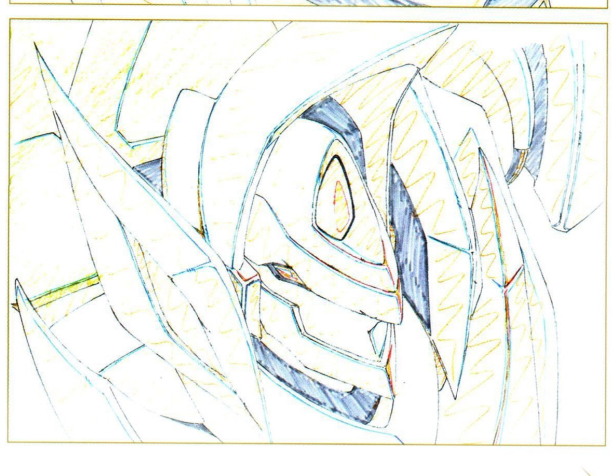




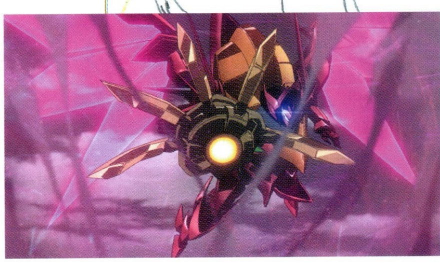


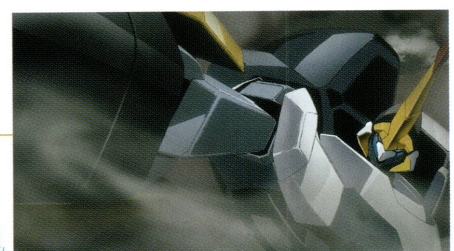


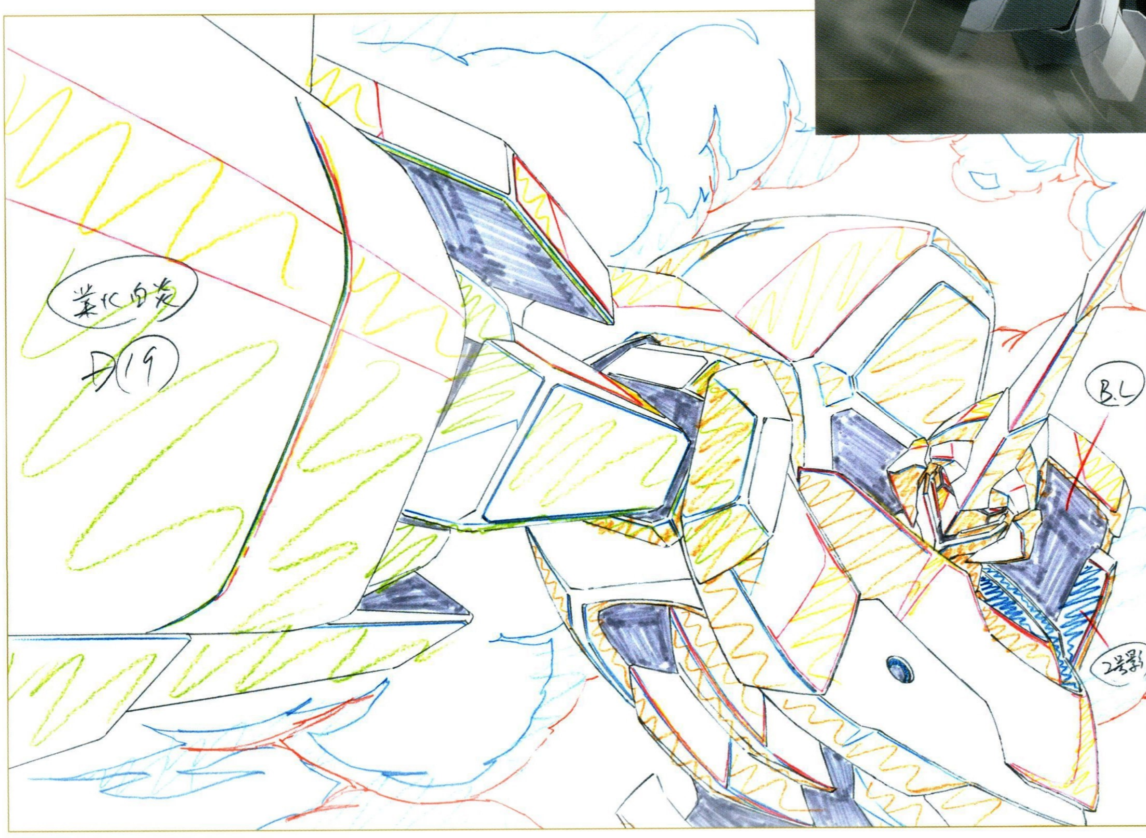




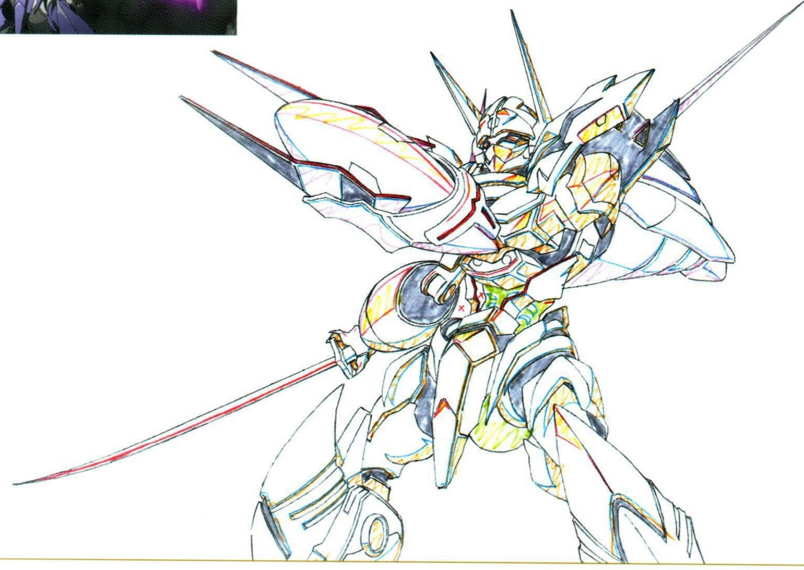




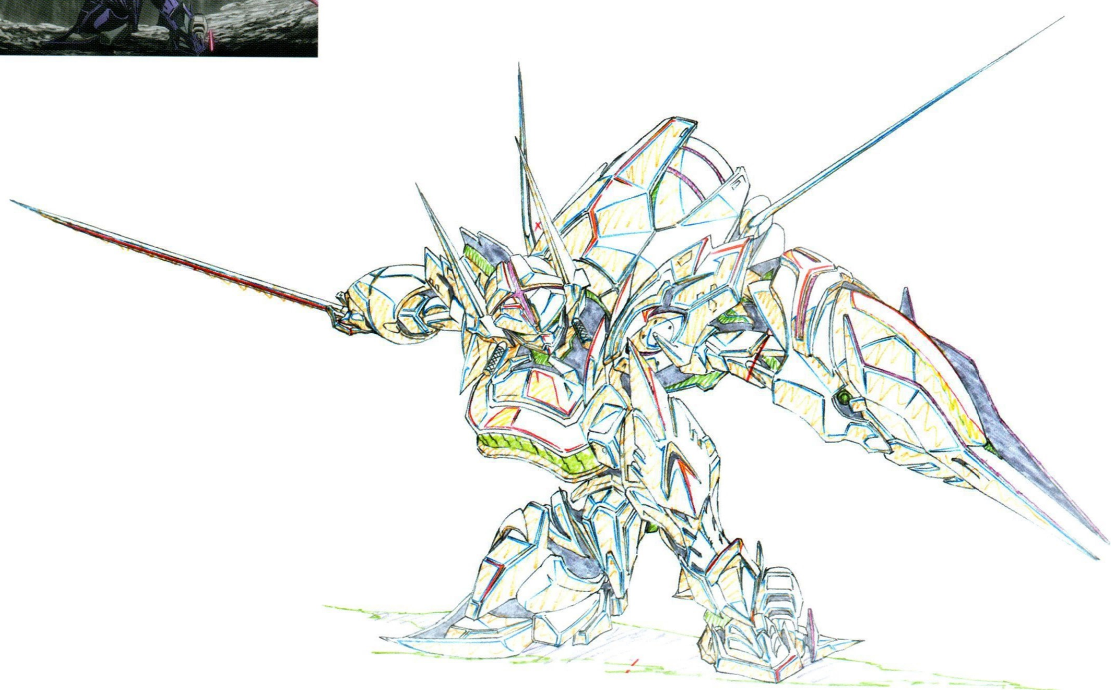


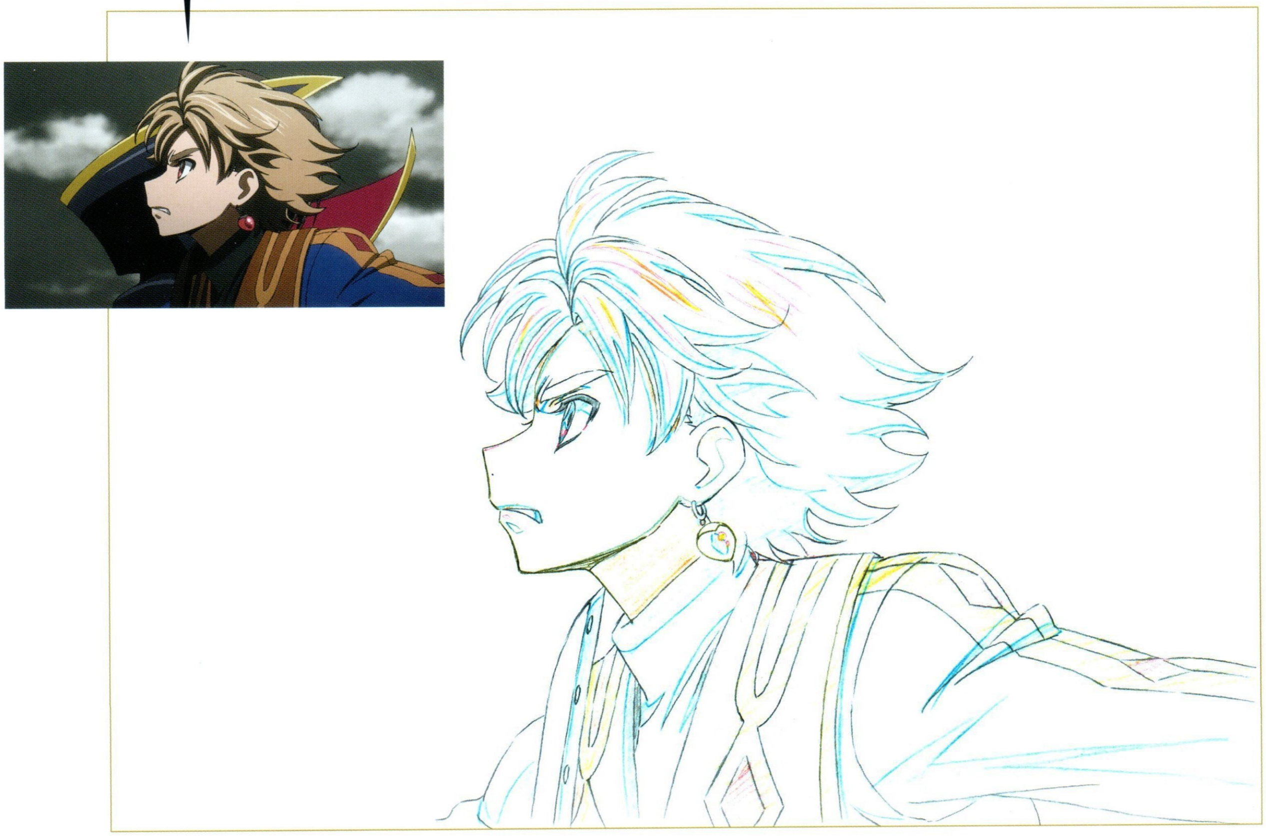

業火白炎
D19
B.L
2号影

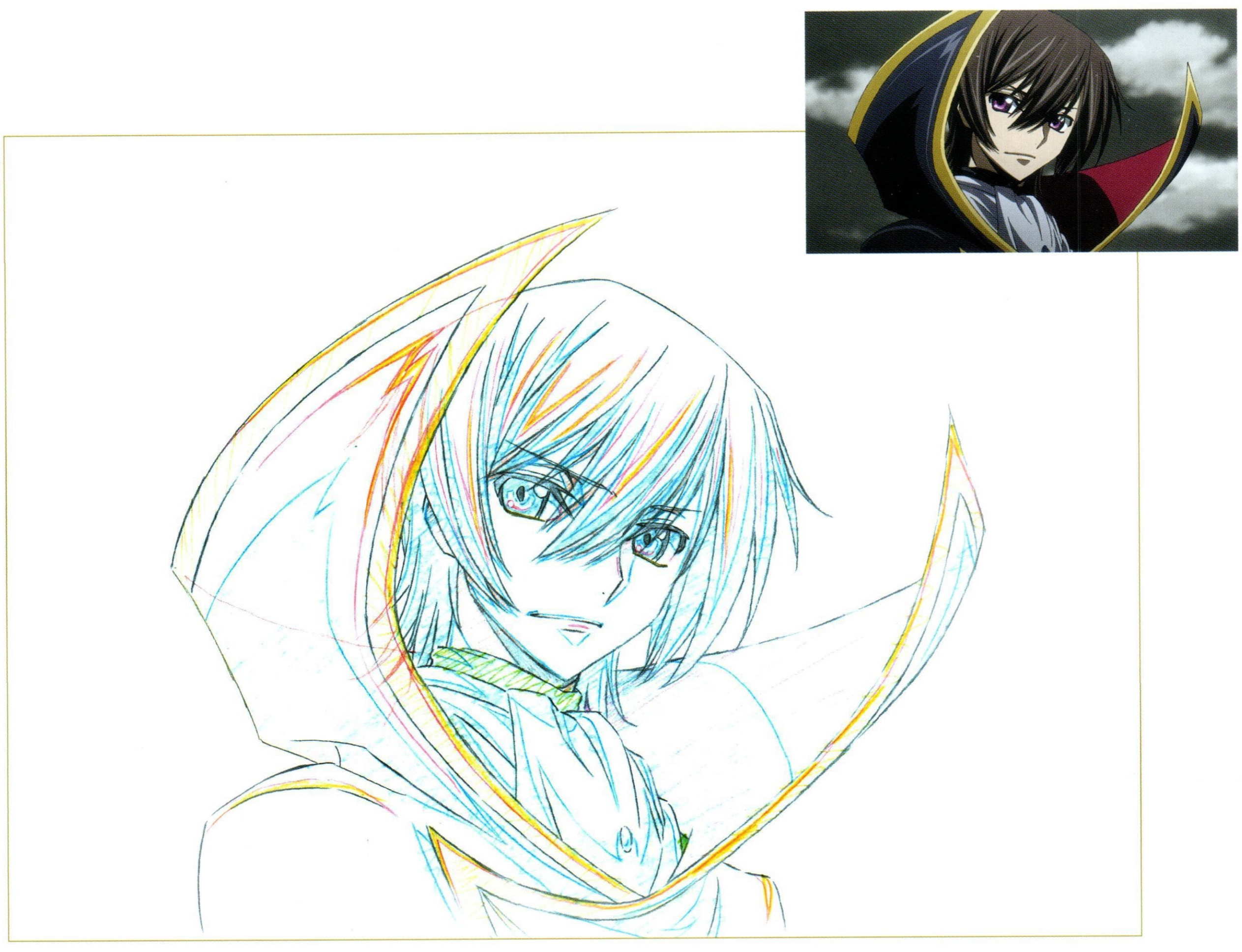








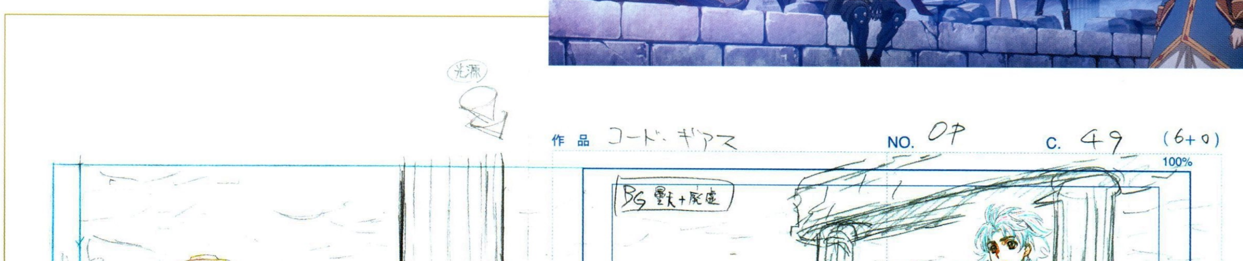








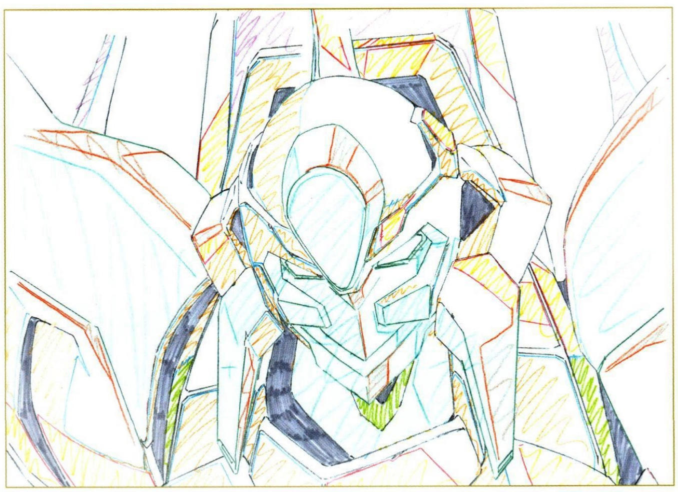


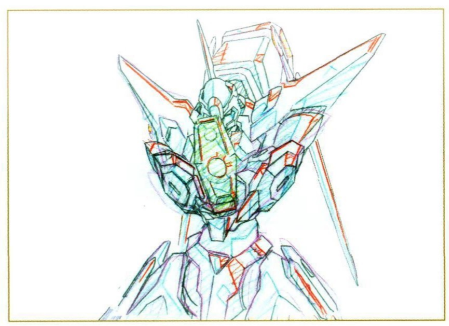

作品 コード・ギアス
NO. OP
C. 49 (6+0)
100%
BG 曇天+廃墟
Book①
Book②
標準フレーム
デジタル彩色フレーム（デジタルハイビジョン用）
(株) サンライズ





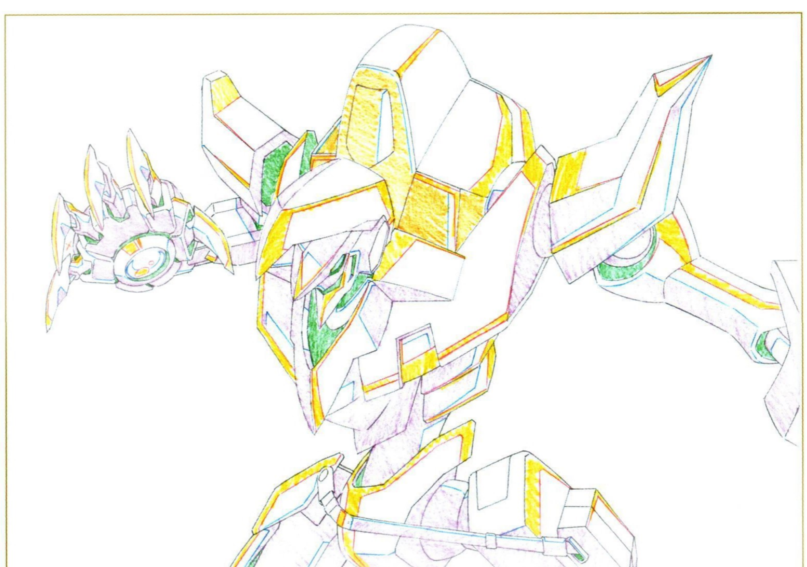


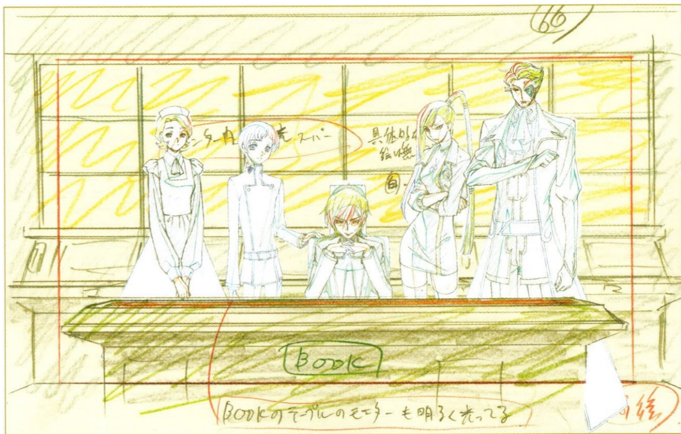











66
BOOK
BOOKのテーブルのモニターも明るく光ってる

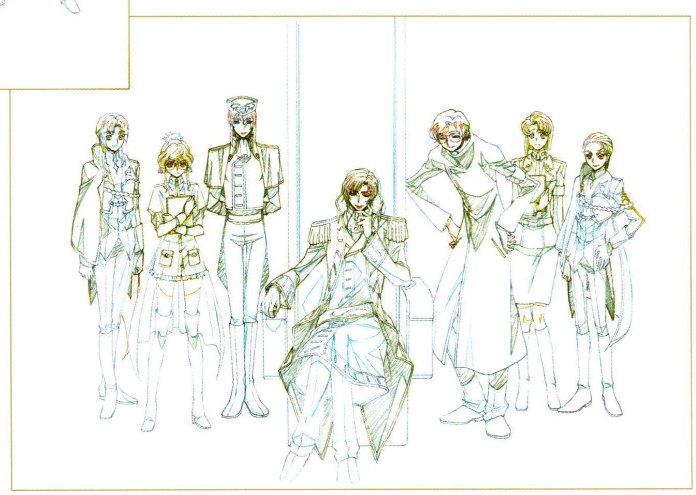




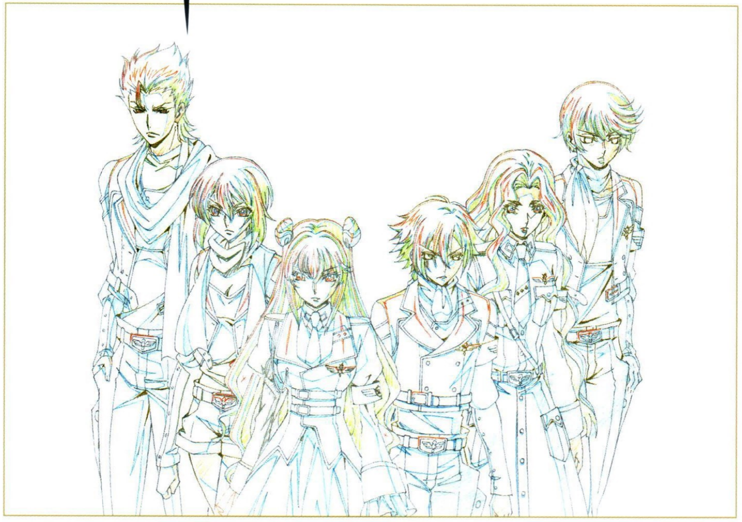






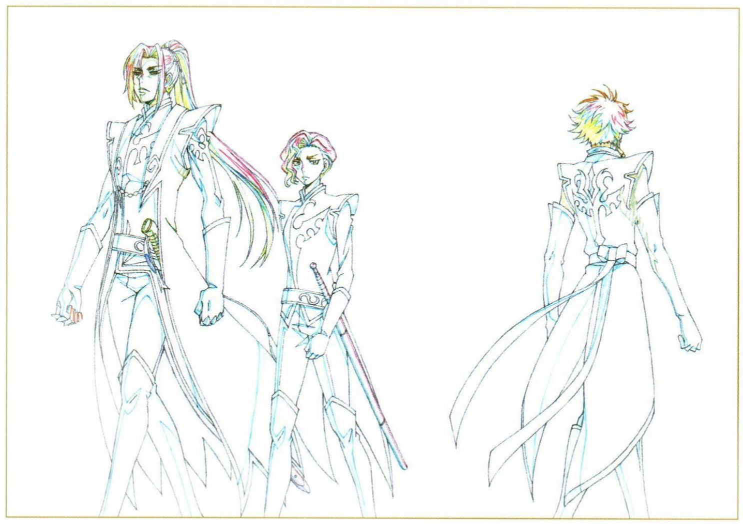




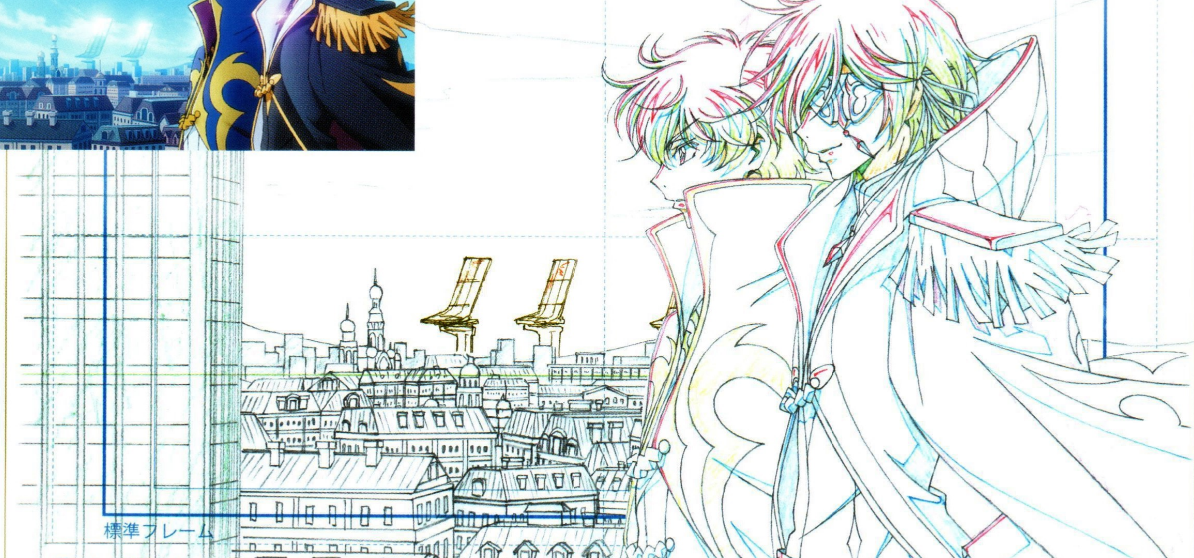


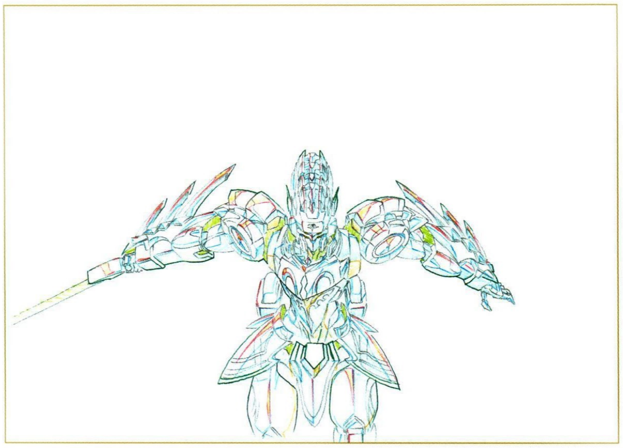


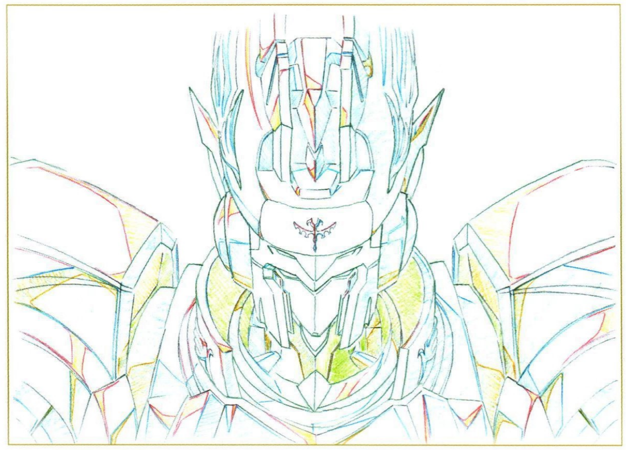




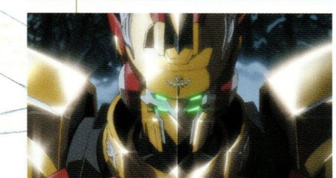


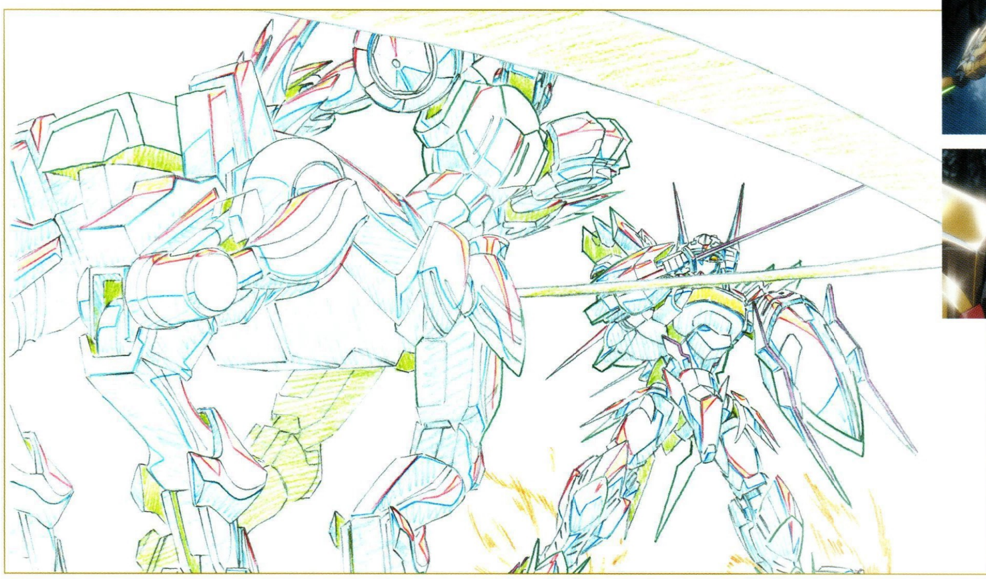

100%
標準フレーム
デジタル彩色フレーム用紙

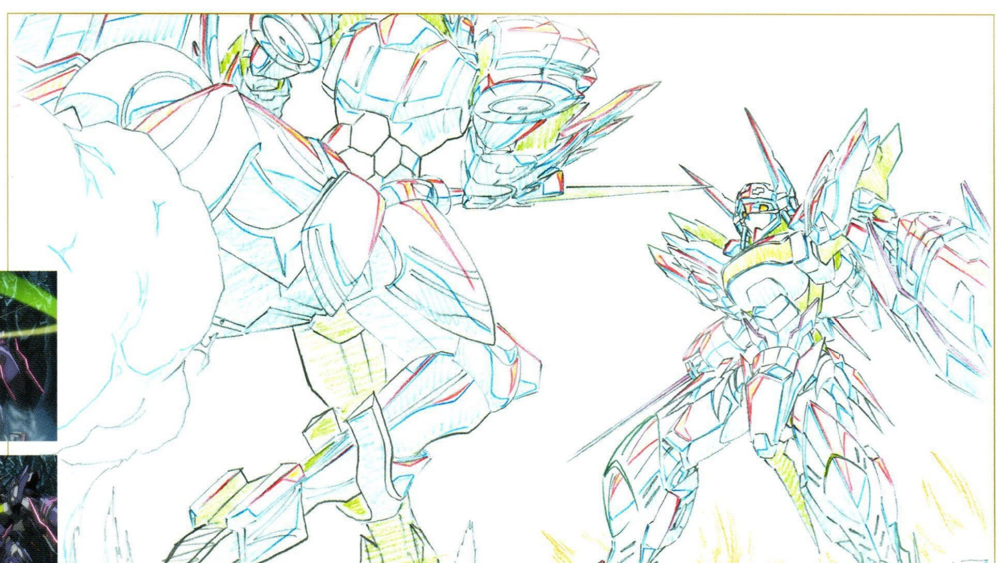








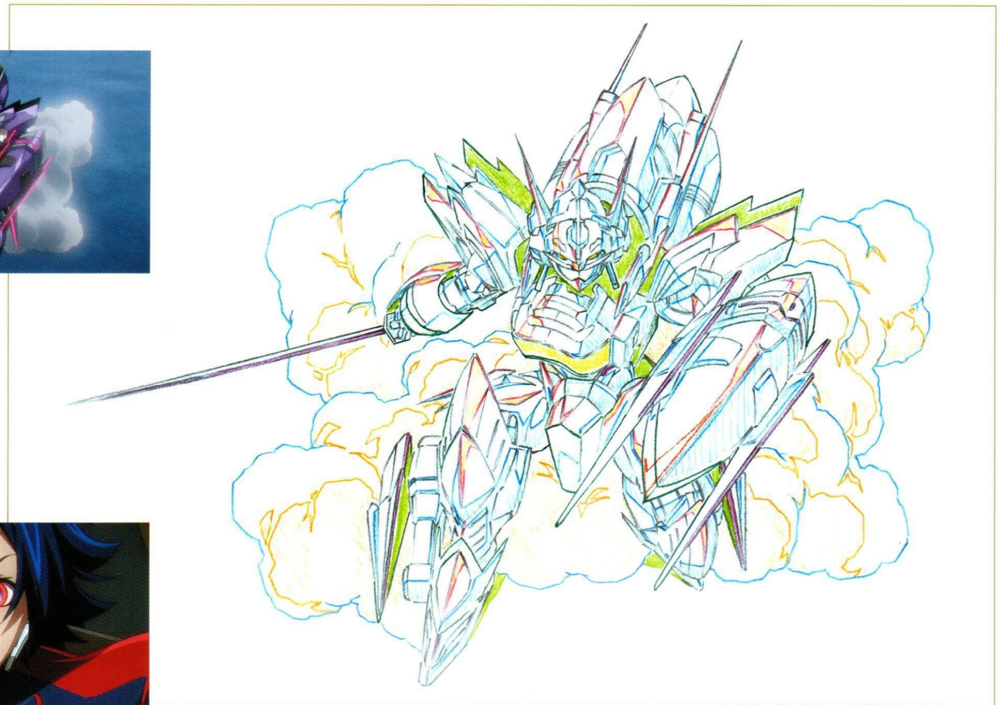






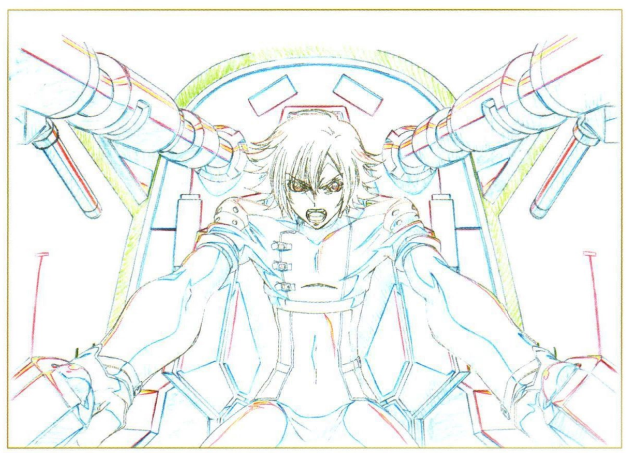


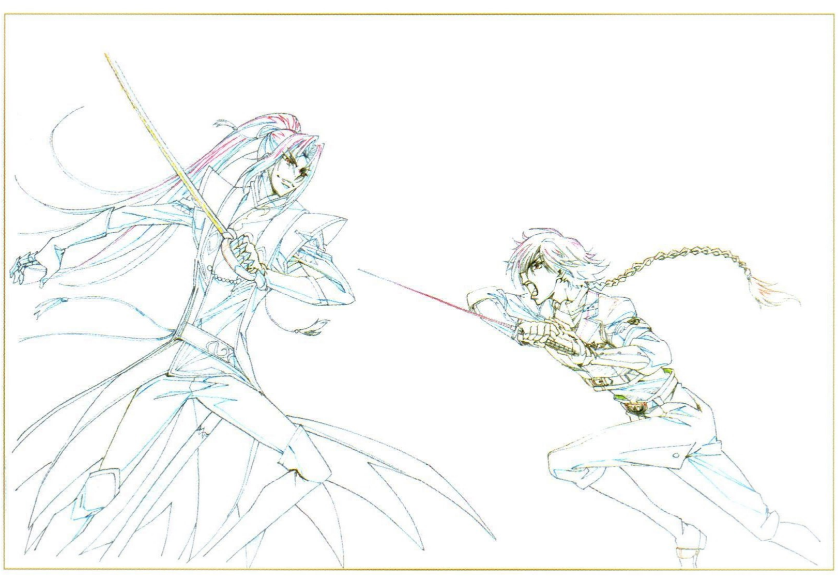




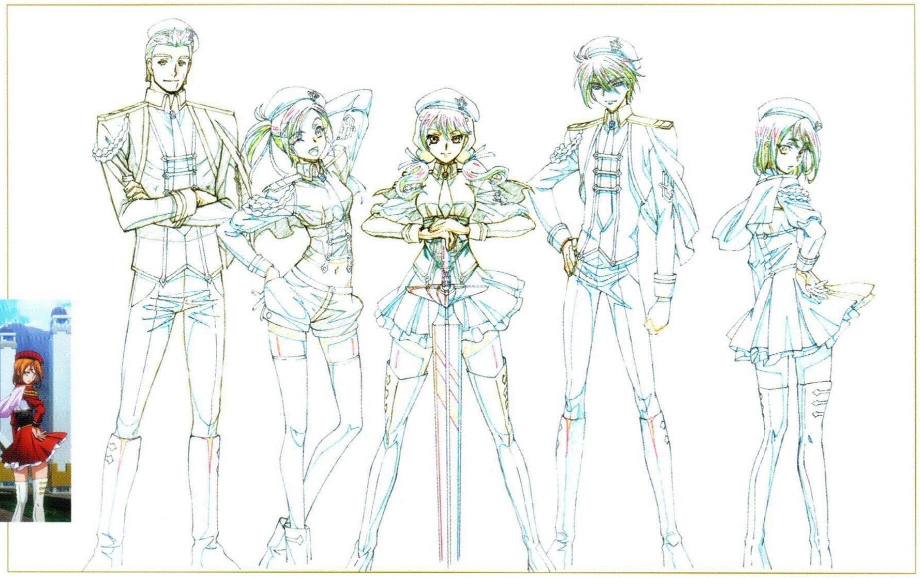




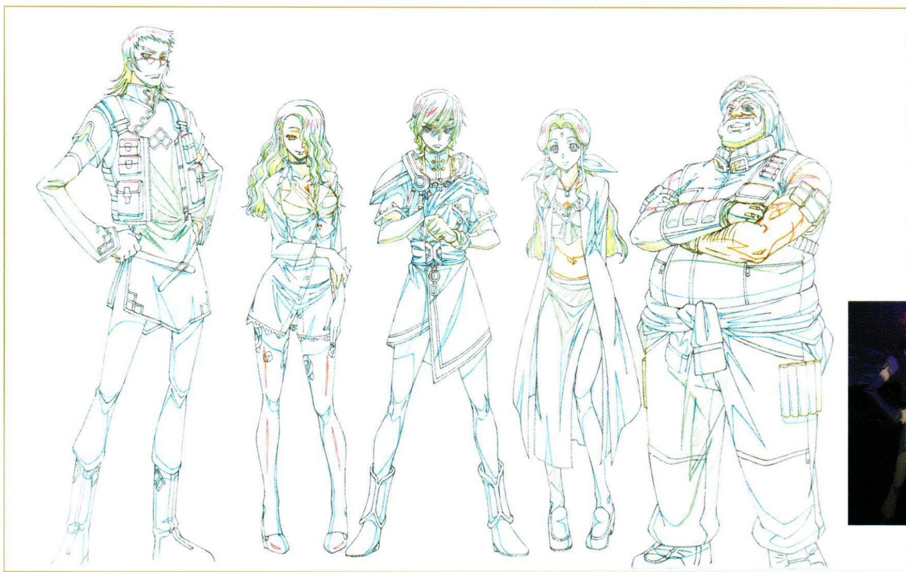


























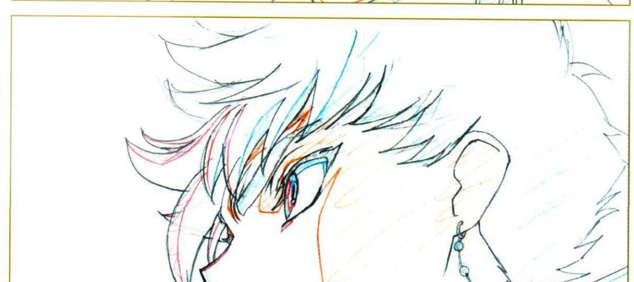










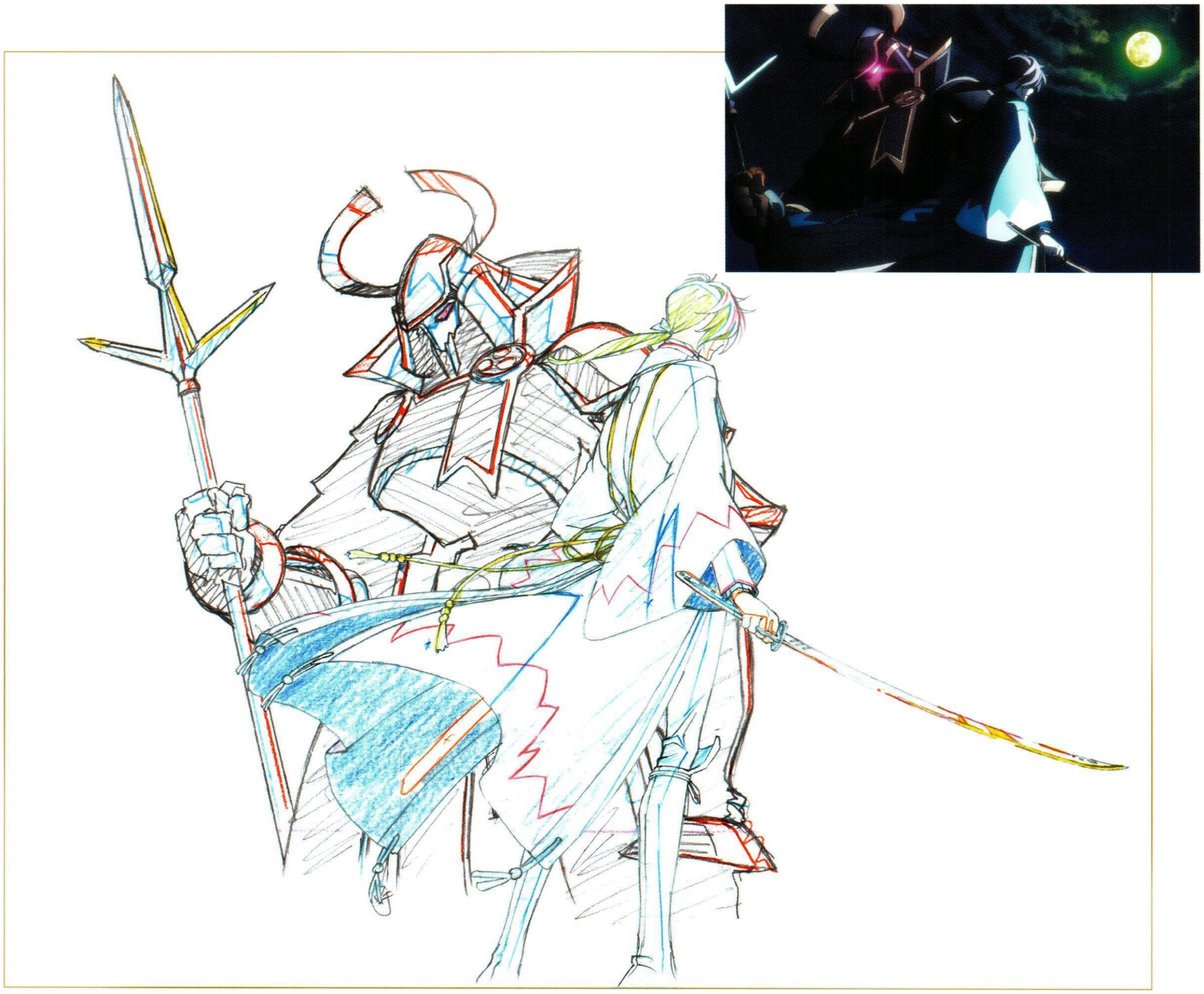




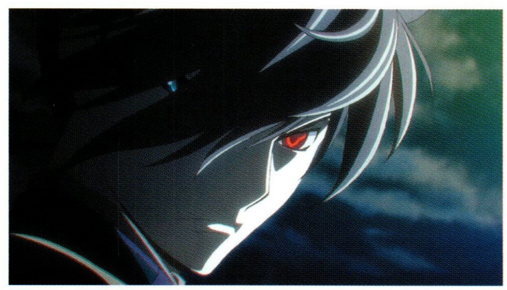




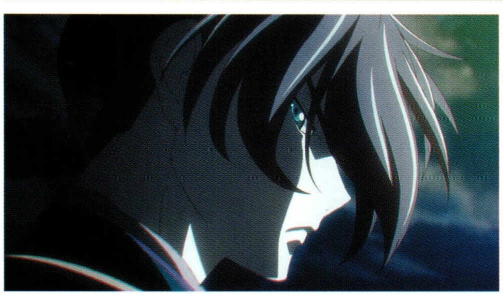




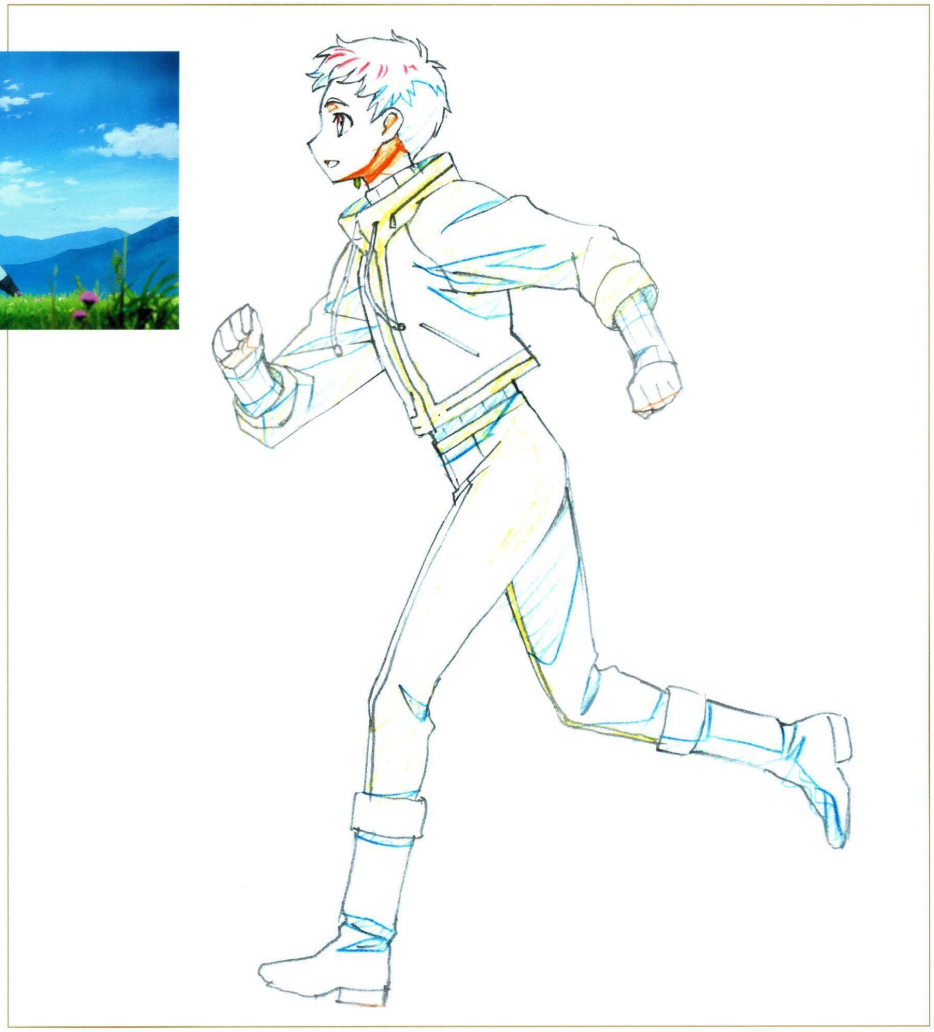












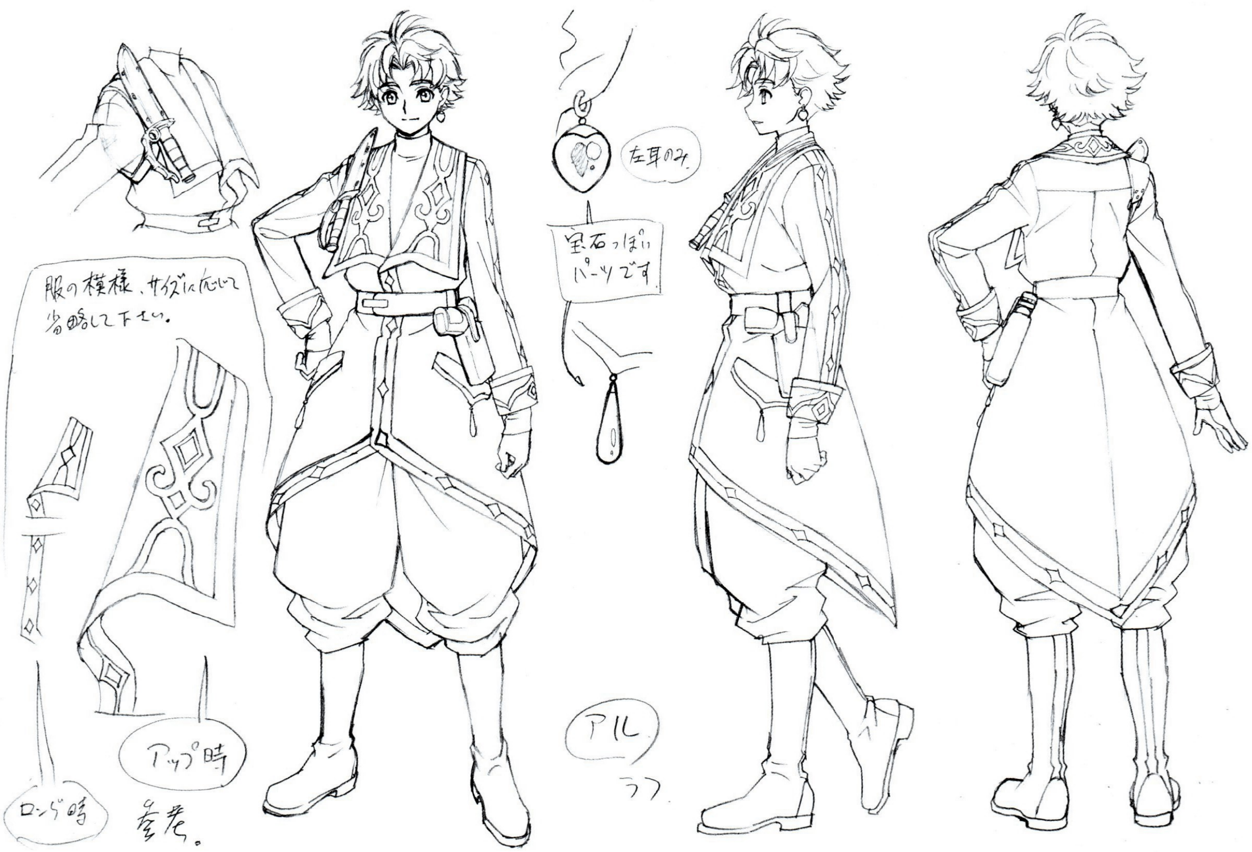


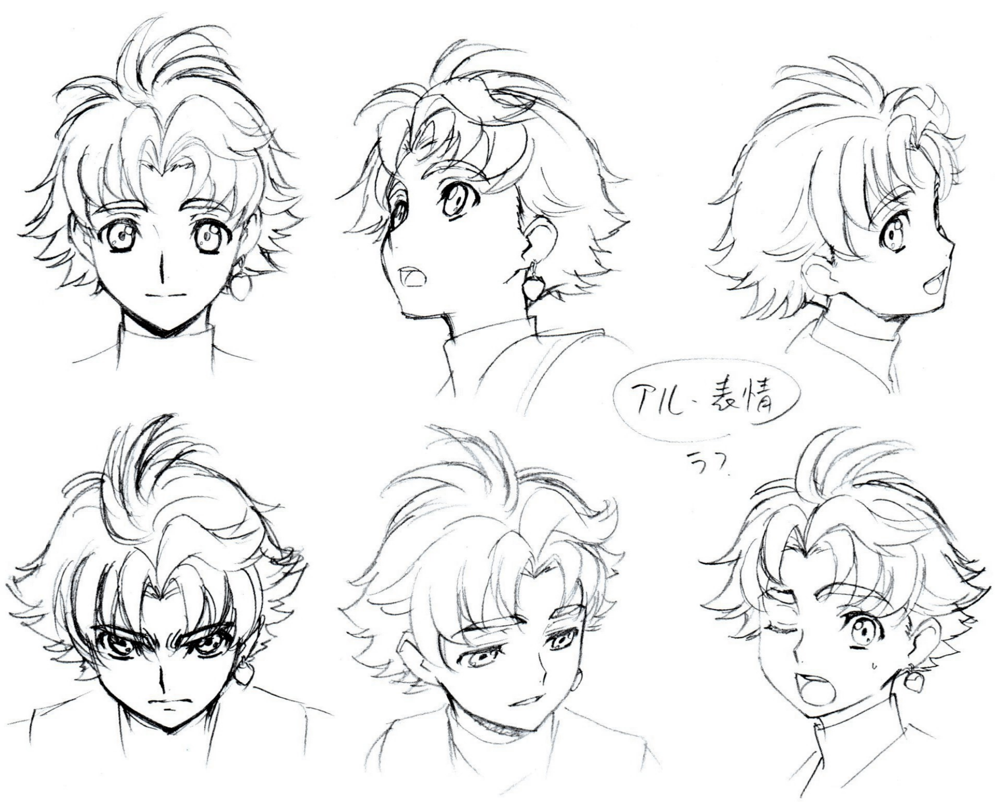


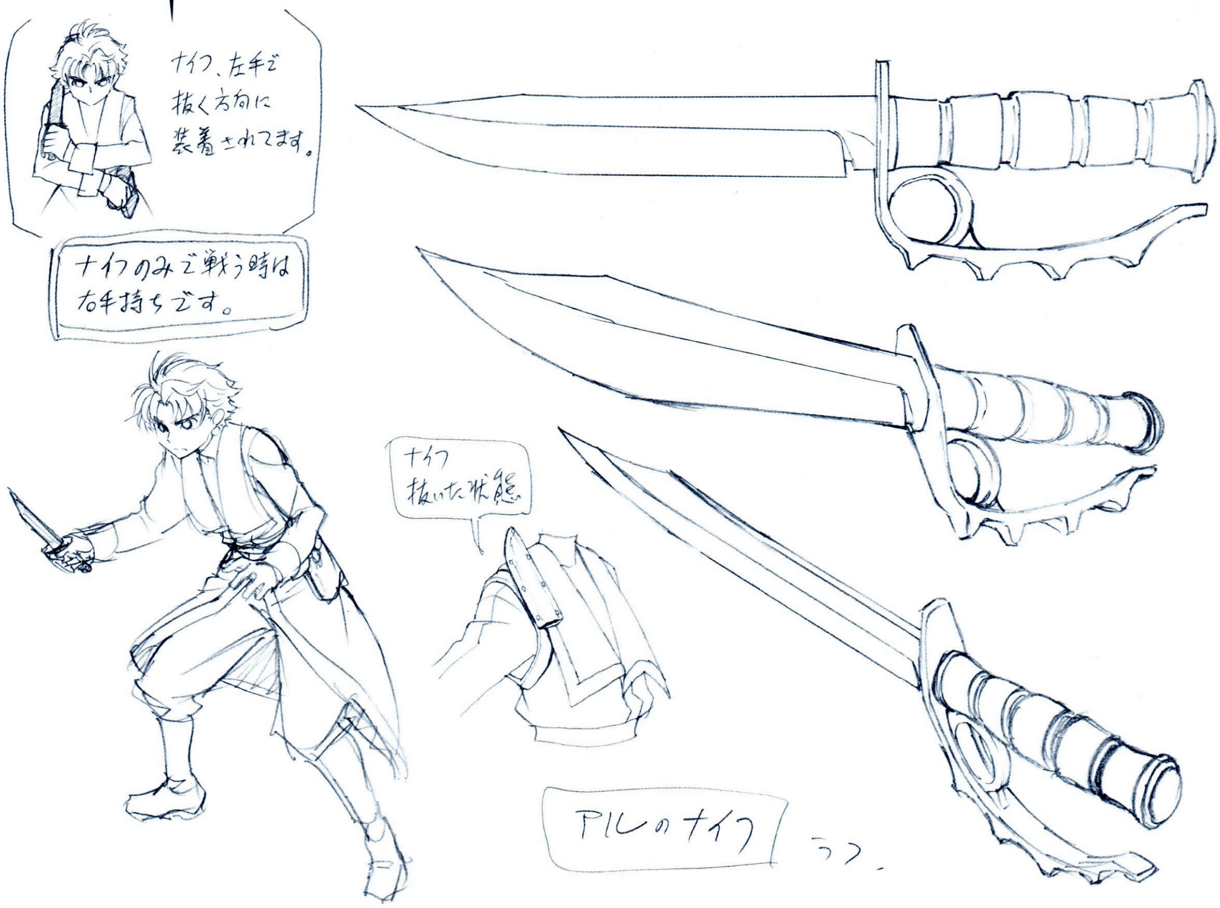


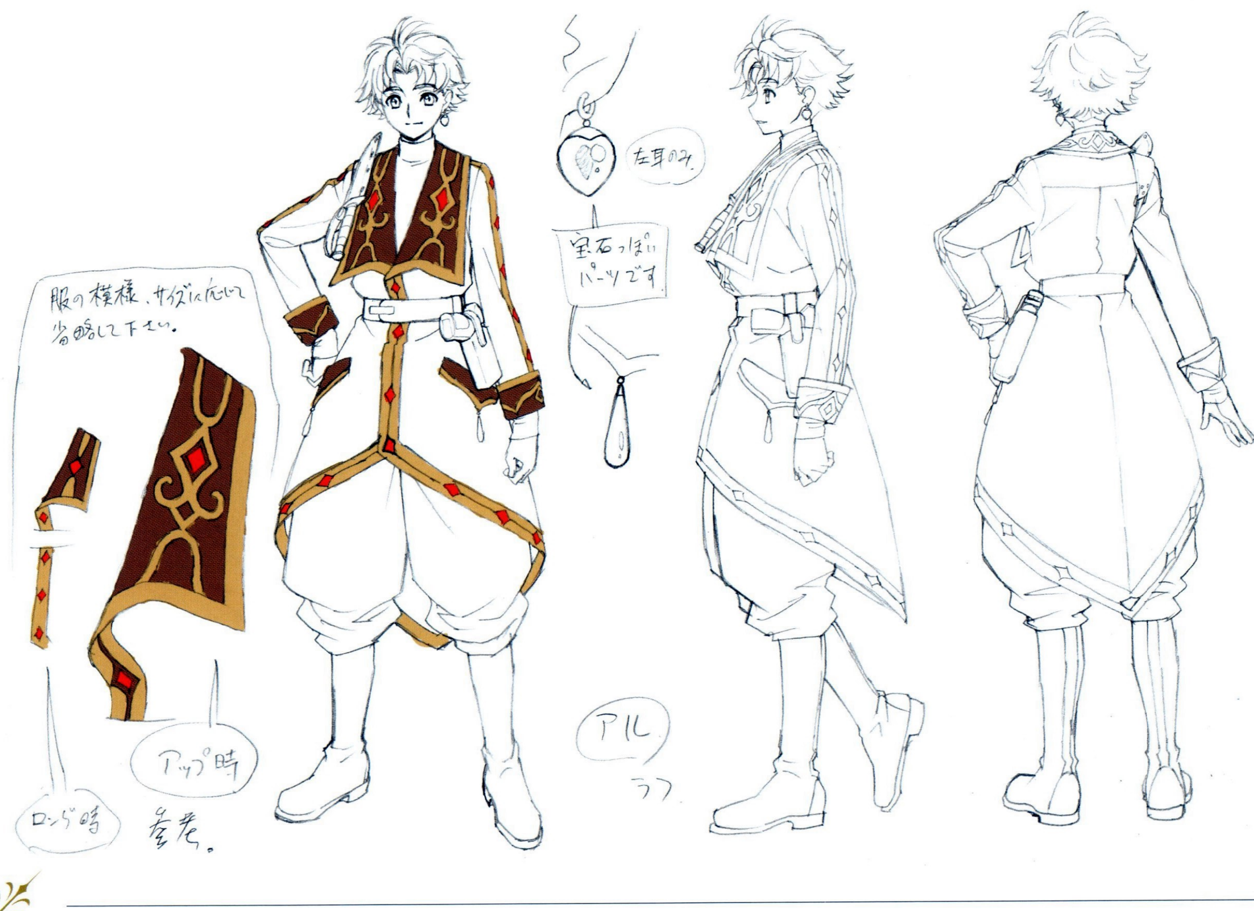


アル

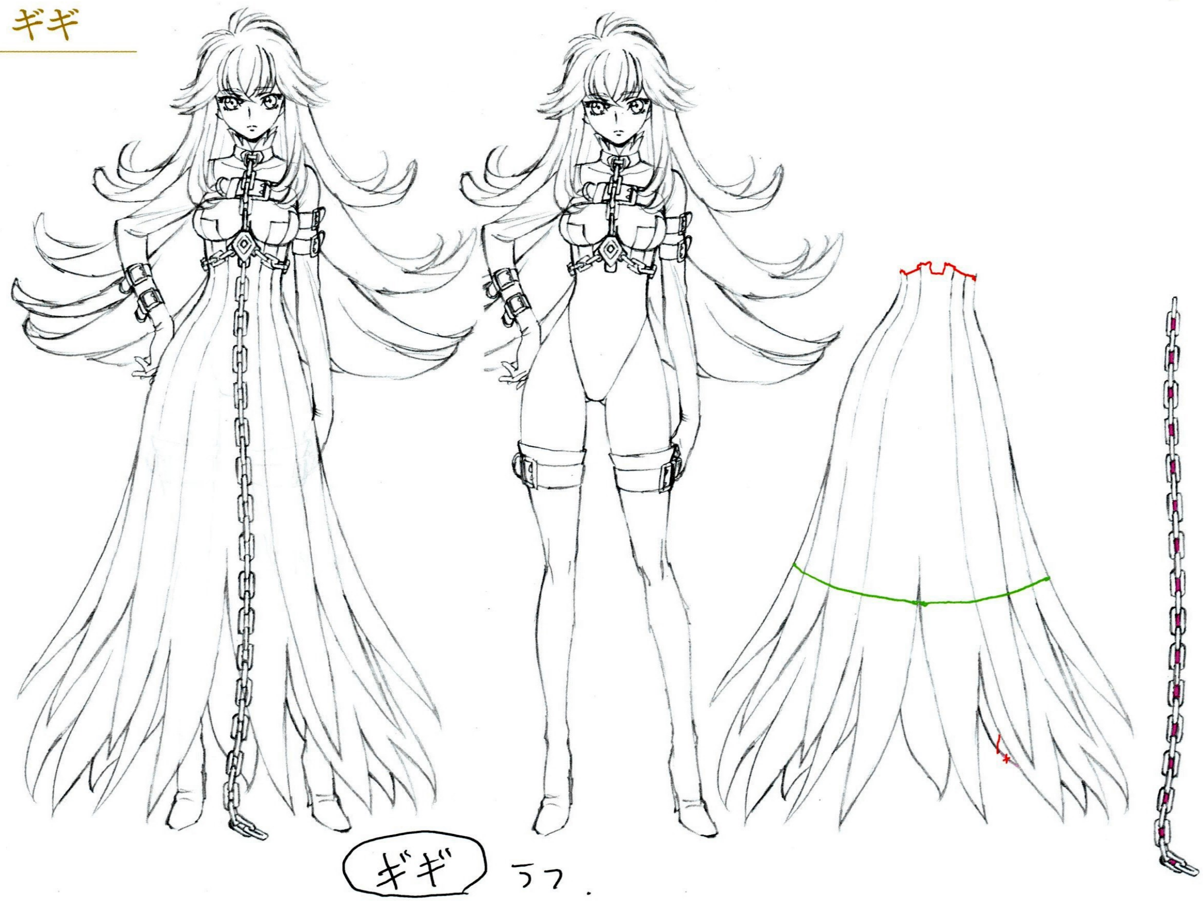

服の模様、サイズに応じて省略して下さい。
左耳のみ。
宝石っぽいパーツです。
アップ時
ロング時
参考。
アル
ラフ

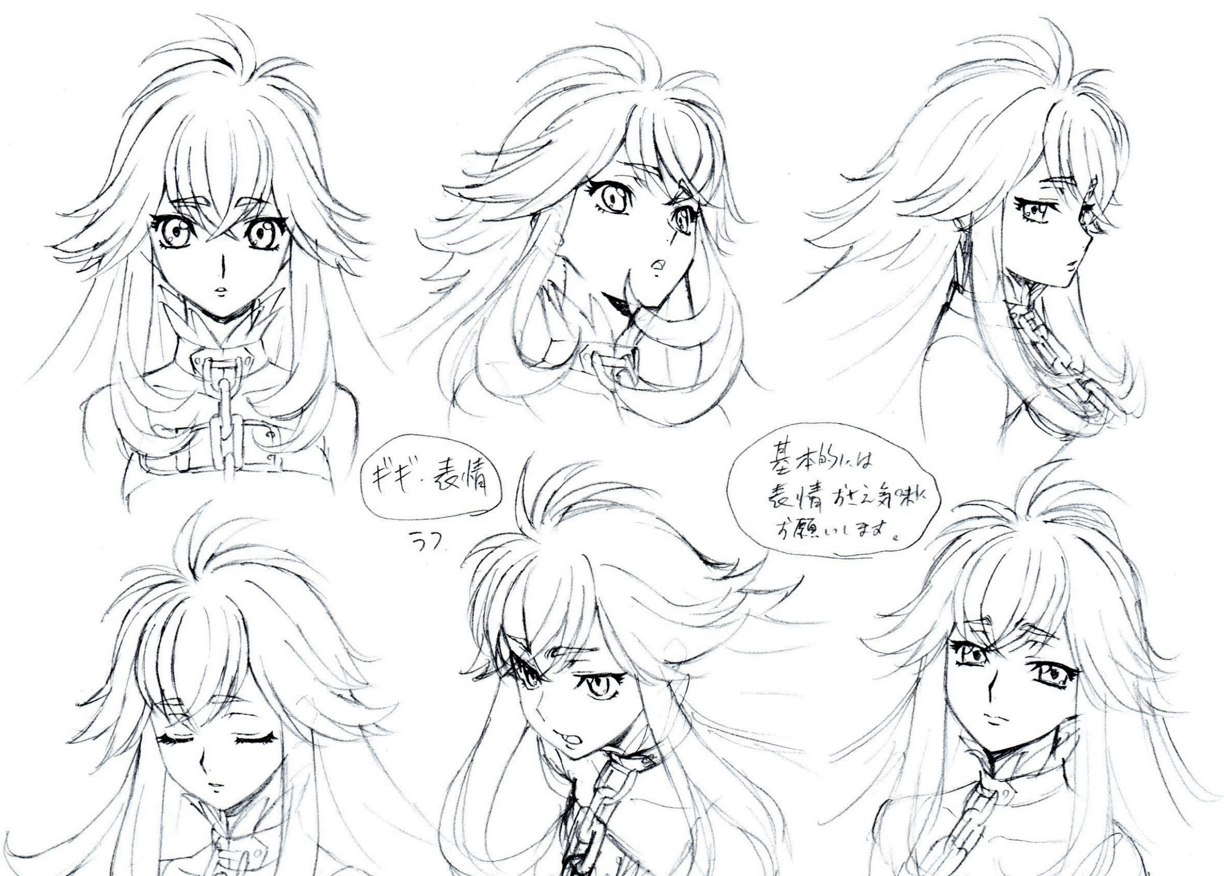

アル・表情
ラフ


ナイフ、左手で
抜く方向に
装着されてます。
ナイフのみで戦う時は
右手持ちです。
ナイフ
抜いた状態
アルのナイフ
ラフ。


服の模様、サイズに応じて
省略して下さい。
左耳のみ。
宝石っぽい
パーツです。
アップ時
ロング時
参考。
アル
ラフ

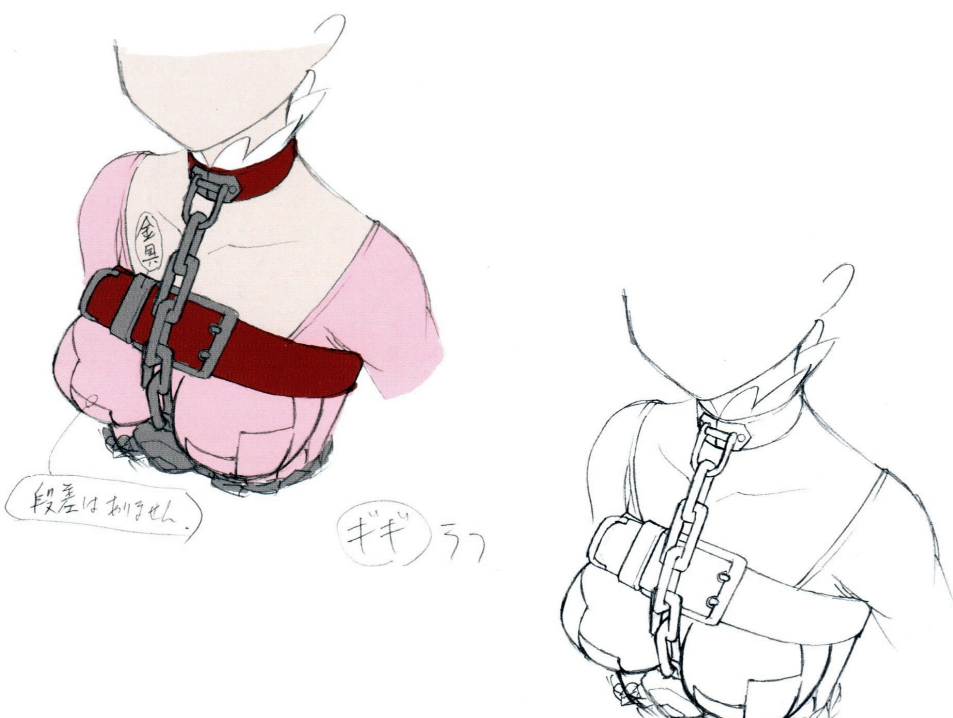
ギギ





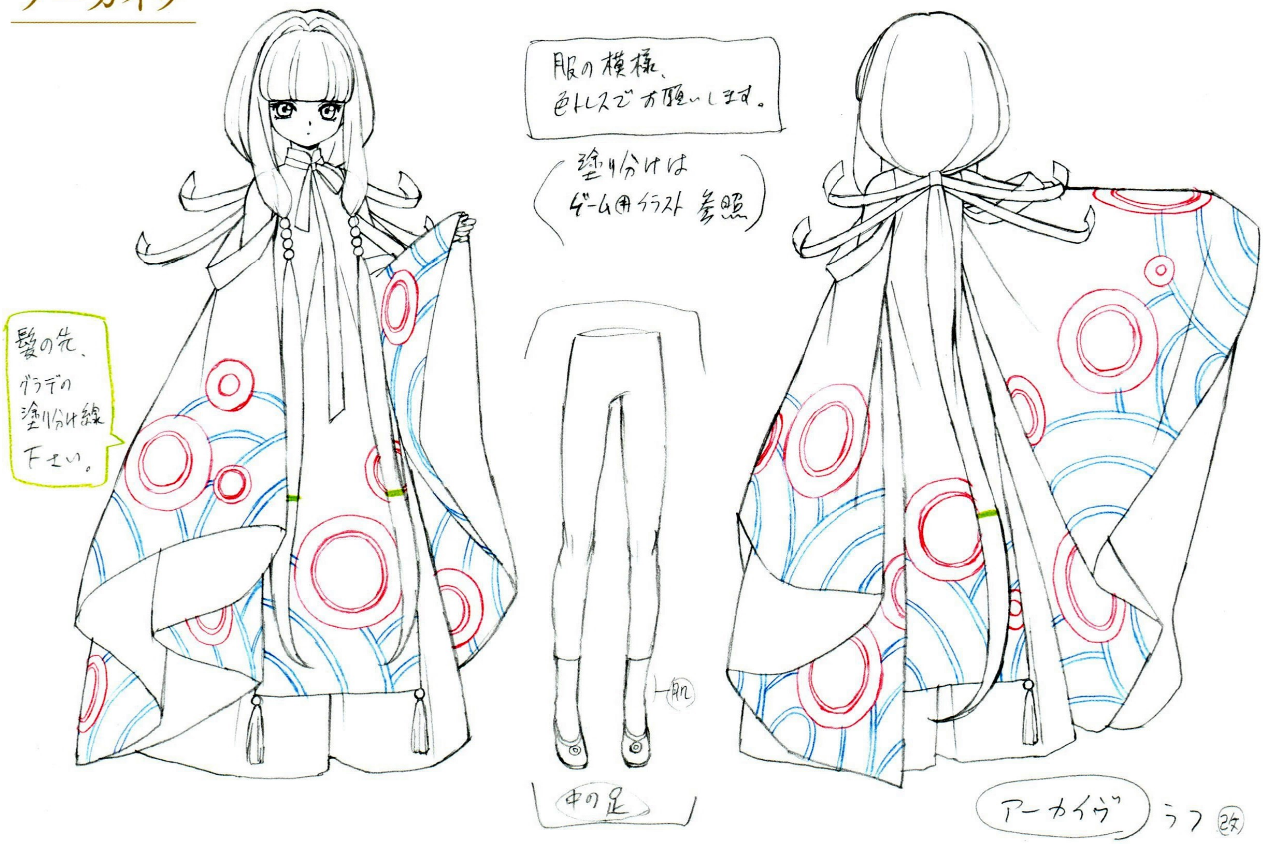


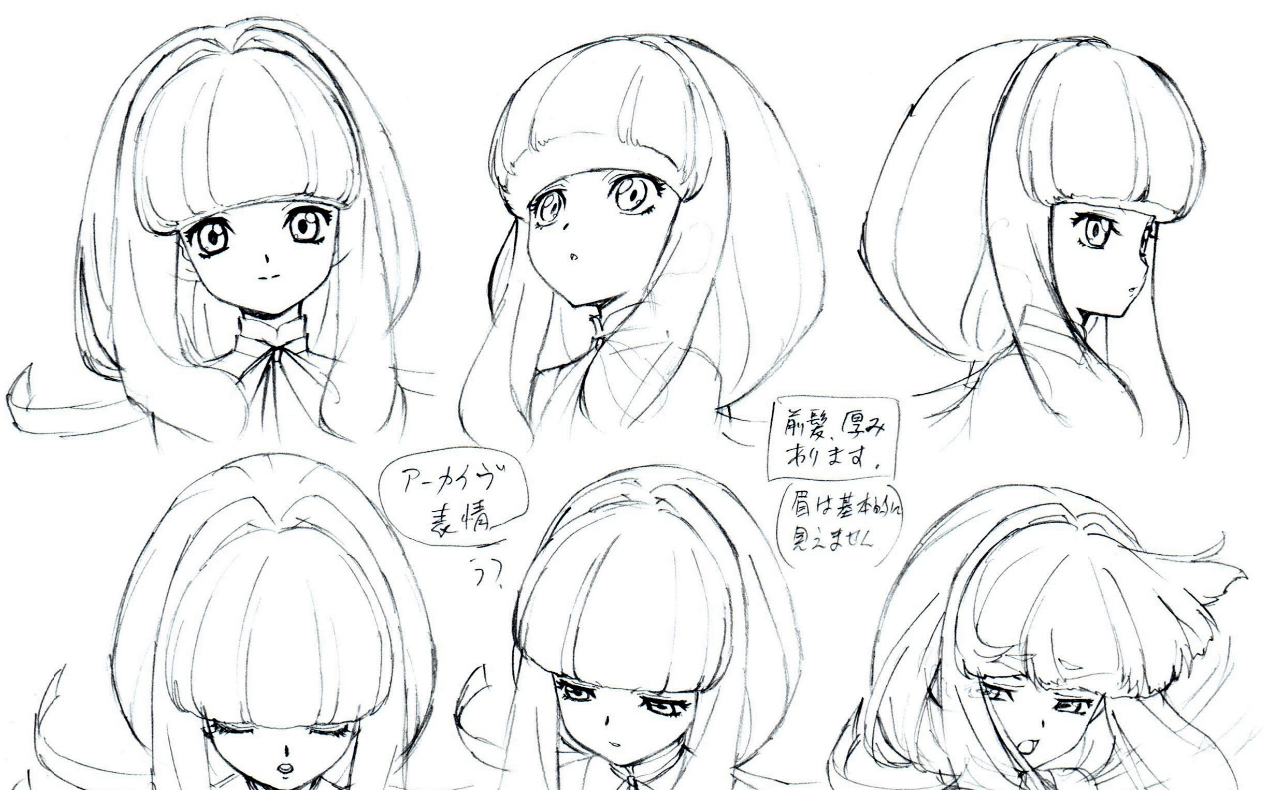
ギギ ラフ.

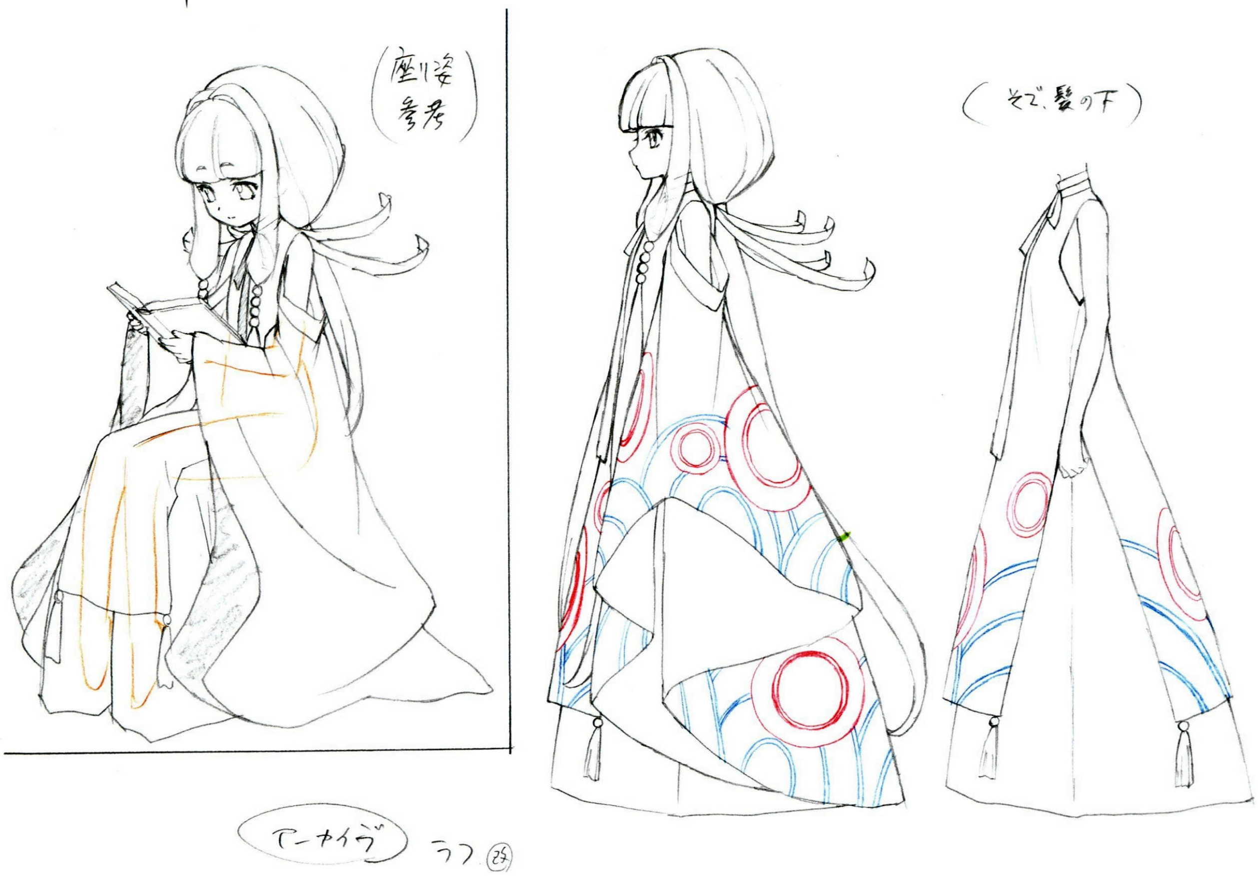


ギギ ラフ

アーカイヴ

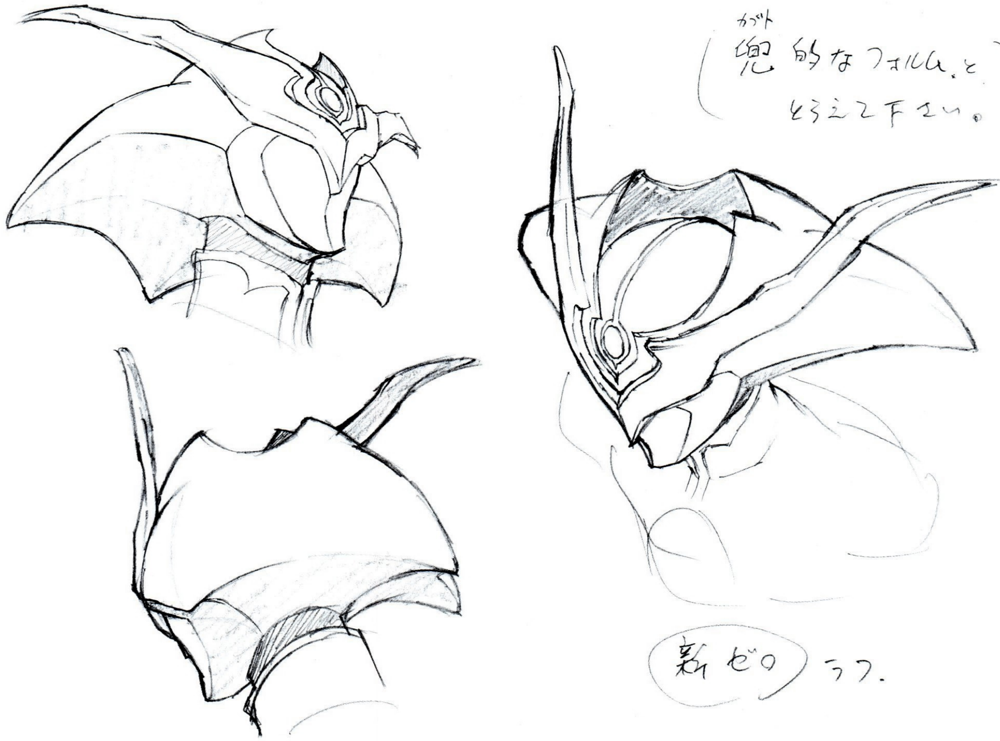

服の模様、
色トレスでお願いします。
塗り分けは
ゲーム用イラスト参照
髪の先、
グラデの
塗り分け線
下さい。
肌
中の足
アーカイヴ ラフ 改


前髪、厚み
あります。
眉は基本的に
見えません
アーカイヴ
表情
ラフ



ゼロ

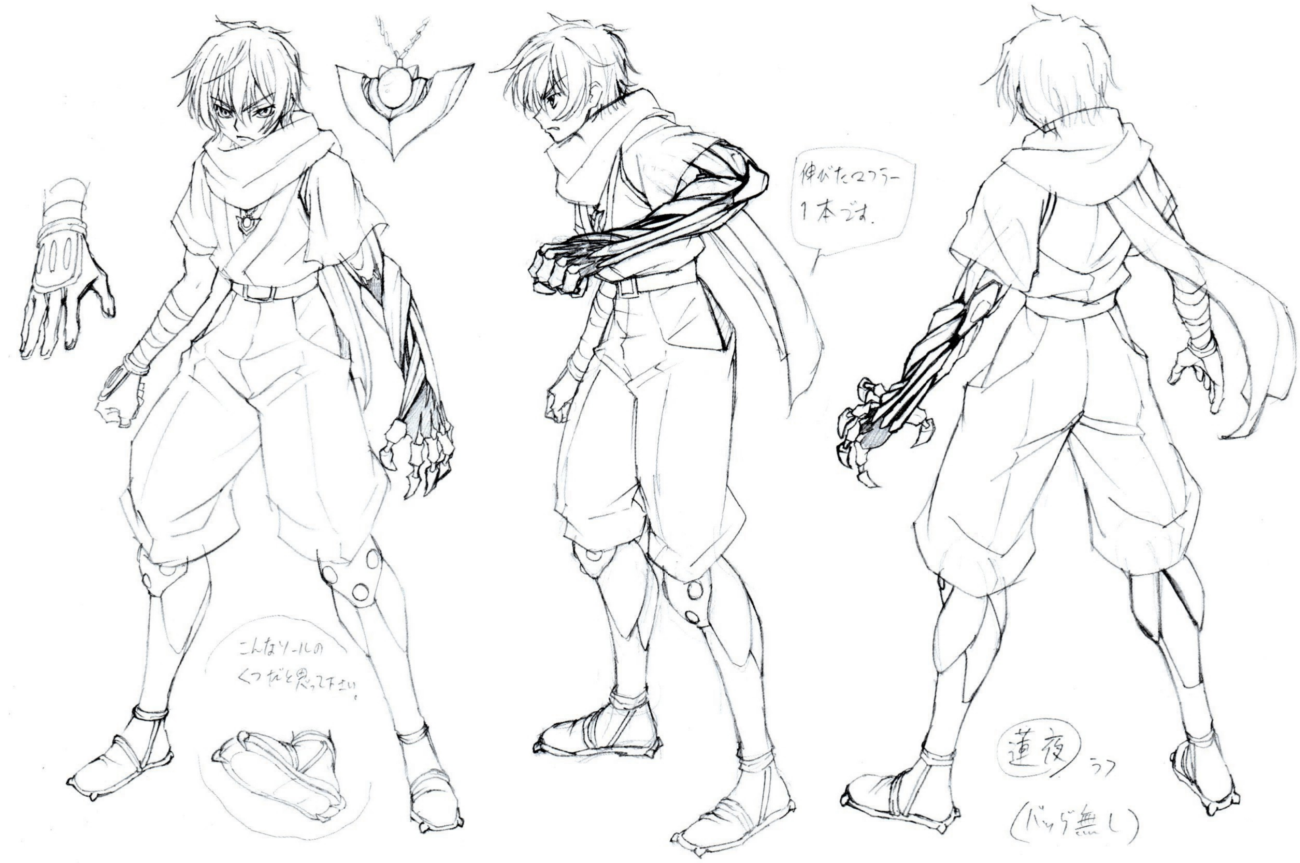



兜的なフォルム、と
とらえて下さい。
新ゼロ ラフ.

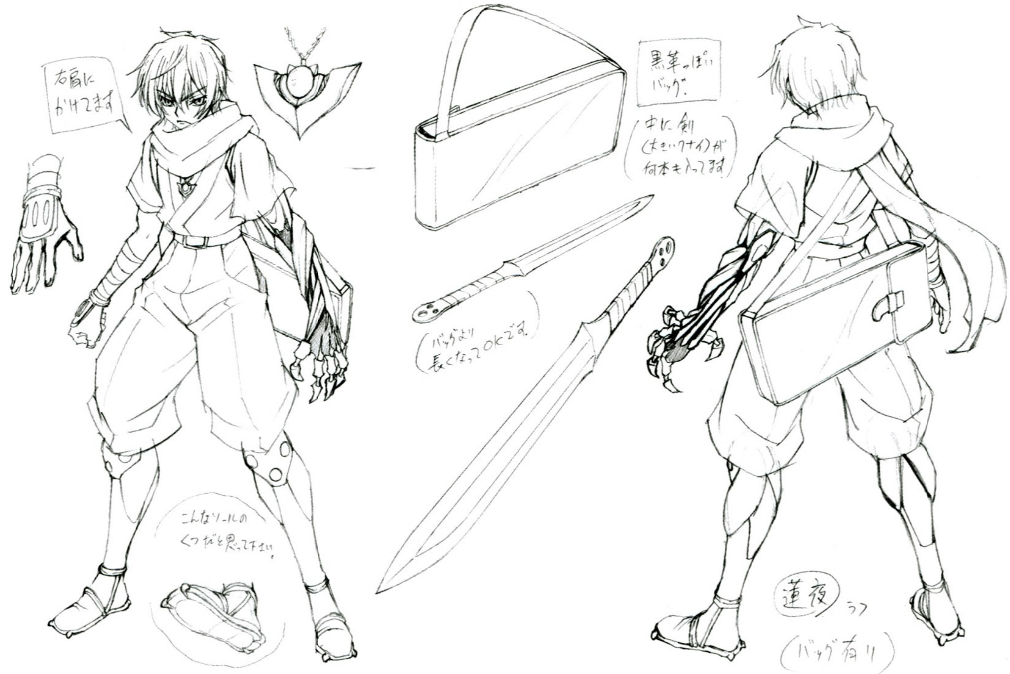

新ゼロ ラフ
(マントの下、参考)
新ゼロ ラフ

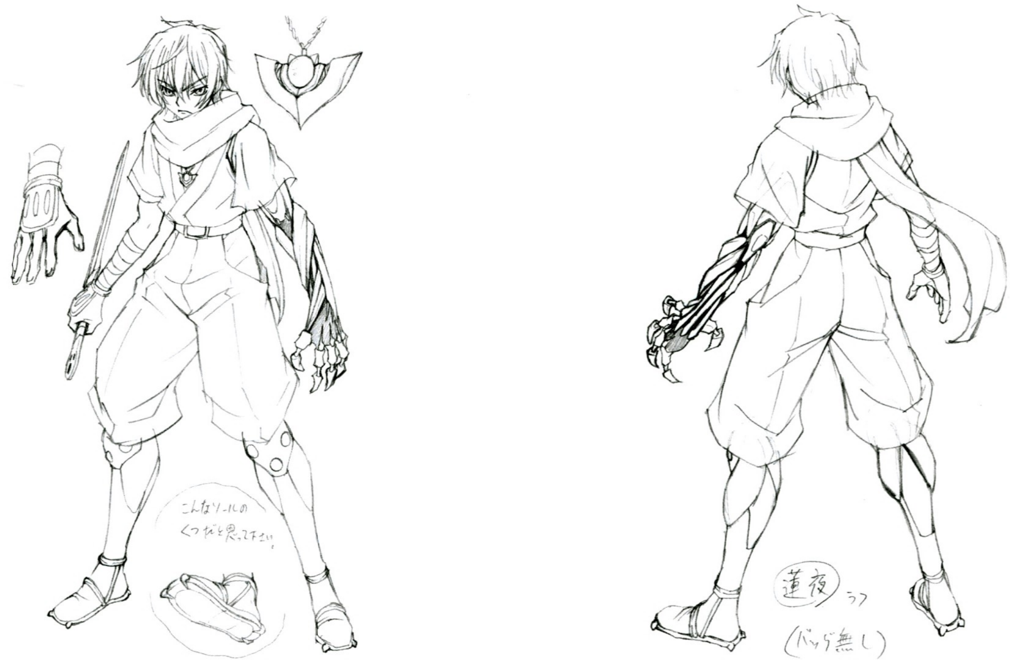

「スザクの剣」
新ゼロ ラフ
(マントの下参考)

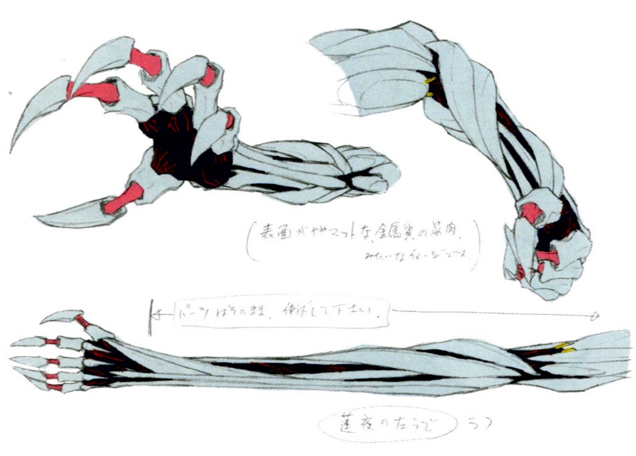
蓮夜

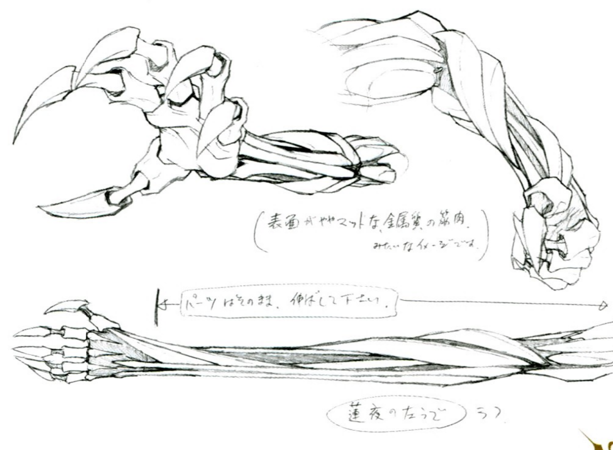

伸びたマフラー
1本です。
こんなソールの
くつだと思って下さい。
蓮夜 ラフ
(バッヂ無し)


基本、目元に前髪かかり気味です
蓮夜・表情 ラフ


右肩にかけてます
黒革っぽいバッグ。
中に剣(大きいクナイ)が何本も入ってます
バッグより長くなってOKです。
こんなソールのくつだと思って下さい。
蓮夜 ラフ
(バッグ有り)


こんなソールのくつだと思って下さい。
蓮夜 ラフ
(バッグ無し)


(表面がややマットな、金属質の筋肉。みたいなイメージです。)
パーツはそのまま、伸ばして下さい。
蓮夜のたうで ラフ


(表面がややマットな、金属質の筋肉。みたいなイメージです。)
パーツはそのまま、伸ばして下さい。
蓮夜のたうで ラフ

ギアジェネ4コマ
~コードギアス Genesic Re;CODE~

#001 記憶がない!



ぞっこんLOVE ☆ 1/4



なーんにもわからない ☆ 2/4



男の子だもの ☆ 3/4



かまとと ☆ 4/4

ギアジェネ4コマ
～コードギアス Genesic Re;CODE～
#002 教えてアゲル



ナイフは墓穴(はかあな)を掘るためにあったのか――☆

1/4



続けて――☆

2/4



完全にアンダスタン――☆

3/4



純粋なんだからね――☆

4/4

ギアジェネ4コマ
~コードギアス Genesic Re;CODE~

#003 膝枕っ?!



別にいいことしたいんじゃないんだからね——☆

1/4



もう何も頭に入ってこない——☆

2/4



フォーリンラブ——☆

3/4



ギアス——☆

4/4

ギアジェネ4コマ ～コードギアス Genesic Re;CODE～

#004 理解不能



何この能力——☆

1/4



わからないことだらけだよ——☆

2/4



メイド服しか分からなかった——☆

3/4



これは私を忘れた男へのささやかな復讐の物語—☆

4/4

ギアジェネ4コマ ～コードギアス Genesic Re;CODE～

#005 司書のお仕事



ギアジェネ4コマ
~コードギアス Genesic Re;CODE~

#006 アルの正体?!



どっちに転んでも怒られる ☆

1/4



何かあったの ☆

2/4



あくしろよ ☆

3/4



おかわり ☆

4/4

ギアジェネ4コマ ～コードギアス Genesic Re;CODE～

#007 紅羽という人



お前もな

1/4



何も説明できない

2/4



鍛錬が足りない

3/4



説明が追いつかない

4/4

ギアジェネ4コマ
～コードギアス Genesic Re;CODE～

#008 彼女の力?!



記憶にございません ☆

1/4



優しいギアスだな ☆

2/4



仙女の力 ☆

3/4



兄さまのバカ ☆

4/4

ギアジェネ4コマ
~コードギアス Genesic Re;CODE~

#009 思いはすれ違い



ゆっくりしていってね☆

1/4



そうなのかなぁ☆

2/4



男の人っていつもそうですね☆

3/4



魔神現る☆

4/4

ギアジェネ4コマ ~コードギアス Genesic Re;CODE~

#010 天才ゆえに



秒でアンダスタン☆ 1/4



頭いいなあ☆ 2/4



嫌そう☆ 3/4



すごい嫌そう☆ 4/4

ギアジェネ4コマ
~コードギアス Genesic Re;CODE~

#011 理解？できない？



してくれたかなぁ☆

1/4



賢い☆

2/4



ギアスはやめて☆

3/4



ってコト☆

4/4

ギアジェネ4コマ
～コードギアス Genesic Re;CODE～
#012 フィンブルの冬に迫る影



説得力 ☆ 1/4



バトル開始 ☆ 2/4



じ ☆ 3/4



スザク ☆ 4/4

ギアジェネ4コマ
~コードギアス Genesic Re;CODE~

#013 再会は衝撃的!!



友達かな☆

1/4



あるある☆

2/4



失った友達☆

3/4



友達じゃないのかな☆

4/4

ギアジェネ4コマ
~コードギアス Genesic Re;CODE~

#014 二人は仲良し？



誰も信用できない——☆

1/4



信用するしかない——☆

2/4



信用できる——☆

3/4



ピザ女——☆

4/4

ギアジェネ4コマ
～コードギアス Genesic Re;CODE～
#015 めぐり逢えたキセキ



全部バレてる ☆ 1/4



アッシュフォード学園生徒会復活 ☆ 2/4



混乱する記憶 ☆ 3/4



何もわからない ☆ 4/4

ギアジェネ4コマ
～コードギアス Genesic Re;CODE～
#016 いつまでも忘れない



説明してほしかった——☆

1/4



説明してほしい——☆

2/4



優しい声——☆

3/4



物語は続く——☆

4/4

「コードギアス Genesic Re;CODE」アル役・堀江 瞬

――さっそくですが、『コードギアス 反逆のルルーシュ』放送当時の2006年は、堀江さんも高田さんもデビュー前だったんですよね。

堀江：当時はまだ学生で、番組をリアルタイムで視聴していました。あの頃は今ほどアニメファンであることをオープンにできる時代ではなかったのですが『反逆のルルーシュ』はそこまで遠慮することなくクラスで話題にできました。毎週の気になる展開はもちろん、主題歌をFLOWさんが担当されていたのも要因だったと思います。

高田：女子の間でもクラスで話題になっていましたね。美男美女のキャラクターが多く、私の友人も「もしこの世界に転生したら……」みたいな話をよくしてくれました。

――その「コードギアス」シリーズに関わることになっていかがでしたか？

堀江：まずは不安と緊張ですね。なにしろ長く続く人気シリーズの、まったく新しい作品に出演するわけですから。はたしてファンの皆さんに受け入れてもらえるのか、そればかり気にしていました。
嬉しさを実感したのは、だいぶ後になってからでしたね。音泉さんで「ギアジェネらじお」という番組をやらせていただき、そこに届いたお手紙で「アルが定着しているな」と確信してようやく嬉しさがこみ上げて来ました。

高田：私も同じです。ルルーシュが主役ではない物語を受け入れてもらえるか不安でした。思い出すのは『ギアジェネ』がはじめて発表された2020年12月の「新プロジェクト発表会」ですね。あの時は『ギアジェネ』がどう受け止められるか不安と緊張しかありませんでした。でも「ギアジェネらじお」に「アルとギギを応援しています」というお手紙をいただいて、ようやく安堵と喜びを感じることができました。

――そもそもどういった経緯でこの企画が誕生したのですか？

谷口：「コードギアス」といえば、やはり初代の主人公であるルルーシュの印象が強いコンテンツです。それゆえに、このままルルーシュが主人公の物語を量産していると、すぐにでもコンテンツが閉じてしまう。そういった危機感が常にありました。そこでコードギアスという作品の世界を拡大するべく、新たな主人公を中心とした物語に挑戦してきました。それがアニメ『コードギアス 亡国のアキト』やマンガ『コードギアス 漆黒の蓮夜』『コードギアス 双貌のオズ』、そして本作『ギアジェネ』です。谷口悟朗監督や大河内一楼さんからも「コードギアスプロジェクト」を続けてほしい、「コードギアス」シリーズの世界観を広げてほしいという想いを託されていたので、『ギアジェネ』にはおもにコードやギアスといった設定部分でその役割を担ってもらいました。

――堀江さんと高田さんが演じるアルとギギは『ギアジェネ』オリジナルキャラクターです。お2人ともご自身の役柄に対してどのようなイメージを持ち、どのように演じたのですか？

堀江：先の展開を一切明かされず毎回の収録に挑んだのですが、アルが記憶喪失のキャラクターだったので、アルと同じ気持ちで演じることができました。謎多きキャラクターではありましたが、何かを知るタイミングがアルと同じですから、そこに対して悩むことはありません。むしろ少しだけキャラクターの背景を説明されていた高田さんのほうが大変だったのかなと思います。

高田：私のギギに対する最初の印象は「ミステリアスな存在」でしたね。しかし実際に演じてみると、あんなにおちゃめなキャラクターだと思わずギャップに驚きました。

堀江：立ち位置も性格もC.C.っぽいのかなと思いましたよね。

高田：思いました！ですから谷口（廣次朗）プロデューサーに思わず「どういうことですか？」とうかがった記憶があります（笑）。その後もライン編の後半でギギの過去が明かされ、どんどんと印象が変わっていく女の子なんだなと感じました。

谷口：そうですね。そこは狙い通りでした。ギギのキャラクター性そのものは最初から最後まで同じなんですが、彼女の過去やアルに対する想いを知ってもらうことでユーザーさんの印象が変わるように物語を組んでいたんです。ギギは一貫してアルに対する愛情しかないのですが、その愛情の深さの見え方が変わると言いますか。アルも記憶を失っただけで、ひたむきに進むキャラクター性は最初から最後まで変えませんでした。あの純粋さも生まれ持ったものなのでしょうね。堀江さんに声を当てていただいたことで、まっすぐな一面も加わりました。
また堀江さんの声と演技の印象から、終盤ではかっこいいセリフをあえて入れようと思いました。ラストバトル前夜、ルルーシュとの対話で決意を示すシーンなどがそうです。当初、アルの少年のような見た目から、かっこよさを感じさせる強い言い回しのセリフはあえて避けていたんです。ですからそこは、堀江さんに影響されて「成長」したアルの一面なのかもしれません。

――ライン編はアルとギギが仲良く不老不死になって物語の幕を閉じました。あの結末はどの段階で決まっていたのですか？

谷口：最初からです。ある意味、ルルーシュとC.C.のコンビと対になる存在にしようと思いました。ルルーシュとC.C.は死を望んでいますが、アルとギギは生きたいと思う人たちです。そこから逆算して全体のストーリーを構築しました。ゼロの正体もはじめから決めていましたね。

――10章ではアルが球体になっている間の出来事が描かれました。『復活のルルーシュ』のワンシーンを別角度で描写していましたが、映画の制作中はどのような解釈だったのですか？

谷口：映画の制作中はそのような設定ではなく『ギアジェネ』で生まれたものです。谷口監督に「この黒いのは何ですか？」とうかがったところ、「心残りの集合体みたいなものだよ」とおっしゃったので使えるぞと。そして「これをアルにしてもいいですか？」と監督に尋ねたら快諾いただいたのでストーリーに盛り込みました。

堀江：そうだったんですか!?

谷口：そうなんですよ。

高田：へー！

――『復活のルルーシュ』の見方が変わりますね。

谷口：『ギアジェネ』の劇中で「皇暦2019年1月 イルクーツク」という言葉が何度も繰り返し出てきますが、あれも意図的です。『復活のルルーシュ』の時系列であることを印象付けようとしたからですね。

高田：途方もないことをやられているんですね。

谷口：そのあたりは、誰がどの時系列で何をしているか、すべて年表にまとめています。未公開の情報も書き加えているので公開できませんけど（笑）。

堀江：見てみたいな……。

高田：個人的な感想ですけど、K.K.の境遇はもう少しどうにかならなかったのでしょうか？

谷口：残酷ですがしかたありません。あれくらいの過去がないと人類を滅ぼそうなんて思わないですから。ただ、もしギギのことを諦めることができていたら違う道があったのかもしれませんね。

――おもしろいのは、アルだけ復讐が2段階なんですよね。

谷口：両親の仇であるジュードを討った時点で、実は復讐は終わっているんですよね。それとは別に、ギギを奪われたことに対する復讐もあります。それはアルが記憶を失っているキャラクターだからできたことですね。

×ギギ役・高田憂希×谷口プロデューサー鼎談

――期間限定イベントも印象的でしたが、特に印象に残ったイベントはどれですか？

高田：ハロウィンイベントは、高レアリティのギギがはじめて実装されたので必死にガチャを回して取りましたよ。すごくかわいかったです（笑）。

堀江：アルも「姉に着せられた弟」みたいな衣装がありましたね（笑）。

谷口：私はIFのシャーリーとか、ナナリーが皇帝になるお話とか、本編のパラレルストーリーを多く書いた覚えがあります。

堀江：業（カルマ）スザクとかありましたよね。もともと「コードギアス」シリーズのキャラクターは過酷な運命を背負いがちですけど、業スザクはそれを軽く超えていました。僕の知人からも直接、「これ以上スザクを苦しめないで！」と連絡が来たほどです（笑）。

谷口：誉め言葉だと思って受け止めます。反発するのか、それとも苦難を受け入れるのか、試練を与えられて輝くキャラクターが一番魅力的だと思っています。谷口監督や大河内さんたちから、これでもかと試練を与えられていたルルーシュやスザクたちもその試練を乗り越えようとする姿は非常に輝いていましたから。

――ルルーシュたちの子供が登場した時はユーザーの反応が大きかったですよね。

堀江・高田：あー！

谷口：遺伝子操作で誕生した子供たちだったのですが、PVの時点では当然ネタバレをしないので反響が凄かったです。単純に「お父さん」と呼ばれるルルーシュの反応を見たかったのもありますが、ルルーシュやスザクたちが、その未来を生きていく若い存在のためにどう動いていくのかを見たかったという意図が強かったですね。

高田：「コードギアス」をずっと追いかけているファンさえ初めて見る景色ばかりで凄いですよね。

――今後、見てみたい新しい景色はありますか？

高田：私はロイドさん推しなので、ロイドさんの日常を見てみたいです。

堀江：僕はラクシャータさんが好きなのでVRで耳かきをしてほしいです（笑）。

高田：あー……。なるほど!!（笑）

谷口：やってみたいと思うのは、「コードギアス」の世界に転生した人の話ですね。たとえばユーフェミアがめちゃくちゃ好きな人が転生して、あの悲劇をどうにか食い止める話とか。あとは実写をやってみたいです。たとえば一般人の視点で描くブラック・リベリオンとか。そういった変化球の企画はなかなか実現できませんけどね。

――「ギアジェネらじお」やツイッタースペースなどの関連企画も『ギアジェネ』の魅力のひとつです。振り返っていかがですか？

高田：楽しい番組でしたよね。作品の話題もありつつバラエティ要素もあって、この3人のチームワークを高めてくれました。

堀江：確かに指令の企画は、仲良くなるにはめちゃめちゃありがたかったですね。

高田：指令をもらって、それを堀江くんが実行して、その指令の内容を当てるという。イタズラグッズの、電流が流れるペンを使った罰ゲームとか。

堀江：怖すぎて拒否し続けた結果、収録時間を押すという。指令については高田さんの観察眼の凄さに驚きました。「何を何回する」といった指令で回数まで当てていましたからね。探偵ですよ！

谷口：普段から勘はいい方なんですか？

高田：そうでもないと思うんですけど……。指令があるのはわかっていますし、きっと嘘をついているはずなので、どんどんと注意深くなっていったんじゃないかと思います。それにリスナーさんも、きっと堀江くんの罰ゲームが見たいはずだと（笑）。それで打ち合わせの時点でも不審な動きをしていると「それ指令？」「違う」とジャブを打ち合ったりしていましたね。そもそも堀江くんは普段から挙動がおかしいんですよ（笑）。

堀江：計算ですよ、ブラフです。

高田：そうなの!?

堀江：いえ、普段からそうかもしれません……（笑）。

――「ギアジェネらじお」は歴代出演者のゲストでいらっしゃいましたが、ルルーシュ役の福山 潤さんと番組でお会いしていかがでしたか？

堀江：当時の収録がすごく大変だったというお話をうかがいました。収録時間がしだいに長引き、スタート時間を早めるまでに至ったと……。

高田：皆さんスケジュールギリギリまで、なみなみならぬ熱量を注いでいたみたいですね。これも福山さんのお話だったと思いますけど、監督、音響監督、演出さんそれぞれで言うことが違うから大変だったと。みなさんの中にルルーシュというキャラクターイメージがあるので、そのひとつひとつを解釈してかみ砕いて演じていったという話をうかがい、めちゃめちゃ体力を使う現場だったんだなと思いました。

堀江：それを福山さんが冗談交じりに「生き地獄」と表現されていて（笑）。

高田：ほかにも福山さんの背中が物理的にも大きくなっていったというお話が印象的でした。座長として成長するとともに、ルルーシュを演じるにはもっと体力が必要だということで鍛えたらしいんです。

――それでは最後にファンの皆さんへメッセージをお願いします。

堀江：このプロジェクトに関らせていただき、当初は不安や緊張などがありましたが、今は本当にありがたくて幸せで濃密な期間をすごさせていただけたなと思います。『ギアジェネ』がきっかけで応援してくださるようになった方もいて、たくさんの愛と、つながりと、色々なものをいただくばかりの期間でした。一旦は区切りがつきましたが、また僕はしばらくいち「コードギアス」ファンに戻り、皆さんと同じ目線でこのプロジェクトを見守っていきたいと思います。

高田：私も当初は不安の方が大きかったのですが、ラジオ、ツイッタースペース、生配信を通じて応援やメッセージをいただけるのが本当に嬉しくて、改めてとても愛されている作品に関らせていただいているなと感じました。このプロジェクトが続く限り、いちユーザーとしても楽しめたらと思うので、引き続き応援してくださると嬉しいです。またライン編がとても素敵な物語として完結しましたから、いずれ映画とか別の形で見られたら嬉しいです（笑）。

谷口：『反逆のルルーシュ』だけをご覧になっていると『ギアジェネ』は異色に思えるかもしれません。ただ「コードギアス」というコンテンツとして見た時にはひじょうに重要な意味を持つ作品としてプロジェクトを広げる存在になっています。私の中では基本的に、一度登場したキャラクターはパラレルなキャラクターを除き、きちんとコードギアス世界に存在しているという考えなので、いつかアルとギギもどこか別の物語に顔を出すんだろうなと思っています。個人的には次の再会が楽しみですね。みなさんもその再会を楽しみにしていただければと思います。

インタビュー：江崎 大　ライター：気賀沢昌志



コードギアス Genesic Re;CODE Archives

発行日：2023年12月15日
企画・発行：株式会社バンダイナムコフィルムワークス

デザイン：小林博明（K プラスアートワークス）
小林聡美（K プラスアートワークス）

ギアジェネ4コマ：若林稔弥

協力：株式会社 JORO
株式会社博報堂 DY メディアパートナーズ
株式会社 TIAM
アニメ！アニメ！

印刷：株式会社光陽社

【製品に関するお問い合わせ先】
バンダイナムコフィルムワークス　お客様センター
（営業時間：午前10時～午後5時　土・日・祝日・年末年始を除く）
【公式 HP】https://www.bnfw.co.jp/contact/

Printed in Japan　TU-8521